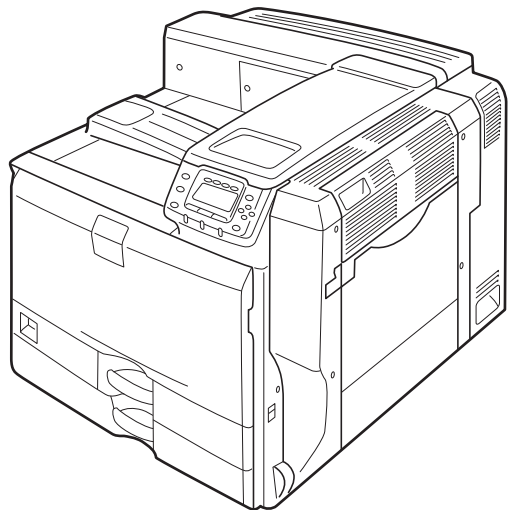
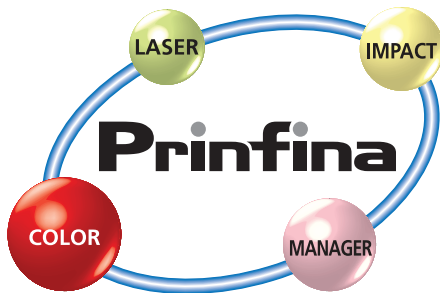


HITACHI
Inspire the Next

日立カラーページプリンター
Prinfina COLOR CX4510

Prinfina

PC-PK4510シリーズ ページプリンター取扱説明書 ハードウェアガイド



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

■重要なお知らせ

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- (4) 本製品を運用した結果については(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 弊社指定のオプションまたは消耗品以外を装着してのトラブルについては(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■プリンターの信頼性について

本プリンターは、一般事務用を意図して設計・作成されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

■規制、対策などについて

●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●高調波電流規格：JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当の入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

●プリンターでの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘らず、法律に違反し、罰せられます。

(1) 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙
 - ・関連法規 刑法 第148条、第149条、第162条
 - ・通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
 - ・郵便切手類模造等取締法
- ・紙幣類似証券取締法
- ・印紙等模造取締法 等

(2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
 - ・関連法規 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
 - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

(3) 著作権法で保護されているもの

- ・著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

●輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

■保守部品について

本プリンターの保守用部品の保有期限は製造打ち切り後5年です。

■著作権についてのお知らせ

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。
また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

添付品に欠損・欠品等ありましたら、担当営業またはご購入先までご連絡ください。

お問い合わせ先

●プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ

HITAC カスタマ・アンサ・センターにお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザープログラム等の技術支援は除きます。

また、明らかに故障であると思われる内容につきましては、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

HITAC カスタマ・アンサ・センター（HCA センター）

フリーダイヤル 0120-2580-12

受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

■コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

●故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書（本書）をご確認ください。

故障と判断される場合は販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

プリンターを安全にお使いいただくために

● 安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
 - ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

● シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。



これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

注意

これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



【表記例1】感電注意

△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



【表記例2】分解禁止

⊘の図記号は行ってはいけないことを示し、⊘の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。



【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け

●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

● 操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡ください。

● 自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

警告



異常な熱さ、煙、異常音、異臭

万一、異常な熱さ、煙が出ている、異常音、へんなにおいがするなどの異常が発生した場合は、電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。すぐに電源プラグを抜けるように、機械は電源コンセントに出来るだけ近い位置に設置し、コンセントの周りには物を置かないでください。



アース線の接続

アース線を必ず接続してください。アースが接続されないと、万一、漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

- ・コンセントの N 線がアースに接続されていることを確認の上、接続してください。
- ・アース線のアース接続部と専門業者の施工したコンセントのアース端子を確実に接続してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつながぐ前に行ってください。
- ・アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電の原因になります。
- ・移動後にも必ずアース線を接続してください。



使用する電源

専門業者の施工した AC100V、50/60Hz、15A の専用コンセント以外には接続しないでください。パソコンなどのサービスコンセントには接続しないでください。容量不足で過熱し発煙や火災の原因になります。



電源コードの取り扱い

同梱されている電源コードセットは本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、ものを載せたり、押しつけたり、引っ張ったり、折り曲げたり、熱器具のそばで使用すると電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。



装置内部への異物の混入

通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や液体や燃えやすい物などを入れてしないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



電源プラグの抜き差し



- ・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- ・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- ・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



電源プラグの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。

- ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
- ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- ・グラグラしないコンセントを使ってください。



装置の内部

本書の指示に従って行う作業を除いて、安全のため装置内部は不用意に手を入れないでください。機構部などでけがをする原因になります。

本書の指示による作業で装置内部を点検する時は、ネックレスやブレスレットなどが装置内部に触れないように注意してください。やけどや感電の原因になります。



装置上に物を置く

花瓶、植木鉢などの水の入った容器や虫ピン、クリップ、アクセサリなどの小さな金属物を置かないでください。内部に入った場合、そのまま使用すると、感電や発煙、発火の原因になります。



可燃性のガスや揮発性液体の近くでの使用

可燃性のスプレーやマニキュア、ペディキュア、除光液、アルコール、シンナーなど揮発性の液体は、プリンターの近くまたは内部で使ったりおかないでください。プリンターの中に入って引火すると火災の原因になります。



修理・改造・分解

本書の指示に従って行う紙詰まりの処理や消耗品の交換、オプションなどの増設作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。装置内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、火災や感電、やけど、失明の原因になります。



タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、水道の蛇口付近、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、加湿器のそば、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所、雨や雪が降りかかるような場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

本体内部にほこりが溜まることによって、内部の精密部品の冷却を妨げ、故障ややけどの原因になります。



温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合や空調を入れた直後などで急激な温度変化が生じた場合、装置の表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因になります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。物を置いたり立てかけたり、壁の近くで使用して通気孔をふさがないでください。ベッドやソファ、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。



日本国以外の使用

本プリンターは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており本プリンターは適合していません。



電源スイッチについて

電源を切っても、一部の回路には通電されています。休暇や旅行など長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。万一、部品破損時には発煙、発火の原因になります。



落下などによる衝撃

装置を落下させたり、ぶつけたりするなど過大な衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



トナーカートリッジ

トナーカートリッジ(使用済みトナーを含む)またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。カートリッジ内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったりトナー粉がはねたりして、やけどや火災の原因になります。



用紙やトナーカートリッジ

用紙やトナーカートリッジ(使用済みトナーを含む)、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。



掃除機の使用

掃除機を使用する場合はトナー専用掃除機を使用してください。トナー専用掃除機以外ではトナーが飛散したり粉塵爆発することがあります。



ポリ袋の取り扱い

装置梱包用のポリ袋は、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。取り出したらすぐにおさまの手の届かない所へかたづけてください。



オプションの増設

オプションを接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンターから外してください。また、マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記されたオプションを使用してください。それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる装置の故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。

・ボードを止めるネジはしっかりと締めてください。



プリンターの移動

プリンターを移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類や転倒防止器具などを外したことを確認の上行なってください。接続したまま移動すると、装置やコードが変形したり傷ついたりして火災や感電の原因になります。

外付けのオプションを追加している場合は、取り外してから移動してください。一緒に移動すると落下してけがの原因になります。

注意



プリンター内部品への接触

装置内部には高温の部分があります。使用中あるいは使用直後は定着ユニットや「高温注意」のラベルが貼ってあるその周囲は非常に高温になっていることがあります。

・部品が常温になるまで約30分以上待ってください。

・定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。

触れるとやけどの原因になります。



接続端子への接触

接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。



金属など端面への接触

装置の移動、オプションの追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意して触れてください。または、綿手袋を着用してください。けがをするおそれがあります。



プリンターの移動

プリンター本体は約95Kgあります。必ず4人以上で移動してください。

機械を移動するときは、両側面にある運搬用取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

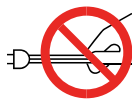
500枚給紙テーブルは約13.5kg、1000枚給紙テーブルは約22kg、2000枚給紙テーブルは約24kgあります。

給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



アルミ電解コンデンサーについて

装置に使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、1日に約8時間、1ヶ月で25日間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液の漏れは、発煙・感電の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を超えて使用する場合は、保守部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。



電源プラグの抜きとりについて

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。



レーザー光について

レーザー光は人体に有害となるおそれがあります。そのため、本装置内部で発生する放射は保護ケースと外部カバーによって保護されており、お客様が通常の操作をする場合にはレーザー光が漏れることはありませんが、安全のために以下の注意事項を必ずお守りください。

・本書で指示された以外のカバーは絶対に開けないでください。レーザー光が漏れて目に入った場合、目に傷害が起こる原因になります。レーザー光は目に見えませんが、注意が必要です。



不安定な場所での使用

ぐらついた台の上や傾いたところ、狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



トナーについて

・トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。

・トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。

・トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

・トナーを飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。

必要に応じて医師の診断を受けてください。



トナーについて

紙詰まりなどで用紙を装置内部から取り除く時は、紙詰まりしている用紙の上ののっているトナーが飛び散らないように丁寧に取除いてください。手や衣服がトナーで汚れた場合は、すぐに水で洗い流してください。温水で洗うなど過熱するとトナーが融着しとれなくなることがあります。



目的以外の使用

踏み台やブックエンドなど、プリンター本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりして、けがや故障の原因になります。乗ったり、よりかかったりしないでください。こわれたり、倒れたりしてけがの原因になります。

重いものを置かないでください。装置が破損するおそれがあります。また、バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。

注意



オプションの取り付け

オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが OFF になっていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。



信号ケーブルについて

ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。また大切なデータが失われるおそれがあります。また、ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続装置などの故障の原因になります。



電源プラグ

電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。埃がたまると火災の原因になります。



換気について

狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



小さなお子さまなどの使用時

小さなお子さまなどがお使いになるときは、必ず大人の方の見守りが必要です。カバーに指を挟んだりして、けがの原因になります。トナーカートリッジなどの消耗品はお子さまの手が届かないところへ保管してください。



用紙について

ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙などの導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

用紙を補給するときや紙づまりを取り除く時は用紙の端で手を切ったりしないように注意して取り扱ってください。

用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

注意



屋外での使用

屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



高温になるところでの使用

直射日光が当たる場所やストーブのような熱機具の近くに置かないでください。故障の原因になります。



特殊な環境での使用

急激な温度変化や湿度変化がある場所、振動がある場所、強い磁気や電磁波を発生する場所の近く、実験室など化学反応を起こすような場所、塩分を多量に含んだ空気や毒性のガスを含んでいる場所には設置しないでください。使用した場合、あるいは使用しない場合でも故障の原因となります。



磁気を嫌う物について

トナーカートリッジにフロッピーディスクなど、磁気を嫌う製品を近づけないでください。データ破損などの原因になることがあります。



高電力機器との使用

エアコン、コピー機、シュレッダーなど高電力機器と同じコンセントやブレーカで使用すると、ノイズにより文字化けなどが発生する場合があります。どうしてもこれらの機器と同じコンセントで使用することが避けられない場合には、フィルタ付 OA タップなどをご使用願います。



静電気について

プリンターやオプションは精密機器です。わずかな静電気も故障の原因になります。あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。



電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・コンセントを別にする



プリンターの廃棄

プリンターや消耗品を廃棄する時には、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、お買い求め先にご相談いただくか、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、(社) 全国産業廃棄物連合協会に用意されています。

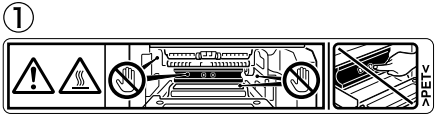
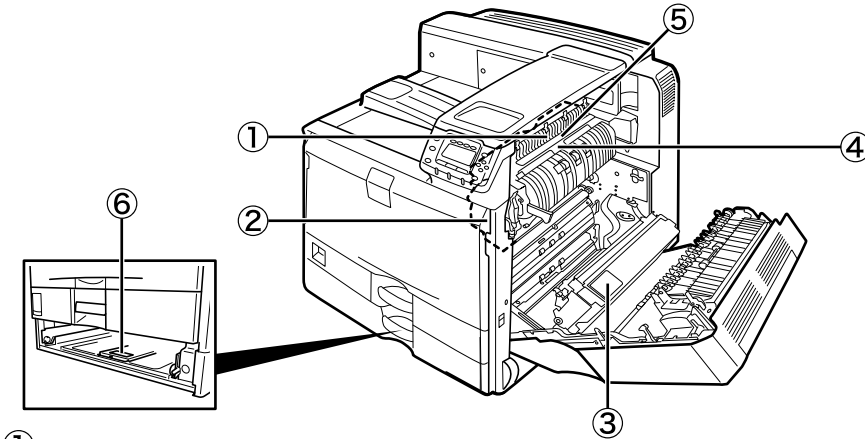


トナーカートリッジの回収

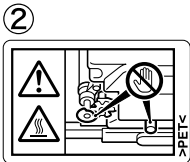
使用済み消耗品（トナーカートリッジ）の回収を行っております。ご購入いただいた販売店へのご依頼、あるいはホームページでのお申し込みをお願いいたします。

警告、注意のラベルまたは刻印の位置について

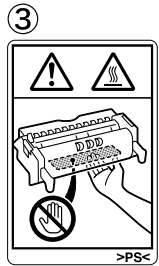
本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、**▲警告**、**▲注意**または刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。



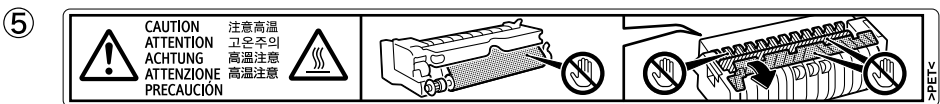
ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。



ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。



機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて定着ユニットの温度が十分に下がるまでお待ちください。



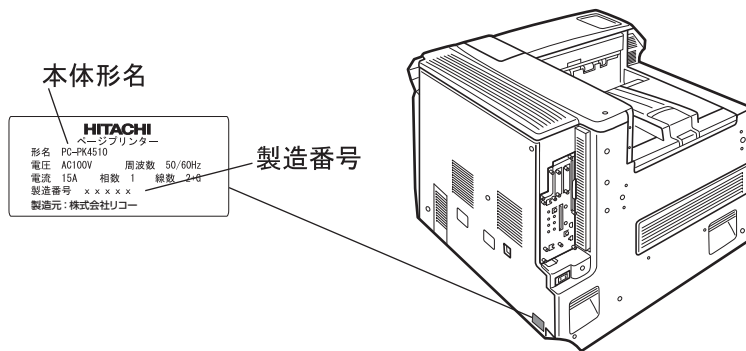
ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。



機械内部には高温の部分があります。このラベルが貼ってある部分には触れないでください。やけど(けが)の原因になります。

ASZ241S

本体形名および製造番号の表示位置



- 本体形名、製造番号の書かれたラベルは、サービスや保守の際の確認に必要です。はがさないでください。

● 省エネモードについて

・低電力機能

- ・本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- ・省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

・機能の仕様

低電力機能	消費電力	5.8W
	省エネモードへの移行時間	1分
	復帰時間	29秒以下

・エネルギー消費効率

本機のエネルギー消費効率は、以下のとおりです。

区分名	エネルギー消費効率
A	302kWh/年

● 再生紙

環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

目次

プリンターを安全にお使いいただくために	
使用説明書について	5
使用説明書の分冊構成	5
各使用説明書の記載内容	6
マークについて	7
商標・略称について	8

1. 各部の名称とはたらき

全体	9
背面	11
内部	12
操作部	14
画面	16
表示画面とキー操作について	17

2. オプションを取り付ける

オプションの構成	19
オプション取り付けの流れ	20
オプションの取り付け	21
コントローラーボードを取り付けるときの注意	24
増設トレイユニットまたは専用キャスターを取り付ける	25
500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットする	28
500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルを取り付ける	31
専用キャスターを取り付ける	35
小サイズ用紙対応カセットを取り付ける	39
SDRAM モジュールを取り付ける	42
アカウント拡張モジュールを取り付ける	46
拡張 HDD を取り付ける	50
USB ホストボードを取り付ける	55
拡張エミュレーションカードやセキュリティカードを取り付ける	57

3. パソコンとの接続

イーサネットケーブルで接続する	59
LED の見かた	60
USB ケーブルで接続する	61

4. インターフェース設定

イーサネットを使用する	63
NetWare のフレームタイプを設定する	67
通信速度を設定する	69

5. 用紙のセット

使用できる用紙の種類とサイズ	71
----------------	----

セットできる用紙の用紙厚	75
用紙をセットする	76
本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブルに用紙をセットする	76
自動検知されないサイズの用紙をセットする	79
不定形サイズの用紙をセットする	81
用紙の種類を設定する	83
2000枚給紙テーブルに用紙をセットする	85
用紙の種類を設定する	86
手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする	87
定形サイズの用紙をセットする	87
不定形サイズの用紙をセットする	90
用紙の種類を設定する	92

6. 消耗品の交換

トナーを交換する	95
感光体セットを交換する	99
廃トナーボトルを交換する	106

7. 清掃

清掃するときの注意	111
フリクションパッドを清掃する	112
本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブル	112
2000枚給紙テーブル	114
レジストローラー周辺を清掃する	116
防じんガラスを清掃する	118

8. 調整

色ずれを補正する	121
カラー階調を補正する	123
階調の補正値を設定する	124
カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた	128
階調の補正値を初期値に戻すには	130
印刷位置を調整する	132

9. 困ったときには

操作部にメッセージが表示されたとき	135
ブザー音が鳴ったとき	150
印刷がはじまらないとき	151
パソコンとケーブルで直接接続しているとき	152
思いどおりに印刷できないとき	154
その他のトラブルシューティング	160

10. 紙づまりの対処

用紙がつまったとき	163
紙づまり（A）が発生したとき	164
紙づまり（B）が発生したとき	166
紙づまり（C）が発生したとき	168

紙づまり (Y) が発生したとき	171
紙づまり (Z) が発生したとき	172
両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき	174

11. 付録

保守・運用について	177
使用上のお願い	177
保守・運用	178
移動	179
近くに移動する	179
プリンターを輸送する	180
廃棄方法	181
プリンター	181
消耗品	181
消耗品一覧	182
トナーカートリッジ	182
感光体セット	183
廃トナーボトル	183
印刷用紙について	184
推奨紙について	184
使用できる用紙について	185
用紙に関する注意	187
用紙をセットするとき	187
用紙の取り扱い・保管について	187
用紙の種類ごとの注意	188
普通紙	188
厚紙	189
OHP フィルム	190
レターヘッド紙	191
ラベル紙	192
光沢紙	193
コート紙	193
特殊紙	194
封筒	194
郵便ハガキ	196
使用できない用紙	199
印刷範囲	200
関連商品一覧	201
外部オプション	201
SDRAM モジュール	201
拡張エミュレーションカード	201
拡張ボード	202
拡張 HDD	202
セキュリティカード	202
インターフェースケーブル	202
仕様	203
本体	203
電波障害について	205
500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル	206
2000 枚給紙テーブル	206
拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ B	206
注意と制限	207
運用上の注意制限	207

用紙について	207
消耗品について	208
用紙が詰まったとき	209
RPCS プリンタードライバーに関する注意事項	209
PostScript プリンタードライバーについて	213
プリンタードライバーに関する共通注意事項	214
TCP/IP 使用時の注意と制限	215
設定時	215
電源入/切時	215
印刷時	215
Network Monitor for Client に関する注意事項	216
Network Monitor for Admin に関する注意事項	219
形名の読み替え	220
CD-ROM 内の「Readme」を必ずお読みください	221
その他	221
内蔵フォント	223
有償定期交換部品と有償寿命部品について	224
寿命および保守について	226
装置寿命	226
保守部品の保有期間	226
サービス期間について	226
サポート対象外機能一覧	227
本体、オプション、消耗品一覧	228
最新ソフトウェアのダウンロード	230
最新の OS について	230
索引	231

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

◆かんたんセットアップ



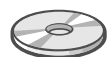
本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバをインストールするまでの手順を説明しています。

◆クイックガイド



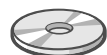
本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

◆ハードウェアガイド（本書）（HARDWARE.pdf）



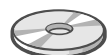
付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

◆ソフトウェアガイド（SOFTWARE.pdf）



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。プリンタードライバのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

◆セキュリティガイド（SECURITY.pdf）



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。セキュリティ強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

◆ PostScript3 ガイド (PS3.pdf)



付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。PostScript3 に関する情報、使用方法などについて説明しています。

↓ 補足

・ PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

各使用説明書の記載内容

本機に添付されている、説明書の記載内容を簡単に説明します。

かんたん セットアップ (紙面)	ハードウェア ガイド (PDF)	ソフトウェア ガイド (PDF)	PostScript3 ガイド (PDF)	クイック ガイド (紙面)	セキュリティ ガイド (PDF)
プリンターの 設置	お使いいただく ための注意事項	ソフトウェア ガイド	PSドライバーの インストール(Mac)	お使いいただく ための注意事項	認証の概念と 運用
オプションの 取り付け	プリンターの 概要紹介	ユーティリティ プリンタードライバ のインストール	PSドライバーの 設定 (Mac)	各部の名称	情報漏洩を防止する
ケーブルの 接続	オプションの 取り付け	プリンタードライバ の設定	PSドライバーの インストール(Win)	用紙がまったとき	本機へのアクセス 管理
インターフェースの 設定	インターフェース ケーブルの接続	いろいろな印刷 の操作	PSドライバーの 設定 (Win)	困ったときには	ネットワークの セキュリティ強化
プリンタードライバ のインストール	インターフェースの 設定	プリンターの 設定	設定項目の一覧	消耗品の交換	セキュリティ強化機能
	用紙のセット	プリンターの 監視		メッセージ一覧	
	消耗品の交換	ネットワークプリンター の設定			
	プリンターの 清掃・調整				
	困った時の 対処				
	消耗品のご案内 と注意事項				
	仕様				

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

商標・略称について

「NetWare」は、Novell, Inc. の登録商標です。

「Macintosh」「MacOS」「漢字 Talk」「AppleTalk」「EtherTalk」「LocalTalk」「TrueType」は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

「UNIX」は、X/OPEN Company Ltd. がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

「SunOS」「Sun Workstation」「NIS (Network Information Service)」は、米国サンマイクロシステムズ社の商標または登録商標です。

「Adobe」「Adobe ロゴ」「PostScript」「PostScript 3」「PostScript ロゴ」は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標または商標です。

「Microsoft」「MS-DOS」「Windows」「Windows NT」は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。

「HP」「HP-GL」「HP-GL/2」「HP-UX」は、日本ヒューレット・パッカード社の登録商標です。

「平成明朝体 W3」「平成角ゴシック体 W5」は、財団法人日本規格協会フォント普及センターの商標です。

その他の製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

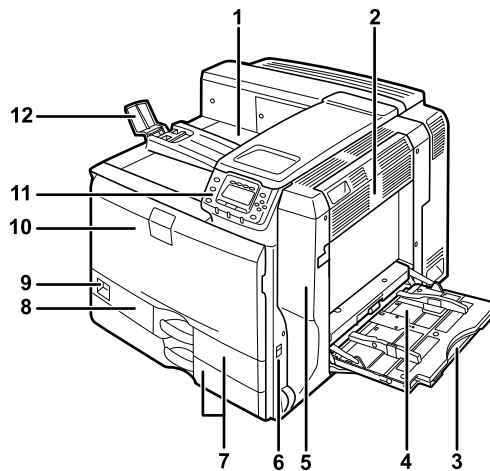
1. 各部の名称とはたらき

1

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

プリンター前面・右側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。




ASZ002S

- 1 本体トレイ**
印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。
- 2 右上カバー**
つまった用紙を取り除くときに開けます。
- 3 延長トレイ**
A 4よりも大きい用紙を手差しトレイにセットするときは延長トレイを引き出します。セットできる用紙サイズと種類については、P.71 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- 4 手差しトレイ (マルチ)**
用紙をセットします。普通紙で最大 100 枚までセットできます。
- 5 右カバー**
つまった用紙を取り除くときに開けます。
- 6 取っ手**
本体を持ち上げるときに引き出します。
- 7 給紙トレイ [トレイ 1]、[トレイ 2]**
用紙をセットします。それぞれ、普通紙で最大 550 枚までセットできます。

8 左前カバー

廃トナーボトルを交換するときには開けます。廃トナーボトルには、印刷時に排出されるトナーが回収されます。

“廃トナーボトル満杯” のメッセージが表示されたら交換します。

9 電源スイッチ

プリンターの電源を On / Off の状態にします。

10 前カバー

トナー、感光体セットを交換するときや清掃を行うときに開けます。

11 操作部

キーを押してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

12 エンドフェンス

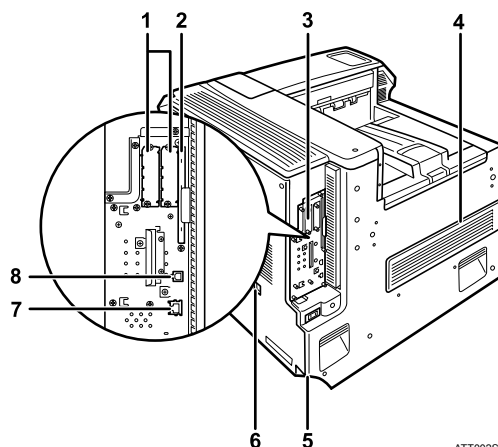
A3より大きなサイズの下紙に印刷するときには起こします。

参照

- P.71 「使用できる用紙の種類とサイズ」

背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。

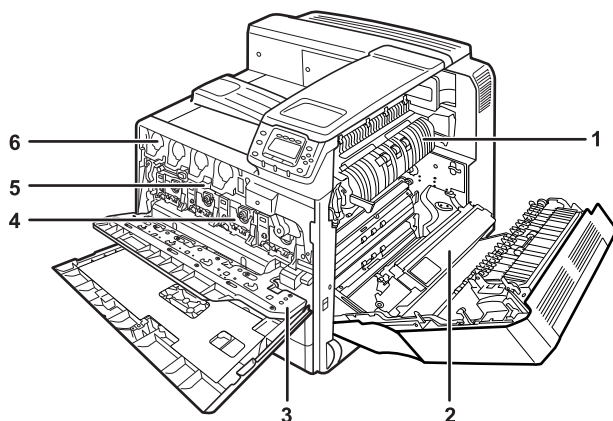


- 1 拡張インターフェースボード取り付け部**
拡張インターフェースボードを取り付けることができます。
右側のスロットに、USB ホストボードを取り付けます。
- 2 拡張カード用スロット**
拡張エミュレーションカードを取り付けます。
- 3 コントローラーボード**
SDRAM モジュールやアカウント拡張モジュール、拡張 HDD を取り付けるときに、このボードを引き出します。
- 4 吸気口**
機械内部の熱を抑えるために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。
- 5 本体電源コネクタ**
プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。
- 6 除湿ヒータースイッチ**
湿度が高く給紙トレイの用紙が吸湿すると、適正な印刷品質が得られないことがあります。除湿ヒーターはこれを防止します。湿度が高いときはスイッチを「On」にします。
- 7 イーサネットポート**
プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。
- 8 USB ポート**
プリンターとパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。

内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



ASZ006S

1 定着ユニット

“定着ユニットの交換時期です”または“定着ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。定着ユニットの交換については、お客様にて交換願います。

2 転写ローラー

“定着ユニットの交換時期です”または“定着ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。転写ローラーの交換については、保守会社に連絡してください。転写ローラーは定着ユニットと同時期に交換します。

3 中カバー

感光体セットを交換するときや清掃を行うときに開けます。

4 感光体セット

ブラック用の感光体が1本、カラー用の感光体セットが3本セットされています。以下のメッセージが表示されたら交換します。

- ・“ブラック感光体ユニットの交換時期”
- ・“ブラック感光体ユニット交換時期”
- ・“カラー感光体ユニット交換時期”
- ・“カラー感光体ユニットの交換時期”

また、以下のメッセージが表示されたら交換時期が間近です。新しい感光体セットを用意してください。

- ・“ブラック感光体ユニットもうすぐ交換”
- ・“カラー感光体ユニットもうすぐ交換”

5 中間転写ユニット

“中間転写ユニットの交換時期です”または“中間転写ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。中間転写ユニットの交換については、保守会社に連絡してください。

6 トナー

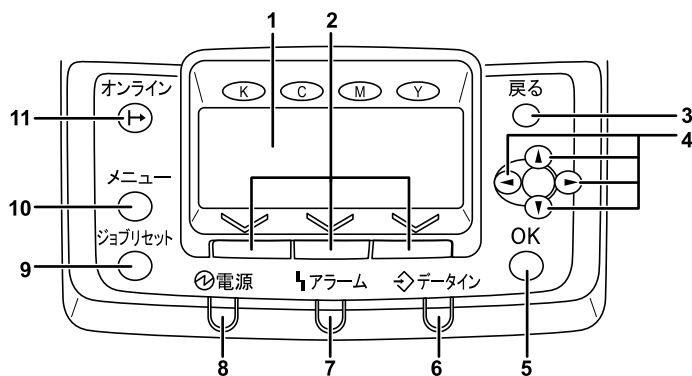
本体左側から、ブラック (K)、イエロー (Y)、シアン (C)、マゼンタ (M) トナーがセットされています。

操作部に“トナーがなくなりました”または“トナー補給 <K, C, M, Y>”のメッセージが表示されたら交換します。

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



ASZ004S

1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

2 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

3 [戻る] キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

4 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使用します。

本書で[▲][▼][◀][▶]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

5 [OK] キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

6 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

7 アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

8 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、プリンターが省エネモードのときは消灯します。

9 [ジョブリセット] キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

10 [メニュー] キー

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

11 オンラインランプ / [オンライン] キー

プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。

「オンライン状態」はパソコンからのデータを受信できる状態で、ランプが点灯します。

「オフライン状態」はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプが消灯します。

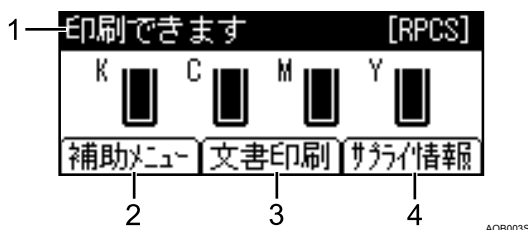
各種の設定中に [オンライン] キーを押すと、通常の画面に戻ります。

画面

画面には操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。選択項目が選択、または指定されたときは、白黒反転表示されます。

★重要

・画面には触れないでください。
工場出荷時の設定では、電源を入れたときに以下の待機画面が表示されます。



1 ステータスメッセージ

プリンターの状態やメッセージが表示されます。

2 [補助メニュー]

左の選択キーを押すと、以下のメニューが表示されます。

- ・強制排紙
- ・エラー履歴表示
- ・給紙トレイ
- ・エミュレーション呼び出し
- ・印刷条件
- ・印刷部数
- ・プログラム登録 / 消去

3 [文書印刷]

真ん中の選択キーを押すと、[文書印刷] メニューが表示されます。試し印刷文書、機密印刷文書、保存文書、保留文書を確認・印刷することができます。

4 [サプライ情報]

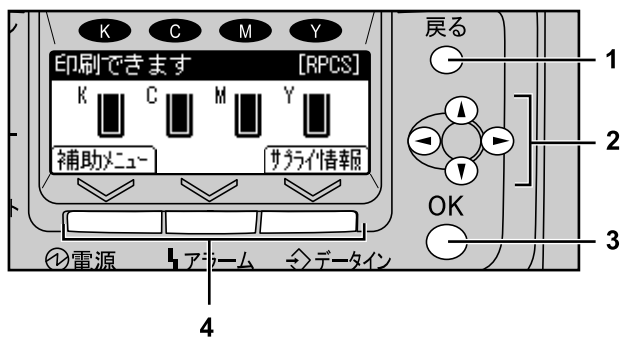
右の選択キーを押すと、トナー、用紙、感光体セット、廃トナーボトルの残量や交換時期を確認できます。

↓補足

- ・工場出荷時の設定では、待機画面にトナー残量を表示する設定になっています。トナー残量表示をオフにするときは、[調整 / 管理] メニューの [一般管理] ⇒ [サプライ残量表示] で [表示しない] を選択してください。
- ・[文書印刷] メニューは、プリンターに HDD が装備されているときに表示されます。
- ・画面が暗くて見づらいときは、画面の明るさを調整してください。[調整 / 管理] メニューの [一般管理] ⇒ [画面コントラスト調整] で画面の明るさを調整できます。

表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。



1 [戻る] キー

操作を取り消すときや前の画面に戻るときに押します。

2 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動します。

本書で[▲][▼][▶][◀]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

3 [OK] キー

画面上の機能を設定したり、選択項目を確定するときに押します。

4 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

本文中で「[補助メニュー]を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方について説明します。

オプションの構成

2

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、P.201 「関連商品一覧」を参照してください。

⚠️ 注意



- ・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

◆ オプションリスト

本機に用意されている、おもなオプションは以下のとおりです。

オプションの名称	形名
500 枚給紙テーブル	PC-PF45101
1000 枚給紙テーブル	PC-PF45102
2000 枚給紙テーブル	PC-PF45103
小サイズ用紙対応カセット	PC-PG45103
専用キャスター	PC-PG45101
SDRAM モジュール 256MB タイプ B	PC-PM45101
アカウント拡張モジュール タイプ B	PC-PA45107
拡張 HDD タイプ B	PC-PA45101
拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ B	PC-PA45109
PS3 カード タイプ B	PC-PA45102
マルチエミュレーションカード タイプ B	PC-PA45108
セキュリティーカード タイプ A	PC-PA26406
VM カード タイプ A	PC-PA26405
USB ケーブル	PC-PC2020AB

📖 参照

- ・ P.201 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本体に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 500 枚給紙テーブルを取り付ける。

500 枚給紙テーブルは、1000 枚給紙テーブル、または専用キャスターのいずれかと組み合わせて使用できます。他のオプションと組み合わせて使用する場合は、500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットしてから本体に取り付けてください。

2 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブル / 専用キャスターを取り付ける。

1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用キャスターのうち、どれか一つを取り付けられます。

3 小サイズ用紙対応カセットを取り付ける。

本体給紙トレイ [トレイ 2]、または 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。

4 SDRAM モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のスロットに増設メモリを取り付けます。増設メモリは、256M バイトの 1 種類があります。

5 アカウント拡張モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。

6 拡張 HDD を取り付ける。

コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。

7 拡張インターフェースボードを取り付ける。

右側のスロットに、USB ホストボードを取り付けます。

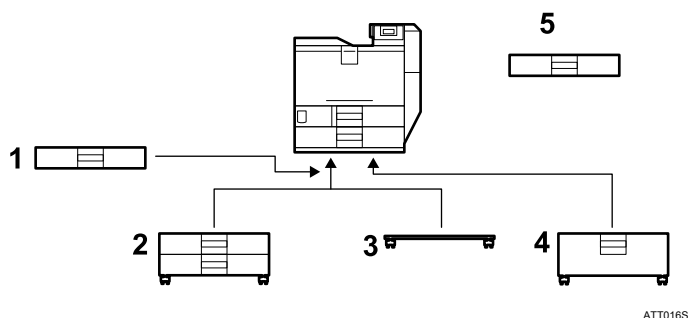
8 拡張エミュレーションカード / セキュリティカードを取り付ける

コントローラーボードのカード用スロットに、拡張エミュレーションカード、セキュリティカードを差し込みます。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

◆ 外部



ATT016S

1 500 枚給紙テーブル

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 550 枚の用紙をセットできます。取り付けした 500 枚給紙テーブルは、「トレイ 3」になります。

P.28 「500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットする」

2 1000 枚給紙テーブル

本体の底部、または 500 枚給紙テーブルの底部に取り付けます。普通紙で、最大 1,100 枚 (550 枚×2 段) の用紙をセットできます。取り付けした位置によって、1000 枚給紙テーブルの各トレイは、下記の通り認識されます：

本体に取り付けているとき：「トレイ 3」、「トレイ 4」

500 枚給紙テーブルに取り付けているとき：「トレイ 4」、「トレイ 5」

P.31 「500 枚給紙テーブル／1000 枚給紙テーブル／2000 枚給紙テーブルを取り付ける」

3 専用キャスター

本体の底部、または 500 枚給紙テーブルの底部に取り付けます。キャスター付きの土台です。

P.35 「専用キャスターを取り付ける」

4 2000 枚給紙テーブル

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 2,000 枚の用紙をセットできます。標準装備の給紙トレイ (550 枚×2 段)、手差しトレイ (100 枚) と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。取り付けした 2000 枚給紙テーブルは、「トレイ 3」になります。

P.31 「500 枚給紙テーブル／1000 枚給紙テーブル／2000 枚給紙テーブルを取り付ける」

5 小サイズ用紙対応カセット

本体給紙トレイ [トレイ 2]、または 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。

P.39 「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」

◆ 外部に取り付けるオプションの組み合わせ

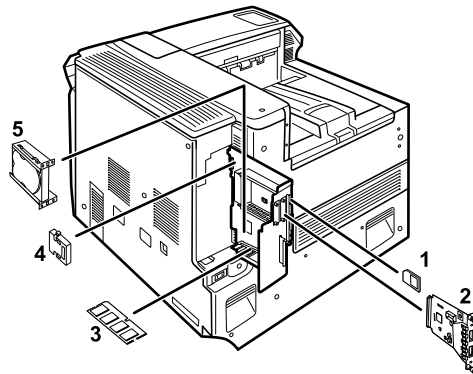
外部に取り付けるオプションの可能な組み合わせは以下のとおりです。

	500枚 給紙テーブル	1000枚 給紙テーブル	2000枚 給紙テーブル	専用 キャスター
1	●			
2		●		
3			●	
4				●
5	●	●		
6	●			
7	●			●

● : 該当するオプションが装着されている

ASZ300S

◆ 内部



ATT001S

- 1 拡張エミュレーションカード/セキュリティカード**
P.57 「拡張エミュレーションカードやセキュリティカードを取り付ける」
- 2 USB ホストボード**
P.55 「USB ホストボードを取り付ける」
- 3 SDRAM モジュール**
P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」
- 4 アカウント拡張モジュール**
P.46 「アカウント拡張モジュールを取り付ける」
- 5 拡張 HDD**
P.50 「拡張 HDD を取り付ける」

↓ 補足

- ・各オプションの仕様については、P.203 「仕様」を参照してください。

📖 参照

- ・P.203 「仕様」

コントローラーボードを取り付けるときの注意

コントローラーボードの内部にオプションを装着するときは、引き抜いたコントローラーボードの取り付けに注意してください。

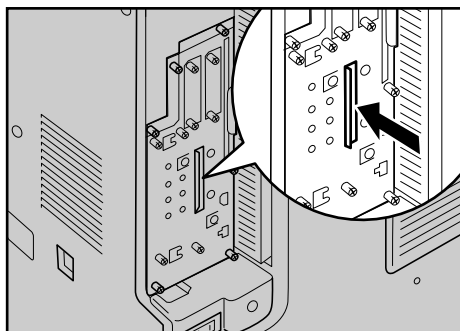
コントローラーボードを取り付けるときは、取っ手の部分（ボードの中央）を押し、確実に本体に押し込んでください。

2

★重要

・コントローラーボードが確実に取り付けられていないと、次のような現象が起こる可能性があります。

- 1) 操作部のランプがすべて点灯する
- 2) 操作部のランプが一切点灯しない
- 3) ディスプレイに“サービスコール 670”と表示される



ASZ109S

増設トレイユニットまたは専用キャスターを取り付ける

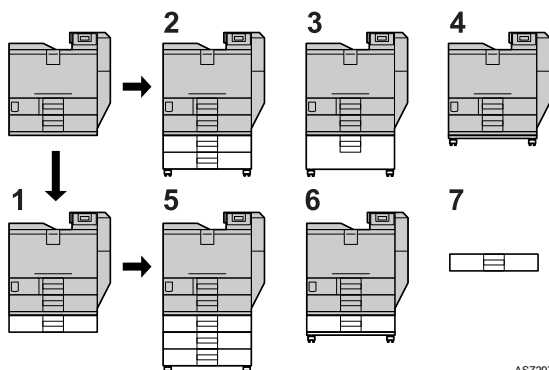
オプションの増設トレイユニットや専用キャスターについて説明します。

★重要

- ・複数のオプションを取り付けるときは、最初に増設トレイユニットまたは専用キャスターを取り付けてください。
- ・増設トレイユニットまたは専用キャスターの取り付け作業は、4 人で行います。人員を確保してから、作業を開始してください。

◆オプションの組み合わせ

本体とそれぞれのオプションで可能な組み合わせは以下のとおりです。



AS2297S

1 本体+500 枚給紙テーブル

P31 「500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

2 本体+1000 枚給紙テーブル

P31 「500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

3 本体+2000 枚給紙テーブル

P31 「500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

4 本体+専用キャスター

P35 「専用キャスターを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

5 本体+500 枚給紙テーブル+1000 枚給紙テーブル

この組み合わせで使用する場合は、最初に P28 「500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットする」を参照して 500 枚増設トレイを 1000 枚給紙テーブルの上にセットしてください。その後、P31 「500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して本体に取り付けます。

6 本体+500枚給紙テーブル+専用キャスター

この組み合わせで使用する場合は、最初に P.28 「500枚給紙テーブルを他のオプションにセットする」を参照して500枚給紙テーブルを専用キャスターの上にセットしてください。その後、P.35 「専用キャスターを取り付ける」を参照して本体に取り付けます。

7 小サイズ用紙対応カセット

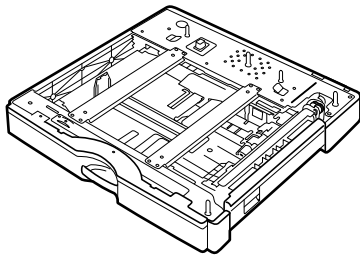
P.39 「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」を参照して、本体給紙トレイ [トレイ 2]、または500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。

◆ 同梱品の確認

それぞれの同梱品のオプションは、以下のとおりです。

- 500枚給紙テーブルの同梱品

- 500枚給紙テーブル



- 固定金具2個



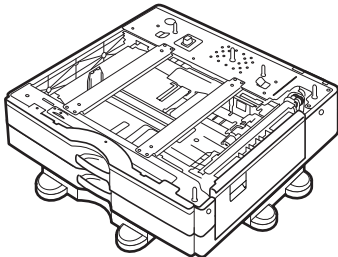
- 固定ねじ3個



ASZ134S

- 1000枚給紙テーブルの同梱品

- 1000枚給紙テーブル



- 固定金具2個



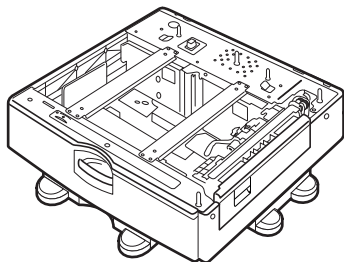
- 固定ねじ3個



ASZ135S

- 2000枚給紙テーブルの同梱品

- 2000枚給紙テーブル



- 固定金具2個



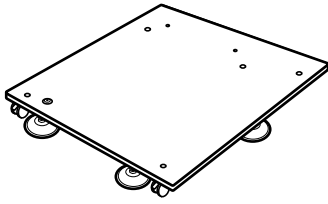
- 固定ねじ3個



ASZ136S

• 専用キャスターの同梱品

• 専用キャスター



• 固定ねじ1個

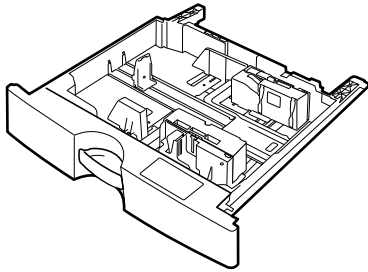


• 垂直ピン2個



ASZ133S

• 小サイズ用紙対応カセットの同梱品



ASZ137S

500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットする

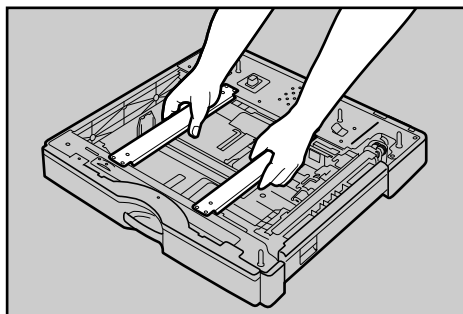
500 枚給紙テーブルは、オプションの 1000 枚給紙テーブル、専用キャスターのいずれかと組み合わせて使用できます。この場合、500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットしてから本体に取り付けます。ここでは、オプションにセットする方法を説明します。

⚠ 注意



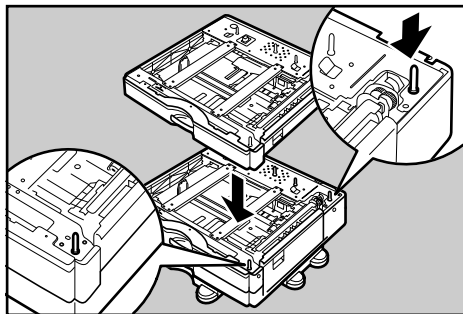
- 500 枚給紙テーブルは約 13.5kg あります。
- 500 枚給紙テーブルを移動させるときは、トレイの上にある金属部分をつかんで、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 1 同梱品を確認します。
- 2 500 枚給紙テーブルから保護材を取り外します。
- 3 以下のイラストで示した場所をつかみ、500 枚給紙テーブルを持ち上げます。



ATT021S

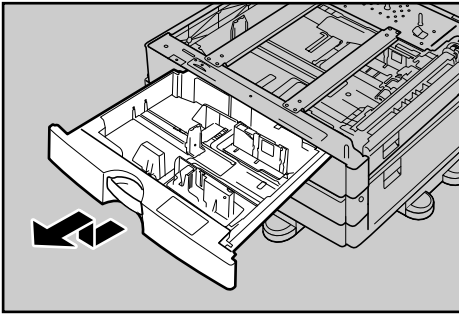
- 4 1000 枚給紙テーブルの面に合わせて垂直にゆっくりと降ろします。垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。



ASZ183S

ここでは 1000 枚給紙テーブルにセットする例で説明しています。専用キャスターにも、同じ方法でセットします。

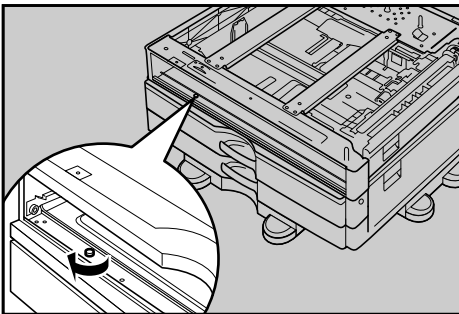
- 5** 500枚給紙テーブルの給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



ASZ268S

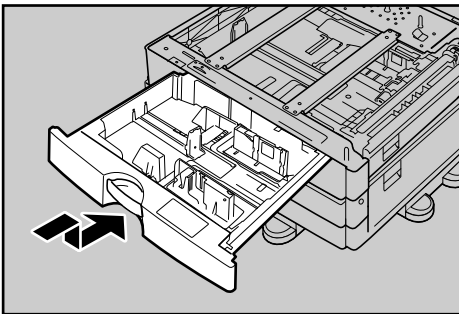
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

- 6** 左側にある穴1箇所を、固定ねじで固定します。コインを使って、しっかり固定してください。



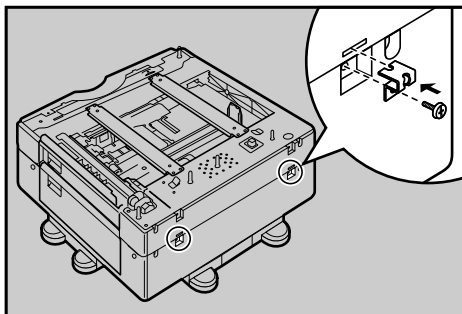
ASZ185S

- 7** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



ASZ184S

- 8** 背面にある穴2箇所を、固定金具と固定ねじで固定します。
コインを使って、しっかり固定してください。



ASZ197S

専用キャスターにセットする場合は、この手順は必要ありません。

500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル / 2000 枚給紙テーブルを取り付ける

500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法について説明します。500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルと 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法は同じです。ここでは 1000 枚給紙テーブルを例に説明します。

⚠ 注意



- プリンター本体は約 95kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

★ 重要

- 1000 枚給紙テーブルを 500 枚給紙テーブルの下に取り付けて使用する場合は、まず 500 枚給紙テーブルを 1000 枚給紙テーブルにセットしてください。
- 1000 枚給紙テーブルを取り付けた場合は、2000 枚給紙テーブルや専用キャスターを取り付けることはできません。
- 2000 枚給紙テーブルを取り付けた場合は、500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルや専用キャスターを取り付けることはできません。
- 取り付けた 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルや 2000 枚給紙テーブルを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。
- 取り付け作業は、必ず 4 人以上で行ってください。

1 同梱品を確認します。

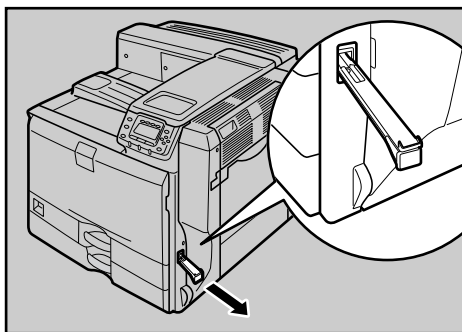
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 1000 枚給紙テーブルから保護材を取り外します。

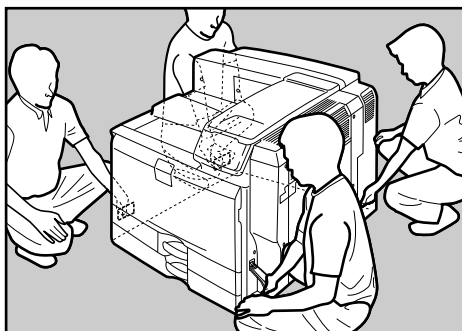
4 500 枚給紙テーブルと組み合わせて使用する場合は、500 枚給紙テーブルを 1000 枚給紙テーブルにセットします。

取り付け方法は、P.28 「500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットする」を参照してください。

5 本体の右側面から、取っ手を引き出します。



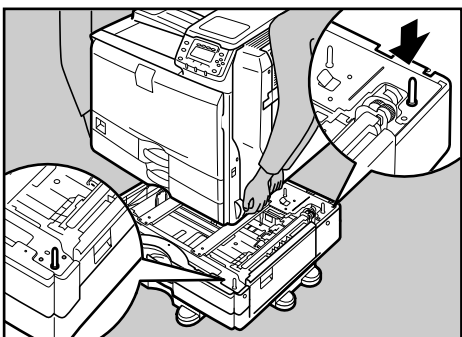
6 本体の両側面にある取っ手を掴み、プリンターを持ち上げます。



本体の前後のバランスを保ち、必ず4人以上で持ち上げてください。

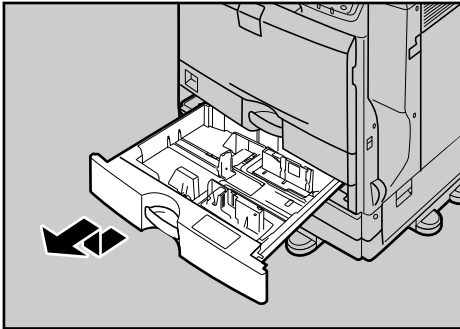
7 本体の前面と 1000 枚給紙テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。



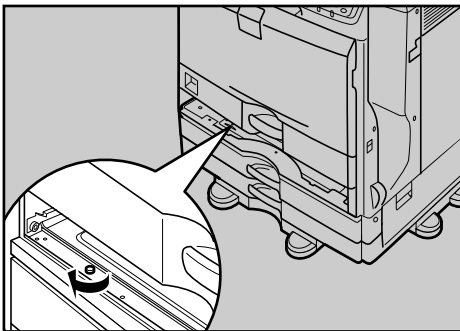
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

- 8** 本体給紙トレイ [トレイ 2] を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

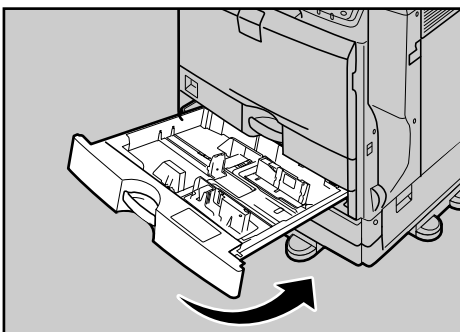


引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

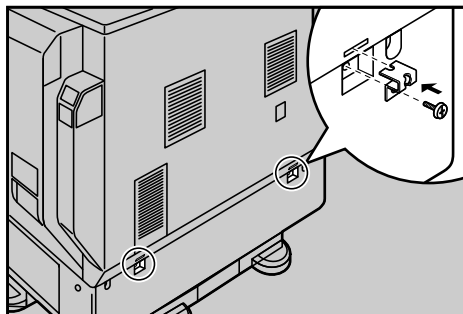
- 9** 左側にある穴 1 箇所を、固定ねじで固定します。
コインを使って、しっかり固定してください。



- 10** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



- 11** 背面にある穴2箇所を、固定金具と固定ねじで固定します。
コインを使って、しっかり固定してください。



- 12** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

- 13** 「システム設定リスト」を印刷して、1000枚給紙テーブルが正しく取り付けられたことを確認します。

↓ 補足

- ・増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して、「システム構成情報」の「接続機器」の欄を確認します。
 - ・500枚給紙テーブル：「1段バンク」
 - ・1000枚給紙テーブル：「2段バンク」
 - ・2000枚給紙テーブル：「大量給紙トレイ」
- ・正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- ・印刷位置がずれたときは、P.132 「印刷位置を調整する」を参照してください。
- ・システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

目 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- ・P.132 「印刷位置を調整する」

専用キャスターを取り付ける

専用キャスターの取り付け方法について説明します。

⚠ 注意



- ・プリンター本体は約 95kg あります。
- ・機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

★重要

- ・専用キャスターを 500 枚給紙テーブルの下に取り付けて使用する場合は、まず 500 枚給紙テーブルを専用キャスターにセットしてください。
- ・500 枚給紙テーブルも取り付けるときは、プリンタードライバーで 500 枚給紙テーブルのオプションの設定をする必要があります。
- ・専用キャスターを取り付けた場合は、1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブルを取り付けることはできません。
- ・取り付け作業は、必ず 4 人以上で行ってください。
- ・専用キャスターを取り付けたあと、本体を違うフロアなどに移動する場合は、保守会社にご相談ください。

1 同梱品を確認します。

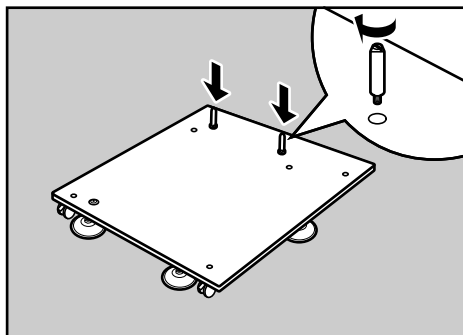
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 専用キャスターから、保護材と垂直ピンを取り外します。

4 500 枚給紙テーブルと組み合わせて使用する場合は、500 枚給紙テーブルを専用キャスターにセットします。

取り付け方法は、P.28 「500 枚給紙テーブルを他のオプションにセットする」を参照してください。

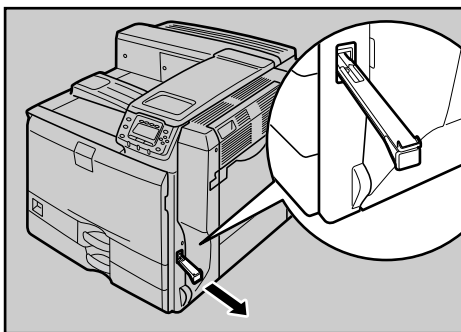
5 上面の後方にある穴 2 箇所に、垂直ピンを固定します。
コインを使って、しっかり固定してください。



ASZ260S

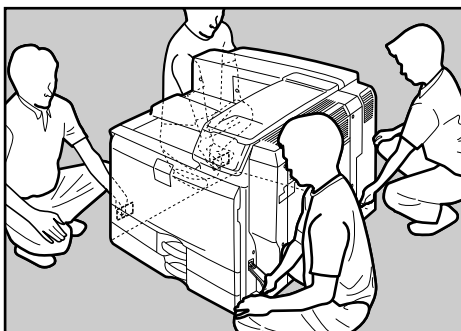
2

- 6** 本体の右側面から、取っ手を引き出します。



ASZ076S

- 7** 本体の両側面にある取っ手をつかみ、プリンターを持ち上げます。

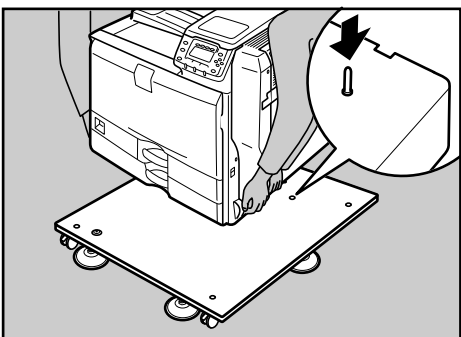


ASZ077S

本体の前後のバランスを保ち、必ず4人以上で持ち上げてください。

- 8** 本体の前面と専用キャスターの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

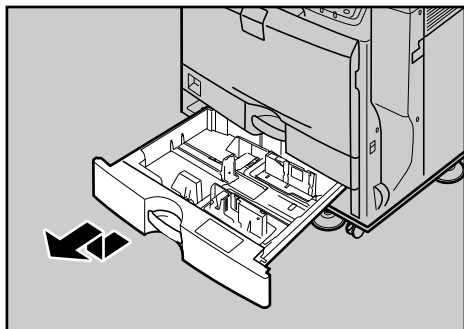
垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。



ASZ261S

本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

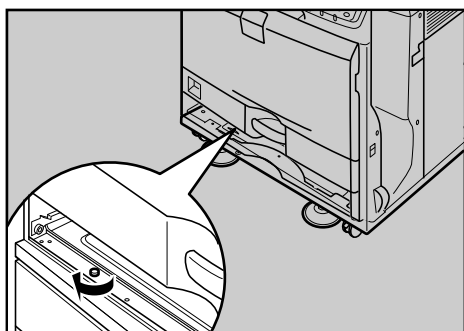
- 9** 本体給紙トレイ [トレイ 2] を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



ASZ262S

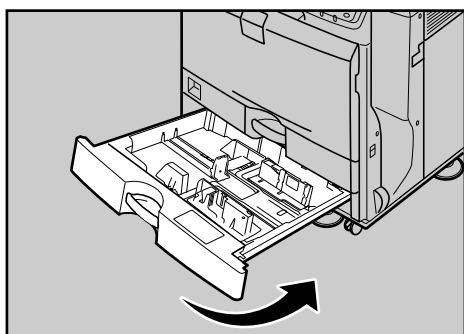
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

- 10** 左側にある穴 1 箇所を、固定ねじで固定します。
コインを使って、しっかり固定してください。



ASZ263S

- 11** 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



ASZ264S

- 12** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。
- 13** 500 枚給紙テーブルも同時に取り付けたときは、「システム設定リスト」を印刷して、500 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたことを確認します。

↓ 補足

- 500 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「1 段バンク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、P.132 「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

目 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.132 「印刷位置を調整する」

小サイズ用紙対応カセットを取り付ける

小サイズ用紙対応カセットの取り付け方法について説明します。小サイズ用紙対応カセットは、本体給紙トレイ [トレイ 2]、または 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。ここでは、本体給紙トレイ [トレイ 2] と入れ替える方法を例に説明します。

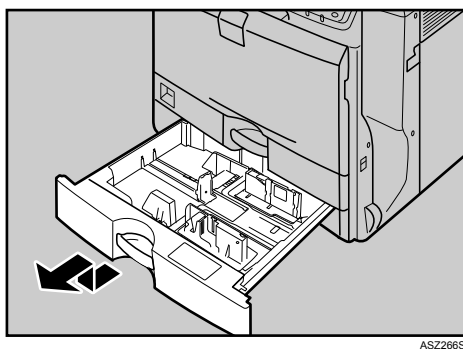
★重要

- ・小サイズ用紙対応カセットを取り付けるときは、給紙トレイの用紙がコピー中でないことを確認してから行ってください。
- ・小サイズ用紙対応カセットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。

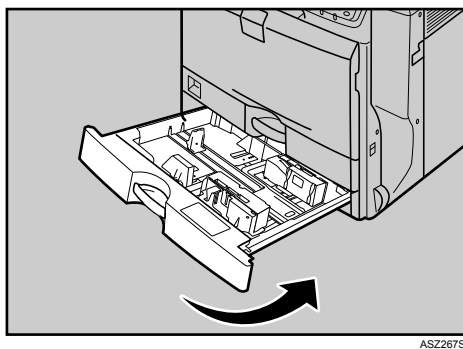
2 小サイズ用紙対応カセットから保護材を取り外します。

3 本体給紙トレイ [トレイ 2] を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。



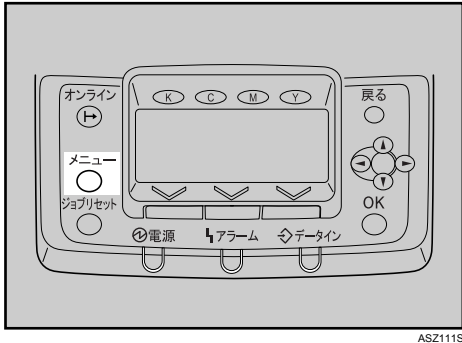
引き抜いたトレイは安全な場所に保管してください。

4 小サイズ用紙対応カセットの前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



5 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。
小サイズ用紙対応カセットを使用するには、操作部で設定を行います。

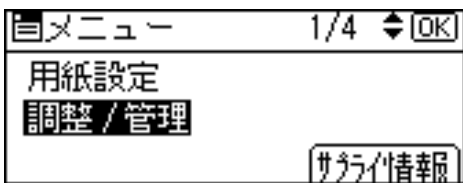
6 操作部の [メニュー] キーを押します。



ASZ111S

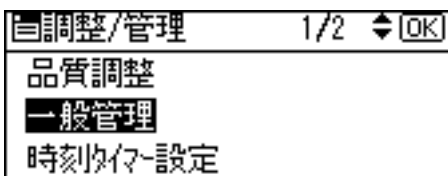
メニュー画面が表示されます。

7 [▼] [▲] キーを押して [調整/管理] を選択し、[OK] キーを押します。



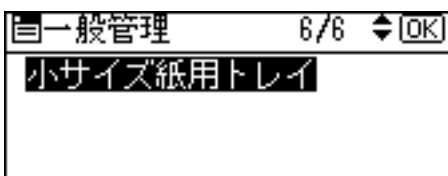
調整 / 管理画面が表示されます。

8 [▼] [▲] キーを押して [一般管理] を選択し、[OK] キーを押します。



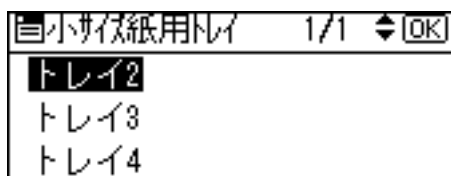
一般管理画面が表示されます。

9 [▼] [▲] キーを押して [小サイズ紙用トレイ] を選択し、[OK] キーを押します。

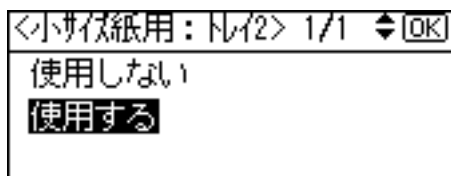


小サイズ紙用トレイ画面が表示されます。

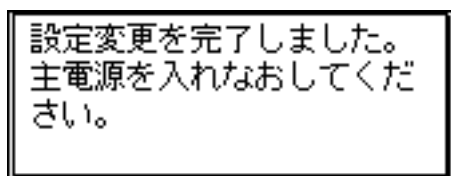
10 [▼] [▲] キーを押して [トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。



11 [▼] [▲] キーを押して [使用する] を選択し、[OK] キーを押します。



確認メッセージが表示されます。



12 本体の電源を入れなおします。

補足

- 小サイズ用紙対応カセットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「調整／管理」の「小サイズ紙用トレイ-トレイ X」(X：2~5) の欄に「使用する」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、P.132 「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』
- P.132 「印刷位置を調整する」

SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。

⚠ 注意



- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

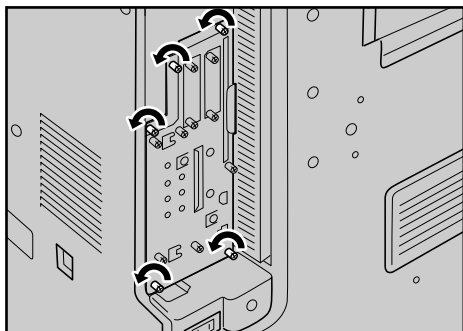
2

★重要

- ・お使いの機種によって取り付け位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- ・SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ・SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- ・本機の搭載メモリーは 256MB です。最大 512MB まで増設できます。
- ・取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

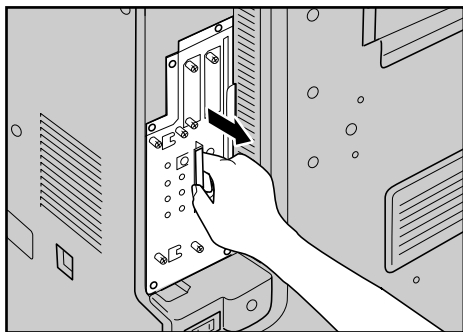
2 コントローラーボードを固定しているコインねじ 5 個を取り外します。



ASZ009S

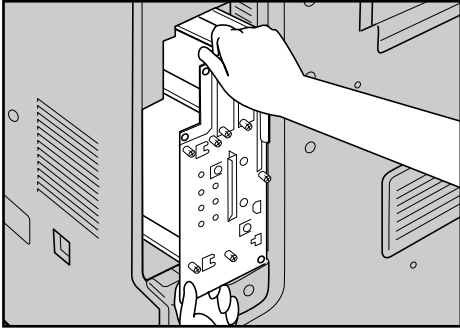
取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

3 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



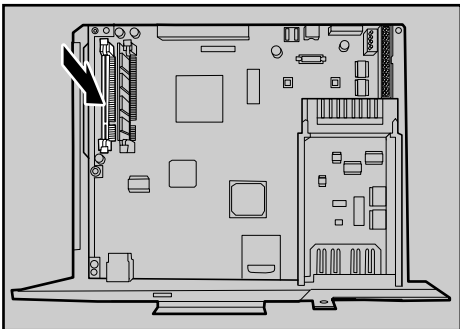
ASZ010S

両手でコントローラーボードをつかみ最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。



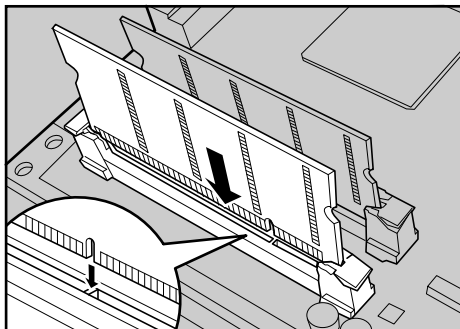
2

4 SDRAM モジュールは以下のイラストに示したスロットに設置します。

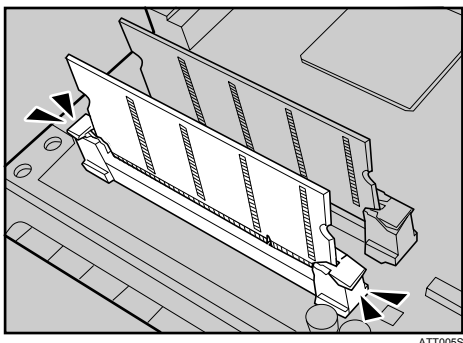


SDRAM モジュール用のスロットは2スロットあります。内側のスロットには、256MB の SDRAM モジュールがセットされています。メモリーを増設する場合は、外側の空いているスロットに増設する SDRAM モジュールを取り付けてください。

5 SDRAM モジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、垂直に差し込みます。



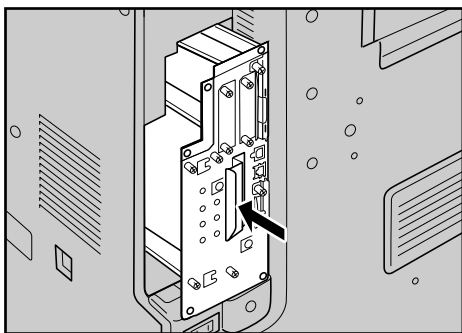
- 6** カチッと音がするまで、SDRAM モジュールをしっかりと真上から押し込みます。



ATT005S

- 7** コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

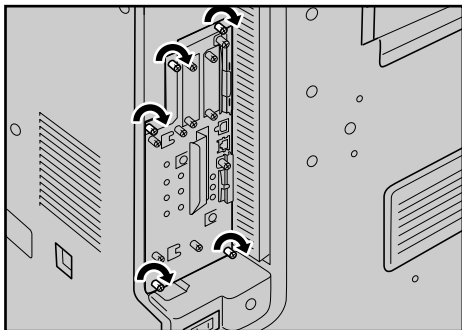
- 8** コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



ATU009S

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

- 9** コインねじ 5 個を締め、コントローラーボードを本体に固定します。



ATU010S

↓ 補足

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリの合計値が記載されます。
- SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
256 MB	256 MB	512 MB

- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **7** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、P.24 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

E 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.24 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

アカウント拡張モジュールを取り付ける

アカウント拡張モジュールの取り付け方法の説明です。

⚠ 注意



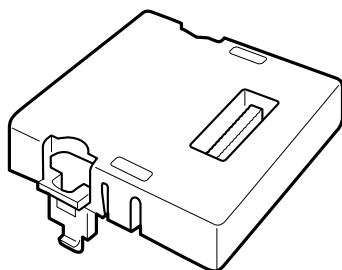
- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

2

★重要

- ・お使いの機種によって取り付ける位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- ・アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

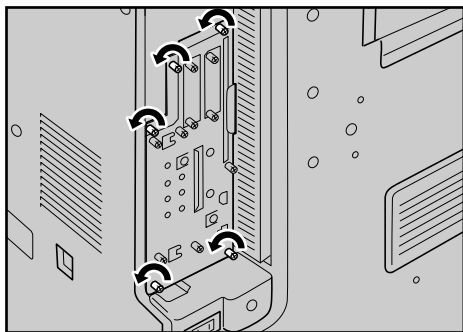
1 同梱品を確認します。



AET080S

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

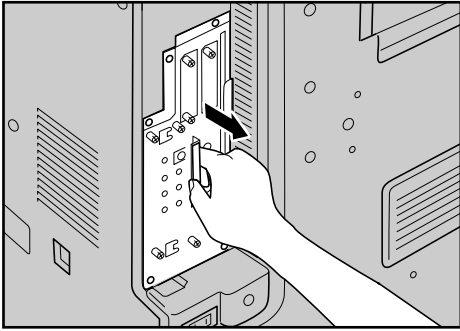
3 コントローラーボードを固定しているコインねじ 5 個を取り外します。



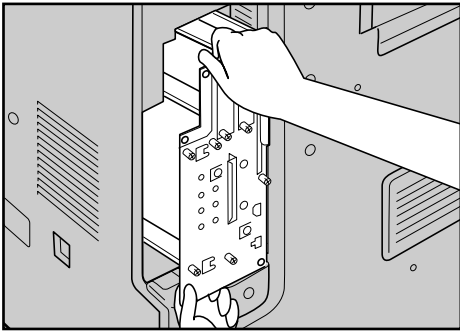
ASZ009S

取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

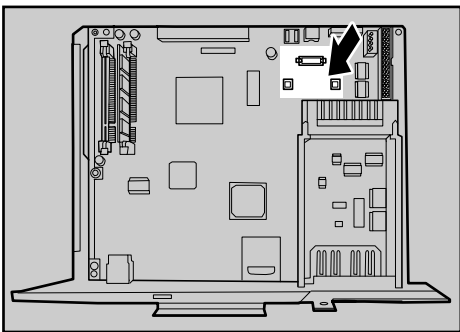
4 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



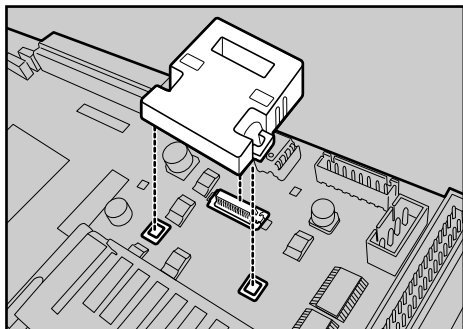
両手でコントローラーボードをつかみ最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。



5 アカウント拡張モジュールは、以下のイラストに示した場所に設置します。

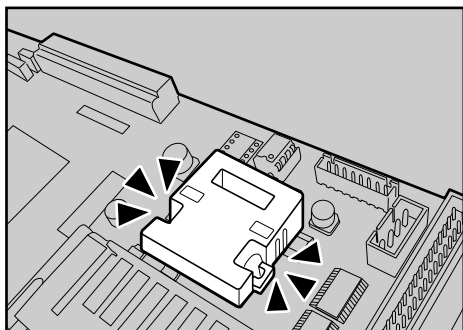


- 6** アカウント拡張モジュールの突起部分を、コントローラーボードの穴に差し込みます。



ATT007S

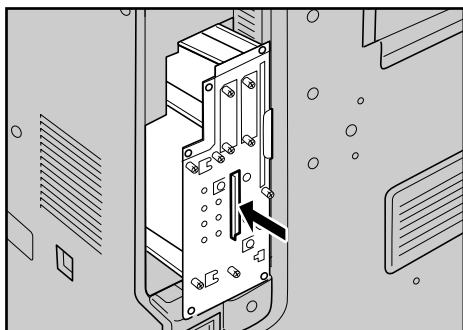
- 7** カチッと音がするまで差し込み、アカウント拡張モジュールが固定しているか確認してください。



ATT008S

- 8** コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

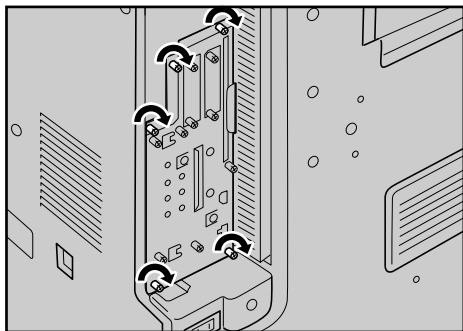
- 9** コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



ASZ015S

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

10 コインねじ 5 個を締め、コントローラーボードを本体に固定します。



ASZ016S

↓ 補足

- アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられるときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- 不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店または保守会社にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、P24 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

📖 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P24 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

拡張 HDD を取り付ける

拡張 HDD を取り付ける方法を説明します。

⚠ 注意



- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

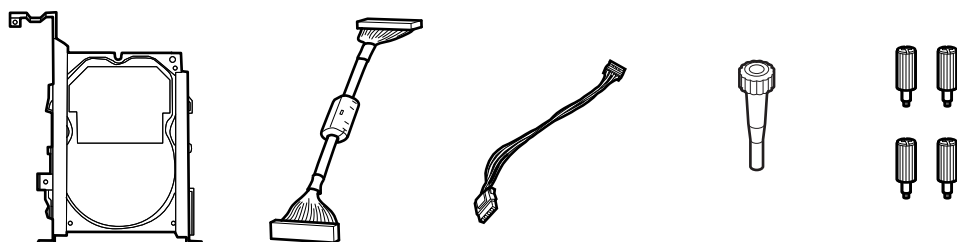
2

★重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- 拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- 取り付けした拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。

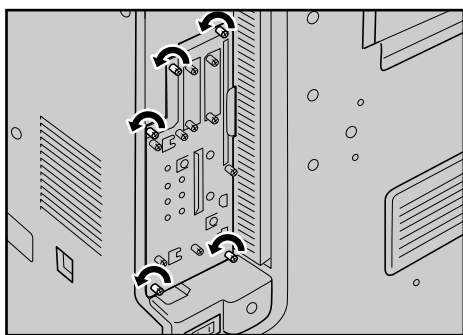
- 拡張 HDD
- フラットケーブル
- 電源ケーブル
- 専用ねじ回し
- ねじ4個



ASZ020S

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

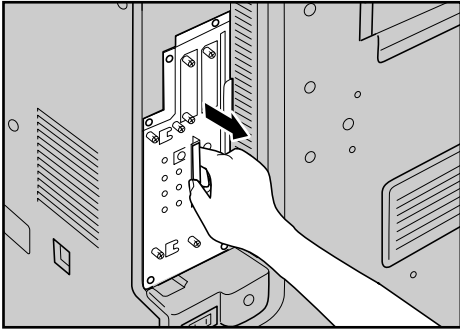
3 コントローラーボードを固定しているコインねじ 5 個を取り外します。



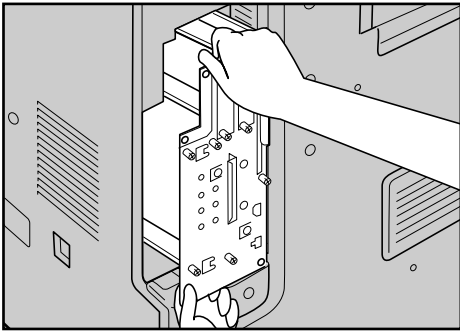
ASZ009S

取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

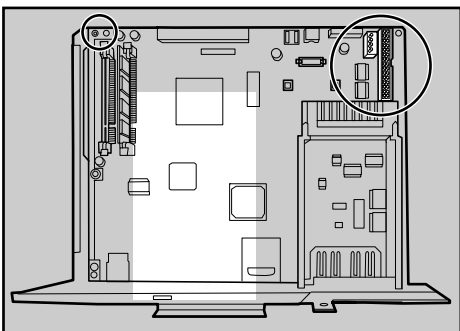
4 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



両手でコントローラーボードをつかみ最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。

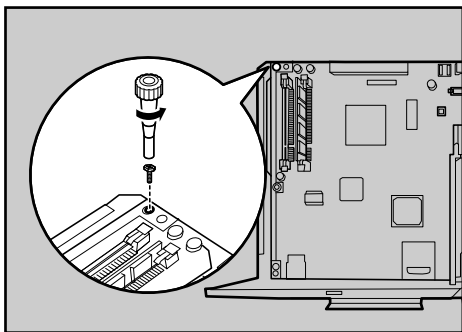


5 拡張 HDD は以下のイラストに示した場所に設置します。

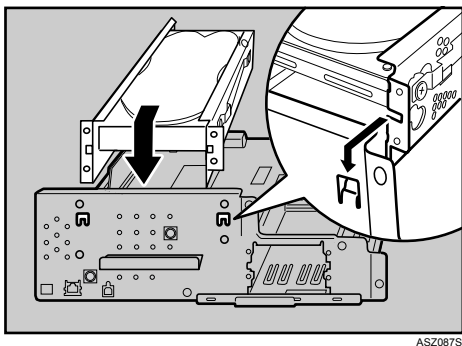


拡張 HDD を取り付ける際に、SDRAM モジュールに接触しないように注意してください。SDRAM モジュールを破損する恐れがあります。

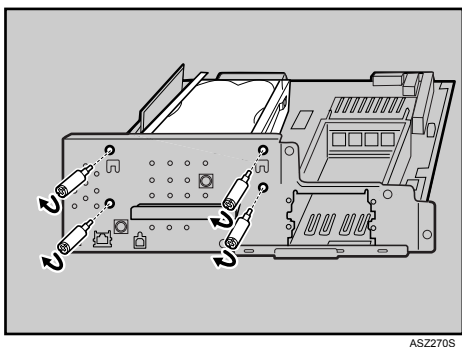
- 6** 基板を固定しているねじを、専用ねじ回しで取り外します。



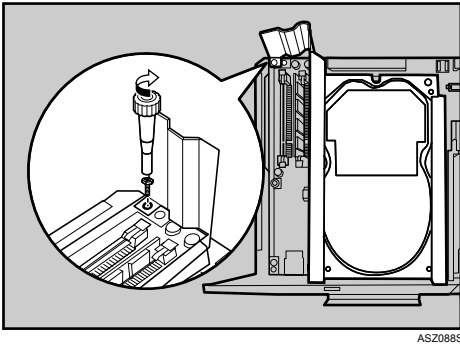
- 7** コントローラーボードのパネル面の穴に、拡張 HDD の装着金具のフックを引っ掛けます。



- 8** 拡張 HDD とコントローラーボードのパネル面をねじで固定します。

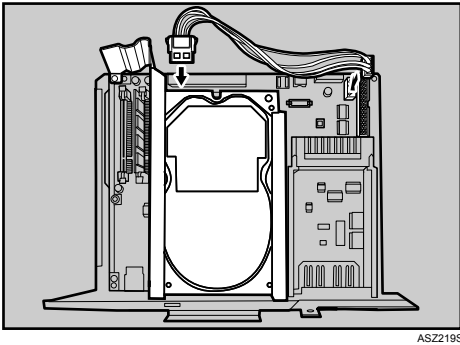


- 9** 拡張 HDD と基板を、専用ねじ回しでしっかりと固定します。

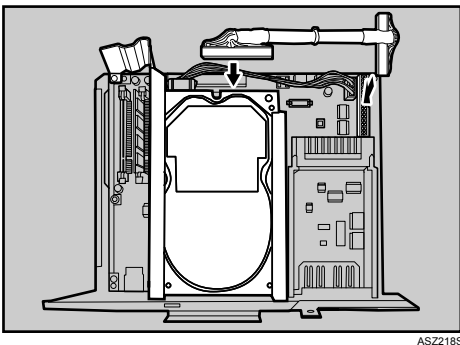


2

- 10** 拡張 HDD とコントローラーボードに電源ケーブルを取り付けます。

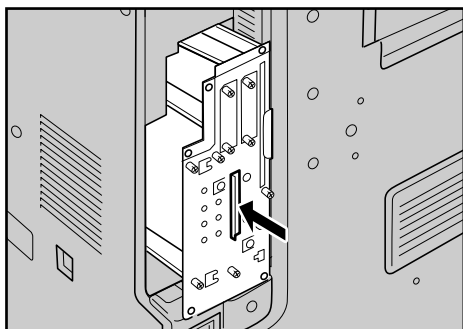


- 11** 拡張 HDD とコントローラーボードにフラットケーブルを取り付けます。



- 12** コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

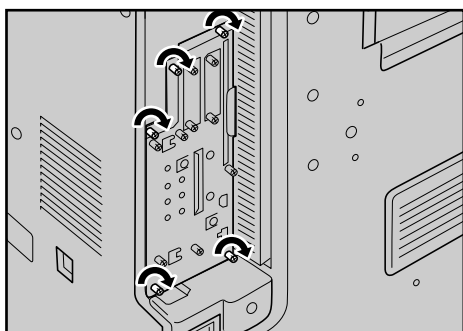
13 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



ASZ0155

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

14 コインねじ 5 個を締め、コントローラーボードを本体に固定します。



ASZ0165

プリンターの電源を入れると、拡張 HDD の初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

補足

- 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.24 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

USB ホストボードを取り付ける

USB ホストボードの取り付け方法の説明です。

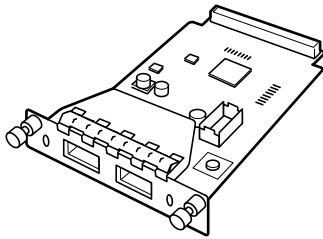
★重要

- ・本機とパソコンの USB 接続には対応していません。
- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により USB ホストボードが破損する恐れがあります。
- ・USB ホストボードに物理的衝撃を与えないでください。

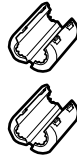
2

1 同梱品を確認します。

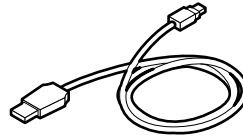
●USBホストボード



●コア2個



●USBケーブル



●フック

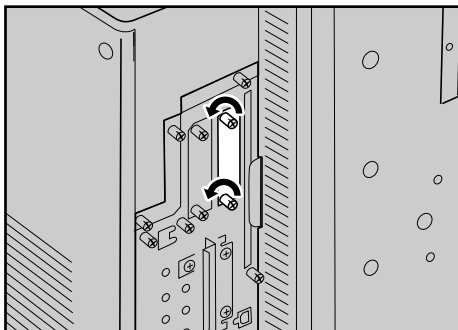


ASZ245S

本機に同梱されている USB ケーブルを使用しないときは、本機付属のコアを二つを、お買い求めの USB ケーブルに取り付けます。

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

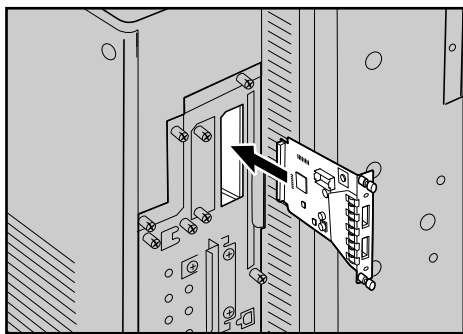
3 コインねじ 2 個を外し、スロットカバーを取り外します。



ASZ039S

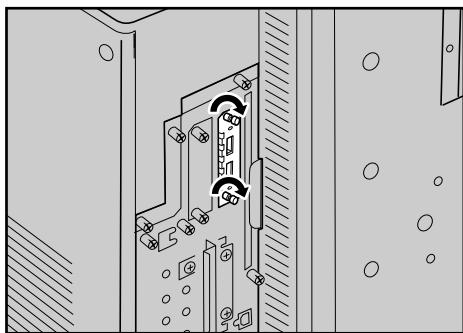
取り外したカバーは使用しません。

4 USB ホストボードを奥まで差し込みます。



USB ホストボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ 2 個を締め、USB ホストボードを固定します。



補足

- USB ホストボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「USB ホスト」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張エミュレーションカードやセキュリティカードを取り付ける

拡張エミュレーションカードやセキュリティカードの取り付け方法の説明です。

⚠️ 注意



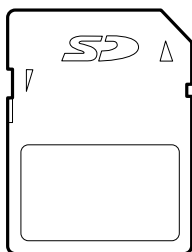
- ・SD メモリーカードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってSD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

2

★ 重要

- ・お使いの機種によって取り付ける位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- ・拡張エミュレーションカードやセキュリティカードに、物理的衝撃を与えないでください。

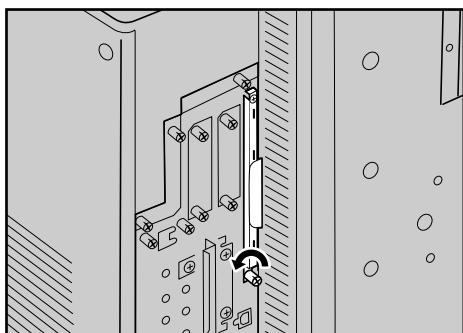
1 同梱品を確認します。



AET104S

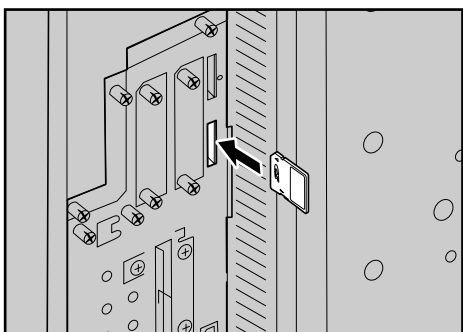
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじを外し、拡張カード用のスロットカバーを取り外します。



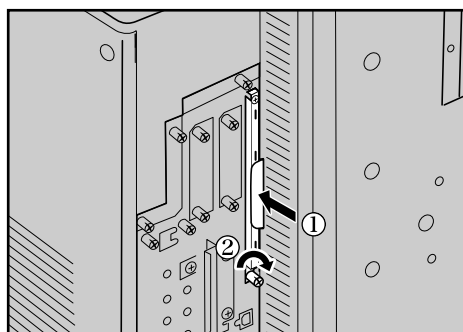
ATT010S

4 カチッと音がするまで、拡張カードをスロットに差し込みます。



ATT011S

5 スロットカバーを取り付け (①)、コインねじを締めて固定します (②)。



ATT012S

補足

- 本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずスロットカバーを取り付けてください。
- 装着したカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。
 - 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、保守会社に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

3. パソコンとの接続

パソコンにプリンターを接続する方法を説明します。

イーサネットケーブルで接続する

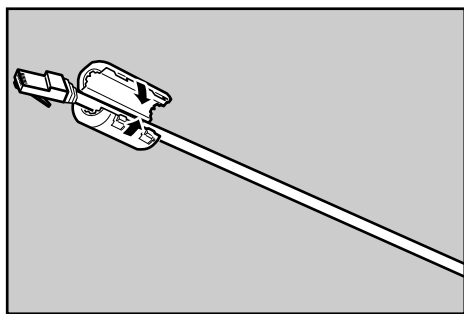
イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。
HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本体にイーサネットケーブルを接続します。
本体のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。

★重要

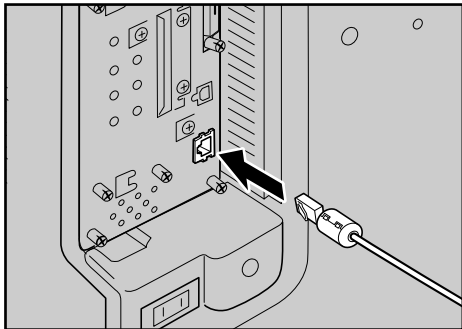
- お使いの機種によって、本体標準のイーサネットポートの位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、P201「関連商品一覧」を参照してください。

■ 本体標準のイーサネットポートに接続する

- 1 / 本体に同梱されているコアを、イーサネットケーブルの根元に取り付けます。



- 2** プリンター本体の左側面にあるイーサネットポートにケーブルを接続します。



3

- 3** ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

↓ 補足

- ・ネットワーク環境の設定については、P.63 「イーサネットを使用する」を参照してください。

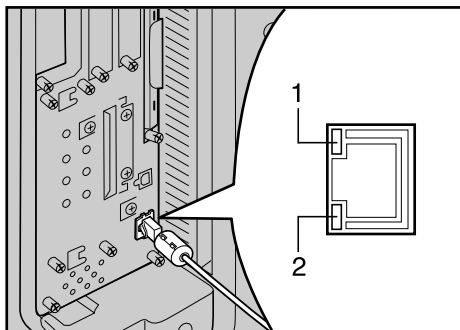
目 参照

- ・P.63 「イーサネットを使用する」

LED の見かた

LED の見かたについて説明します。

◆ 本体標準のイーサネットポート



- 1** ネットワークに正常に接続していると上側の LED が緑点灯します。
- 2** 100BASE-TX 動作時は下側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

USB ケーブルで接続する

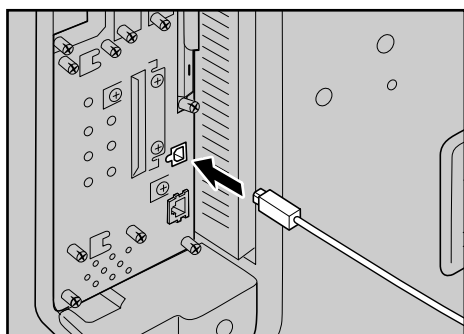
USB ケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

★重要

- ・お使いの機種によって、本体標準の USB ポートの位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- ・USB 接続は、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.3.3 以降に対応しています。
- ・Macintosh では、本体標準の USB ポートのみ対応しています。
- ・USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- ・インターフェースケーブルをお買い求めの際は、P.201 「関連商品一覧」を参照してください。

■本体標準の USB ポートに接続する場合

- 1 プリンター本体の左側面にある USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。



- 2 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

目 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
- ・P.201 「関連商品一覧」

4. インターフェース設定

イーサネットを使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。

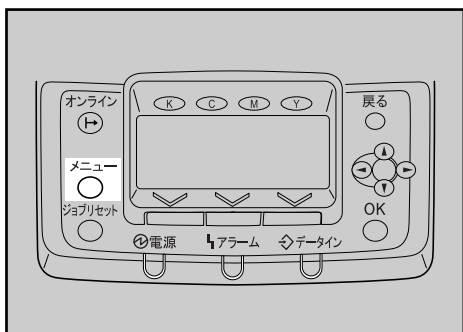
イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Network Monitor for Admin や Web Image Monitor も使用できます。

★重要

- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
 - 本体 IPv4 アドレス：
 - 自動的に取得 (DHCP) : Off
 - IPv4 アドレス : 11.22.33.44
 - IPv4 サブネットマスク : 0.0.0.0
 - IPv4 デフォルトゲートウェイアドレス : 0.0.0.0
 - IPv6 ステートレス自動設定機能 : 有効
 - NW フレームタイプ : 自動選択
 - 有効プロトコル :
 - IPv4 : 有効
 - IPv6 : 無効
 - NetWare : 無効
 - SMB : 有効
 - AppleTalk : 有効
 - イーサネット速度 : 自動選択
 - インターフェース選択 : イーサネット
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- [イーサネット速度] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- [ネットワーク設定] メニューでの設定が済みましたら、セキュリティを設定してください。セキュリティの設定については、『セキュリティガイド』を参照してください。

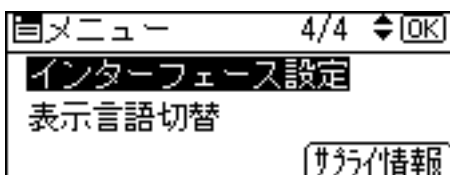
1 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

4

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。

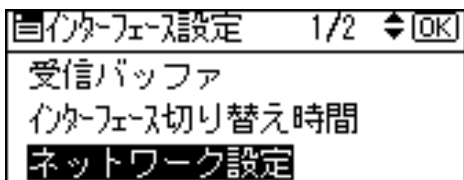


インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。[▼] [▲] キーを押して [ネットワーク設定] を選択し、[OK] キーを押します。

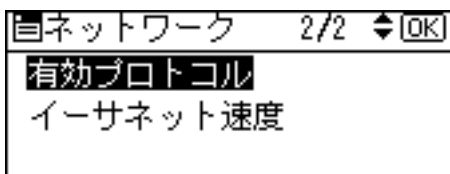
工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは [無効] にしておくことをお勧めします。



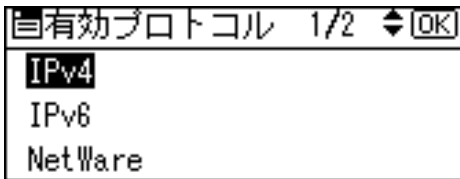
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [有効プロトコル] を選択し、[OK] キーを押します。



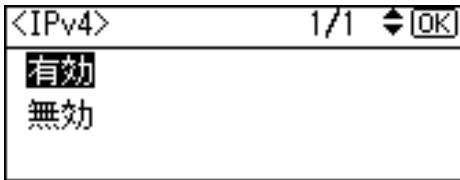
有効プロトコル設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。



ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

- 6 [▼] [▲] キーを押して [有効] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [無効] を選択し、[OK] キーを押します。

NetWare 5/5.1J、Netware 6 のピュア IPv4 環境でお使いになる場合は、IPv4 を [有効] に設定してください。

- 7 使用するプロトコルを続けて設定します。

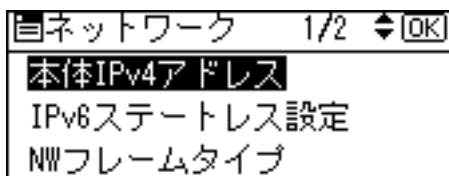
- 8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

ネットワーク設定画面が表示されます。

続けて、IPv4 アドレスを設定する例を説明します。IPv4 アドレスを手動で指定する方法と、自動的に取得する方法があります。

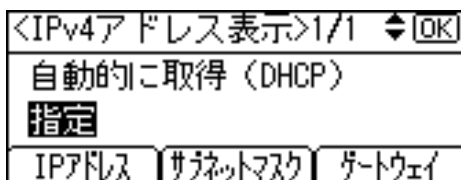
■ IPv4 アドレスを手動で指定する場合

- 1 [▼] [▲] キーを押して [本体 IPv4 アドレス] を選択し、[OK] キーを押します。



本体 IPv4 アドレス設定画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [指定] を選択し、[IP アドレス] の選択キーを押します。



現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。

設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- 3 [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

〈IPv4アドレス〉				↕ [OK]
アドレスを ◆キーで入力				
192	0	0	0	

- ・ [▼] [▲] キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- ・ [▶] [◀] キーを押すと、フィールドを移動します。
- ・ 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

- 4 すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

〈IPv4アドレス〉				↕ [OK]
アドレスを ◆キーで入力				
192	168	0	1	

本体 IPv4 アドレス設定画面に戻ります。

- 5 プリンターの IPv4 アドレスを確定させます。[▼] [▲] キーを押して [指定] を選択し、[OK] キーを押します。

〈本体IPv4アドレス〉		1/1	↕ [OK]
自動的に取得 (DHCP)			
指定			
IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	

設定が確定すると、以下の画面が表示されます。

※設定されました※			
自動的に取得 (DHCP)			
指定			
IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	

約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6 続けて、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。
[サブネットマスク]、[ゲートウェイ] の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。

■ IPv4 アドレスを自動的に取得する場合 (DHCP)

- 1 [▼] [▲] キーを押して [自動的に取得 (DHCP)] を選択し、[OK] キーを押します。

〈本体IPv4アドレス〉		1/1	↕ [OK]
自動的に取得 (DHCP)			
指定			
IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	

約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

9 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

10 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

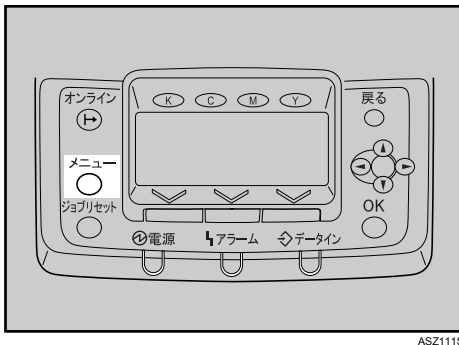
NetWare のフレームタイプを設定する

NetWare を使用するときには、NetWare のフレームタイプを設定します。設定できるフレームタイプは、以下のとおりです。

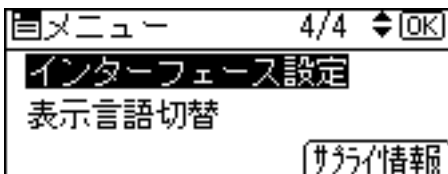
- 自動選択（工場出荷時）
- Ethernet II
- Ethernet 802.2
- Ethernet 802.3
- Ethernet SNAP

★重要

- NetWare のフレームタイプを [自動選択] に設定した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは、目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを設定してください。

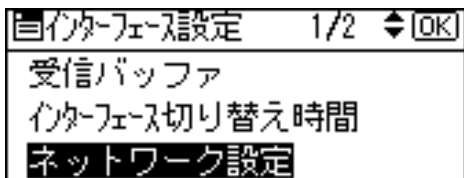
1 操作部の [メニュー] キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。

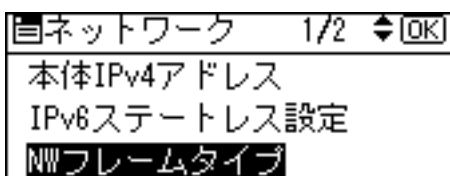
インターフェース設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して [ネットワーク設定] を選択し、[OK] キーを押します。



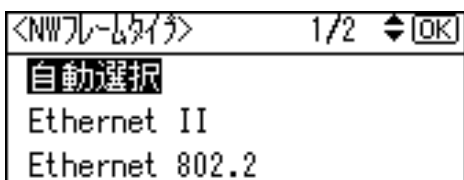
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 4 [▼] [▲] キーを押して [NW フレームタイプ] を選択し、[OK] キーを押します。



フレームタイプ設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して使用するフレームタイプを選択し、[OK] キーを押します。



約2秒後、ネットワーク設定画面に戻ります。

- 6 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

- 7 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

通信速度を設定する

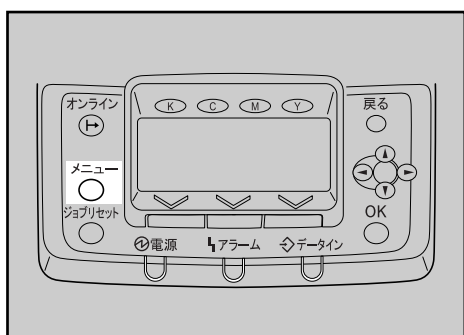
イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定 [10Mbps 半二 重固定]	10BASE-T 全二重固定 [10Mbps 全二 重固定]	100BASE-TX 半二重固定 [100Mbps 半 二重固定]	100BASE-TX 全二重固定 [100Mbps 全二 重固定]	自動選択 [自動設定]
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシ エーション (自動選択)	○	-	○	-	○

★重要

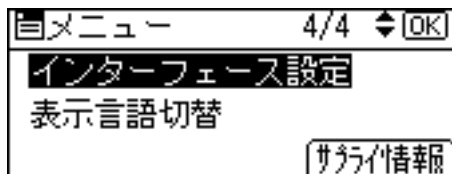
- ・インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- ・通常は「自動選択」を選択してください。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



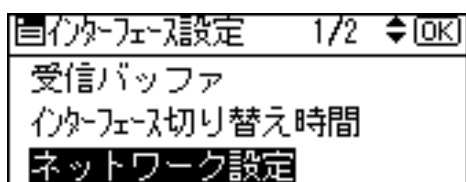
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。



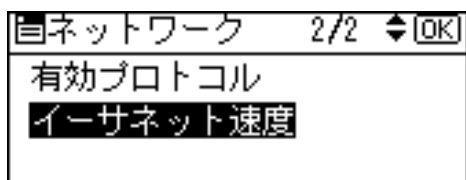
インターフェース設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して [ネットワーク設定] を選択し、[OK] キーを押します。



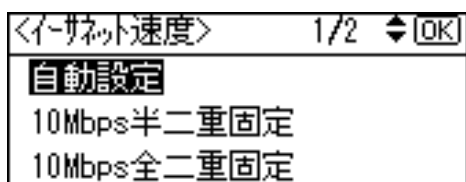
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 4 [▼] [▲] キーを押して [イーサネット速度] を選択し、[OK] キーを押します。



通信速度設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を選択し、[OK] キーを押します。



約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6 [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

- 7 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

目 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

↓ 補足

- 海外向けサイズの内紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂
操作部の表示	8 ¹ / ₂ ×14	8 ¹ / ₂ ×11	5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂
RPCS プリンタードライバーの表示	Legal (8 ¹ / ₂ ×14)	Letter (8 ¹ / ₂ ×11)	5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂

- □は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも□と表示されます。

本体給紙トレイ [トレイ 1]

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙 (裏面) 1、2	・ 定型サイズ： A4□	普通紙：550 枚

↓ 補足

5

- ・ 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口、厚紙 1 (106~169g/m²、91~145kg) 以外の用紙は両面印刷できません。

本体給紙トレイ [トレイ 2] / 500 枚給紙テーブルまたは 1000 枚給紙テーブル [トレイ 3]~[トレイ 5]

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙 (裏面) 1、2	・ 定型サイズ： A3□、B4□、A4□□、 B5□□、A5□ ・ 海外向けサイズ： Letter□	・ 海外向けサイズ： 11×17□、Legal□、Letter□ ・ 不定形サイズ： 幅 182~297mm、 長さ 148~432mm	普通紙：550 枚

★ 重要

- ・ 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。

↓ 補足

- ・ 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口、厚紙 1 (106~169g/m²、91~145kg) 以外の用紙は両面印刷できません。

小サイズ用紙対応カセット [トレイ 2]~[トレイ 5]

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙（裏面） 1、2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定型サイズ： A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、郵便 ハガキ□、往復ハガキ□ ・ 海外向けサイズ： Letter□、5¹/₂×8¹/₂□ ・ 不定形サイズ： 幅 100~215.9mm、長さ 148~297mm 	普通紙：550 枚

★重要

- ・ 小サイズ用紙対応カセットに用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。

↓補足

- ・ 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口、厚紙 1（106~169g/m²、91~145kg）以外の用紙は両面印刷できません。

2000 枚給紙テーブル [トレイ 3]

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙（裏面） 1、2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定型サイズ： A4□ 	普通紙：2000 枚

↓補足

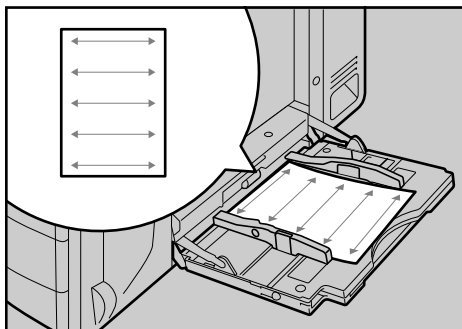
- ・ 2000 枚給紙テーブルの用紙サイズは、工場出荷時、A4 □に設定されています。Letter□の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。
- ・ 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口以外の用紙は両面印刷できません。

手差しトレイ (マルチ)

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1~3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1~3 厚紙 (裏面) 1~3	・ 定型サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、 A5□、B6□、郵便ハガキ□	・ 定型サイズ： 12×18□、A4□、B5□、A5□、 A6□、往復ハガキ□ ・ 海外向けサイズ： 11×17□、Legal□、 Letter□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ ・ 不定形サイズ： 幅 90~305mm、 長さ 148~1260mm	普通紙：100 枚 厚紙 1: 40 枚 厚紙 2、3: 20 枚

★重要

- ・ 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。詳しくは、P.87 「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」を参照してください。
- ・ 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、P.90 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- ・ 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・ 長尺紙は給紙方向に対して長さ 1260mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、P.200 「印刷範囲」を参照してください。
- ・ 用紙には繊維の流れる方向によって縦目 (T 目) と横目 (Y 目) があり、逆にセットすると紙づまりの原因になります。第二原図用紙をセットするときは Y 目の用紙を使用し、次の図のように 1 枚ずつセットしてください。



ASZ305S

↓ 補足

- ・装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

📖 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」

セットできる用紙の用紙厚

トレイ	セット可能な用紙厚
トレイ 1	60~216g/m ² (52~185kg)
トレイ 2	60~216g/m ² (52~185kg)
500 枚給紙テーブル	60~216g/m ² (52~185kg)
1000 枚給紙テーブル	60~216g/m ² (52~185kg)
小サイズ用紙対応カセット	60~216g/m ² (52~185kg)
2000 枚給紙テーブル	60~216g/m ² (52~185kg)
手差しトレイ	60~256g/m ² (52~220kg)

用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブルに用紙をセットする

本体給紙トレイ [トレイ 1] / [トレイ 2]、500枚給紙テーブル / 1000枚給紙テーブル [トレイ 3]~[トレイ 5] に用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

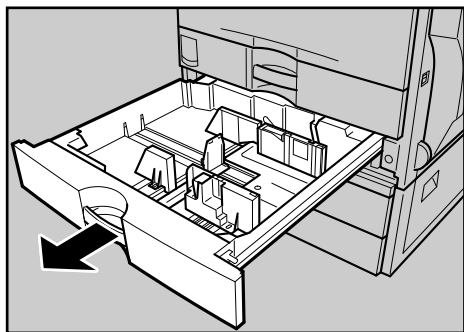
用紙のセット方法はどのトレイでも同じです。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法でセットします。ここでは本体給紙トレイ [トレイ 2] を例に説明します。

5

★重要

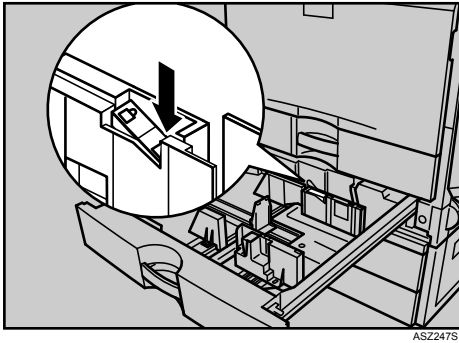
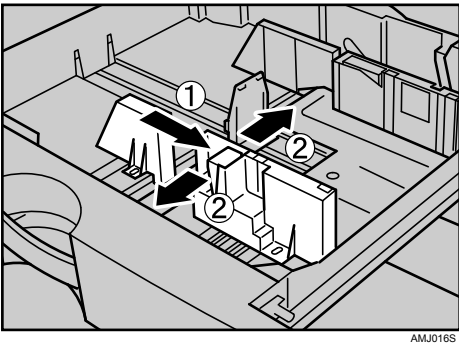
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 標準の本体給紙トレイ [トレイ 1] は、工場出荷時、A4 ㊏に設定されています。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

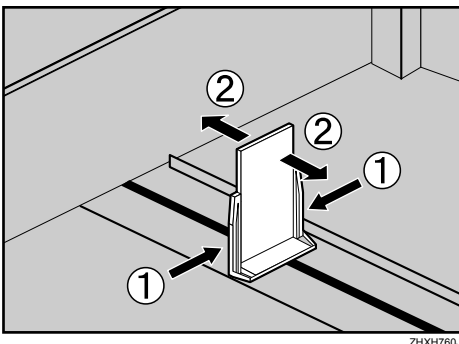


ATU0935

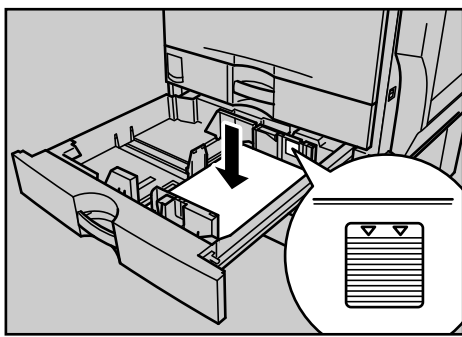
手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

2 サイドガイドのロックを解除します。**3** クリップをつまみながら (①)、サイドガイドをセットする用紙サイズに合わせます (②)。

トレイ1に用紙をセットするときも、用紙と用紙ガイドの間にすき間が開かないように調節してください。

4 クリップをつまみながら (①)、エンドガイドをセットする用紙サイズに合わせます (②)。

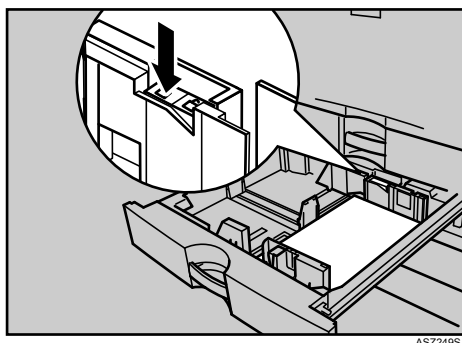
5 印刷する面を上にして、用紙をそろえてセットします。



用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

6 サイドガイドのロックを戻し、再び固定します。

5



7 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

目 参照

- トレイにセットできる用紙については、P.71 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

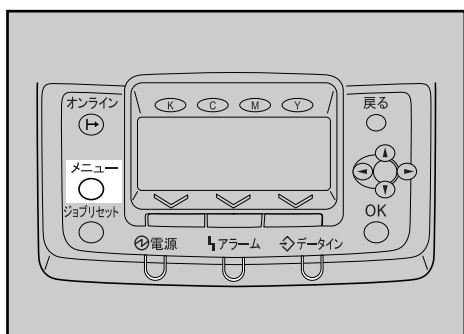
自動検知されないサイズの用紙をセットする

本体給紙トレイ [トレイ 2]、オプションの 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブル [トレイ 3]~[トレイ 5] に A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、または Letter□以外の用紙をセットしたときは、用紙サイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

↓ 補足

- ・小サイズ用紙対応カセットを使用しているときは、どの用紙をセットしてもサイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

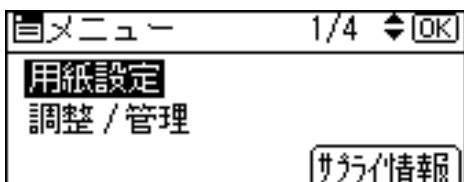
1 操作部の [メニュー] キーを押します。



ASZ1116

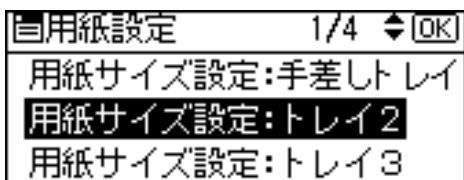
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



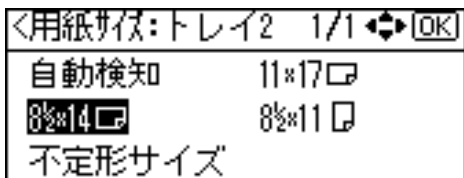
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 4** スクロールキーを押してセットした用紙サイズを選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

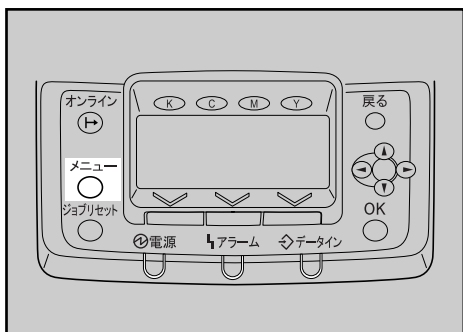
- 5** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。これで用紙サイズの設定が完了しました。

自動検知されない用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を [自動検知] に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます

- 6** 操作部の [メニュー] キーを押します。

5



ASZ111S

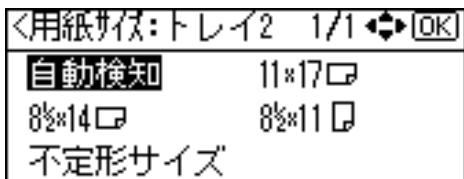
メニュー画面が表示されます。

- 7** [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。
用紙設定画面が表示されます。

- 8** [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定:トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 9** スクロールキーを押して [自動検知] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 10** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

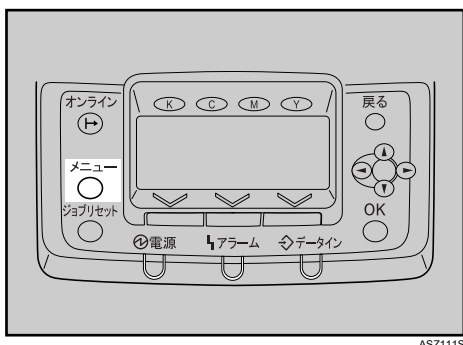
不定形サイズの内紙をセットする

本体給紙トレイ [トレイ 2]、オプションの 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブル [トレイ 3]~[トレイ 5] に不定形サイズの内紙をセットする方法の説明です。

★重要

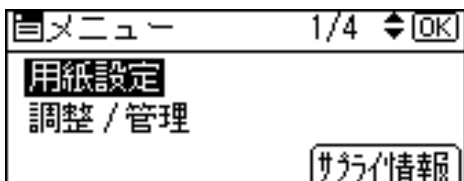
- ・不定形サイズの内紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ・給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は以下のとおりです。
 - ・通常の給紙トレイ：幅 182~297mm、長さ 148~432mm
 - ・小サイズ用紙対応カセット：幅 100~216mm、長さ 148~297mm
- ・不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



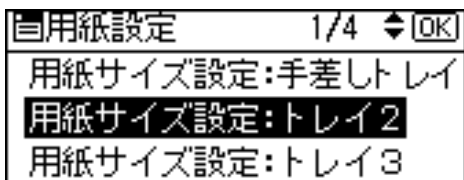
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。



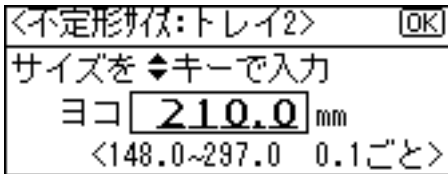
用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 4 スクロールキーを押して [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。



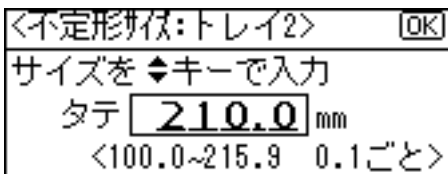
不定形サイズの設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

- 6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



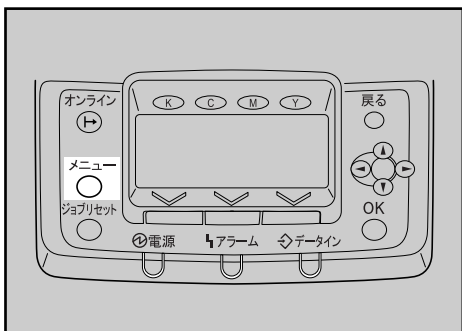
押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 7 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

不定形サイズの用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を [自動検知] に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます。

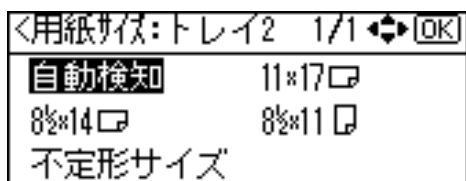
- 8 操作部の [メニュー] キーを押します。



ASZ111S

メニュー画面が表示されます。

- 9 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。
用紙設定画面が表示されます。
- 10 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。
用紙サイズ選択画面が表示されます。
- 11 スクロールキーを押して [自動検知] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

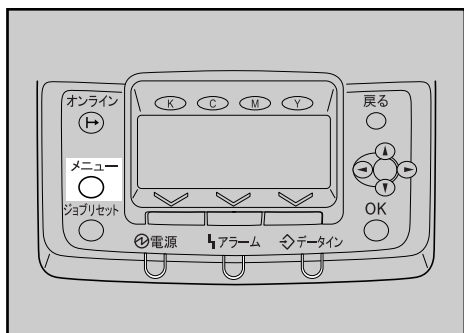
- 12 [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

5

用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

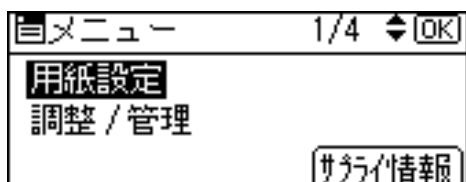
- 1 操作部の [メニュー] キーを押します。



ASZ111S

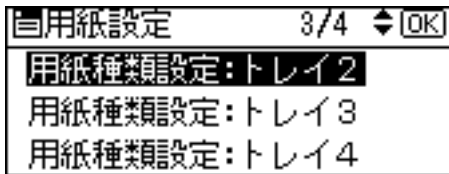
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



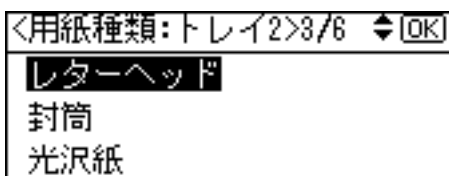
用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 5** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

↓ 補足

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
 - ラベル紙、OHP フィルム、封筒、コート紙、薄紙、厚紙 2、厚紙 3、厚紙 1（裏面）、厚紙 2（裏面）、厚紙 3（裏面）

2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする

オプションの 2000 枚給紙テーブル [トレイ 3] に用紙を補給する方法を説明します。

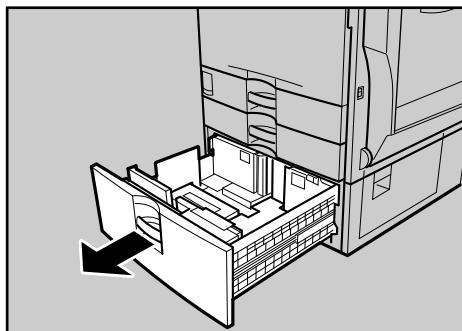
★重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。
- 2000 枚給紙テーブルの用紙サイズは、工場出荷時、A4 ㊏に設定されています。

↓補足

- 2000 枚給紙テーブルには、Letter ㊏の用紙もセットできます。Letter ㊏の用紙をセットするときは保守会社に連絡してください。

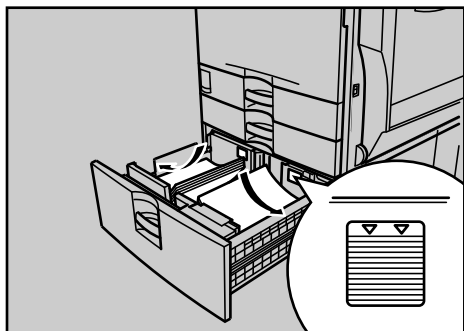
1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



ATU0948

手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

2 印刷する面を上にして、用紙をそろえて左右にセットします。 片側 1000 枚が上限です。



AS2250S

3 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

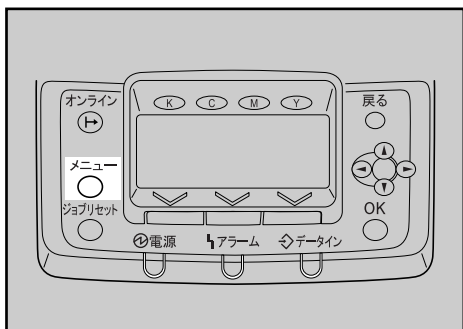
目参照

- トレイにセットできる用紙については、P.71 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

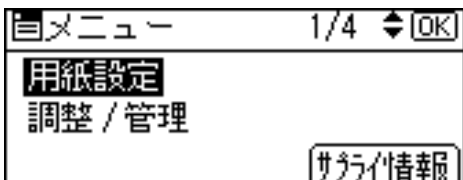
- 1** 操作部の [メニュー] キーを押します。



ASZ111S

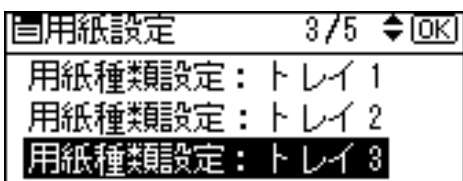
メニュー画面が表示されます。

- 2** [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



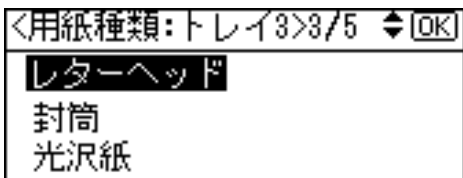
用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定: トレイ 3] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 5** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- ・両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
 - ・コート紙、薄紙、厚紙 1、厚紙 2、厚紙 1 (裏面)、厚紙 2 (裏面)

手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする

手差しトレイに用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

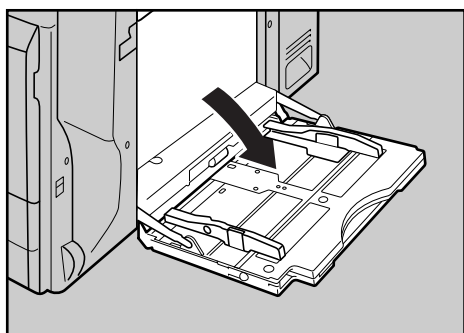
定形サイズの内紙をセットする

手差しトレイに定型サイズの用紙をセットする方法の説明です。

★重要

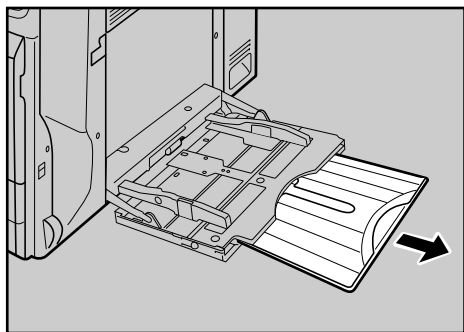
- ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- ・セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- ・用紙は印刷する面を下にして横向きにセットしてください。
- ・手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷ができません。

1 手差しトレイを開きます。



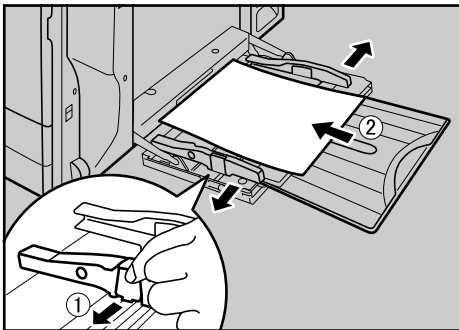
ASZ089S

2 A4より長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。



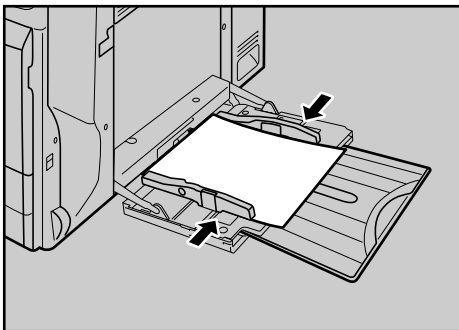
ASZ090S

- 3** つまみを持ちながらサイドガイドを広げます (①)。印刷する面を下にして、用紙の先端が軽く突き当たるまで差し込みます (②)。



ASZ091S

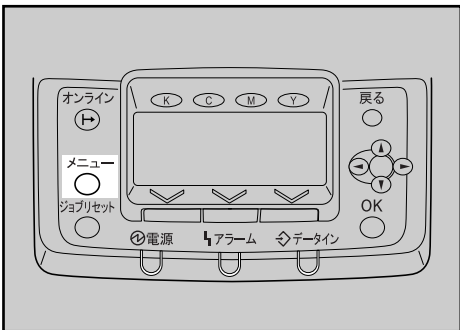
- 4** つまみを持ちながらサイドガイドを用紙に押し当てます。



ASZ092S

5

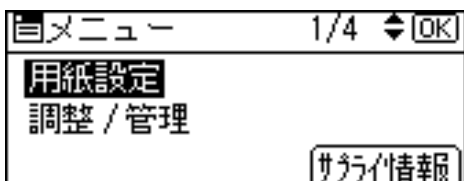
- 5** 操作部の [メニュー] キーを押します。



ASZ111S

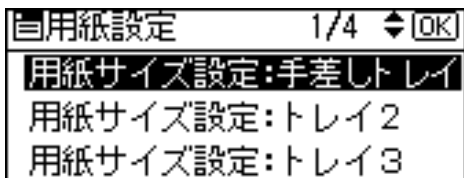
メニュー画面が表示されます。

- 6** [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



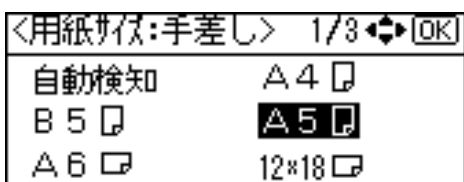
用紙設定画面が表示されます。

- 7 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。



手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

- 8 スクロールキーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 9 [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

↓ 補足

- セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便ハガキなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙または OHP フィルムの設定をしてください。

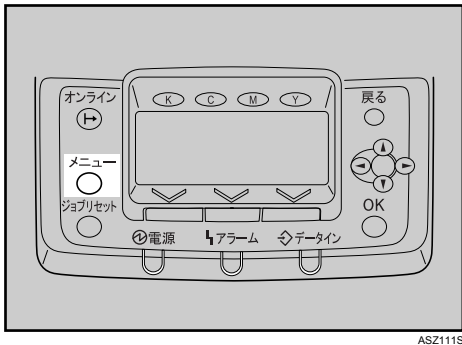
不定形サイズの内紙をセツトする

手差しトレイに不定形サイズの内紙をセツトする方法の説明です。

★重要

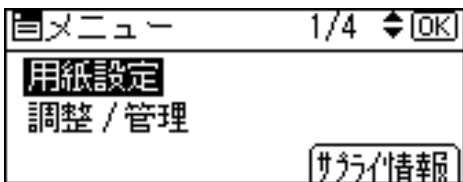
- 不定形サイズの内紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 手差しトレイにセツトできる用紙サイズの範囲は、幅 90~305mm、長さ 148~1260mm です。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



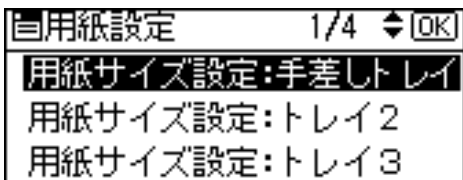
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【用紙設定】を選択し、【OK】キーを押します。



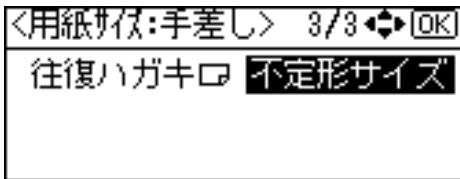
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【用紙サイズ設定：手差しトレイ】を選択し、【OK】キーを押します。



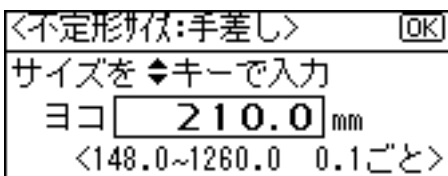
手差しトレイの内紙サイズの選択画面が表示されます。

- 4 スクロールキーを押して [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。



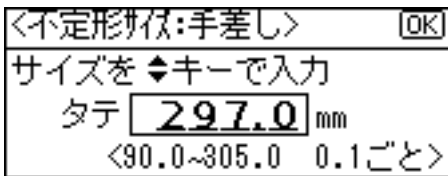
不定形サイズの入力画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

- 6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 7 [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

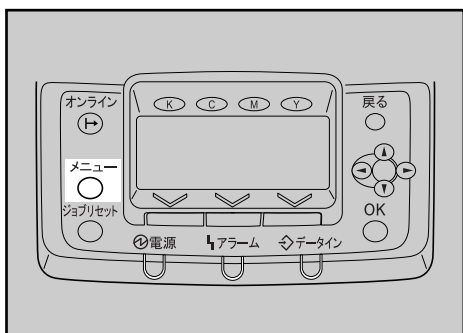
用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

★重要

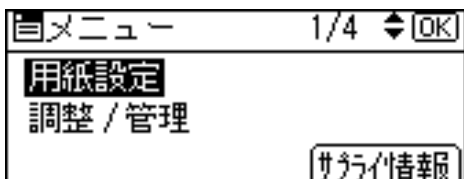
- 厚紙やラベル紙、OHP フィルムを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



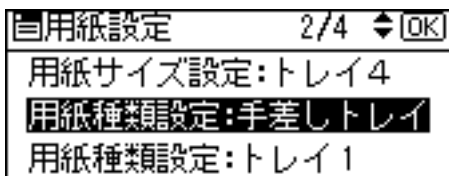
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



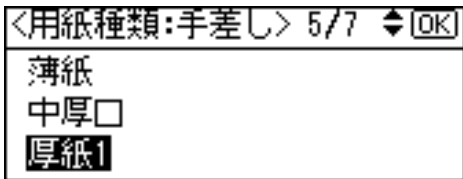
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 5** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法について説明します。消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。

消耗品をお買い求めの際は、P.182 「消耗品一覧」を参照してください。

トナーを交換する

トナーの交換方法に関する説明です。

⚠ 警告



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠ 注意



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服については、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。

トナーがなくなりました

補助メニュー | 文書印刷 | サプライ情報

トナー補給<K, C, M, Y>

前カバー内の説明を確認し補給します。メニューでサプライ情報を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーを用意してください。

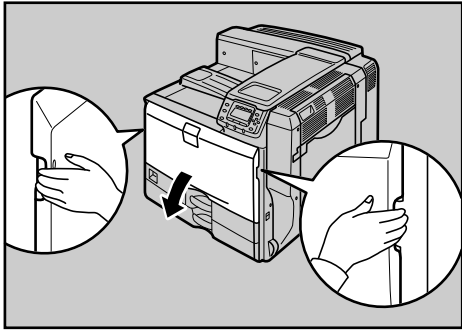
トナー残りわずか

補助メニュー | 文書印刷 | サプライ情報

「トナーがなくなりました」「トナー残りわずか」のメッセージには、残り少なくなったトナーの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの1~4色の組み合わせが表示されます。

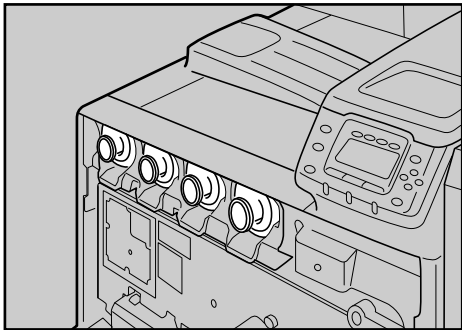
★重要

- ・トナーを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- ・トナーは無理に押し込まないでください。
- ・トナーを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- ・トナーは冷暗所に保管してください。
- ・トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡してください。

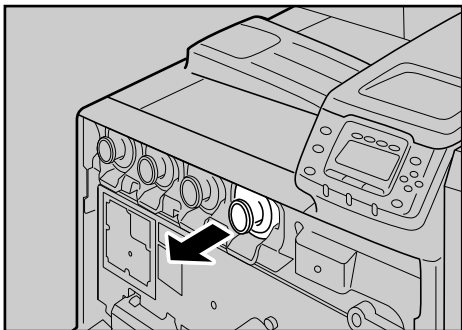
1 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

ASZ056S

左から、ブラック (K)、イエロー (Y)、シアン (C)、マゼンタ (M) の順にトナーがセットされています。



ASZ057S

2 交換する色のトナーをつかみ、ゆっくり引き抜きます。

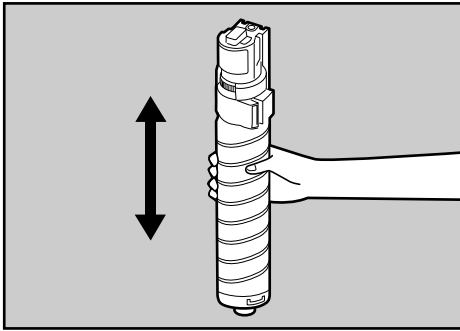
ASZ058S

トナーの容器を取り外した後、容器の口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。

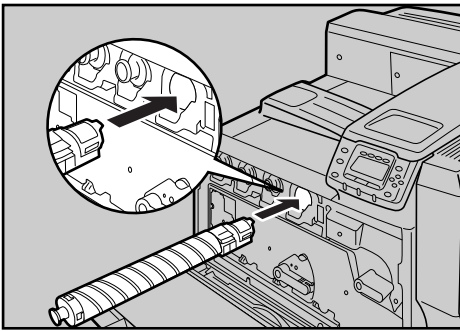
設置環境等によっては、容器にトナーが残っている場合があります。その場合は、容器を再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。

3 新しいトナーを箱から取り出します。

4 トナーを上下にかるく5、6回振ります。



5 ラベルが上の状態で、トナーを水平にゆっくり奥まで差し込みます。



トナーの容器を何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

6 前カバーを閉めます。

操作部に「トナー補給中」のメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。

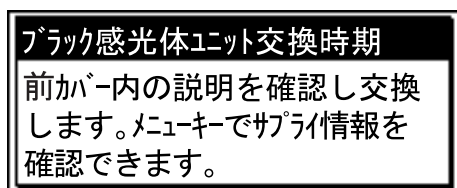
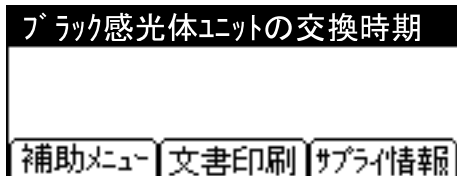
ご使用後のトナーは、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

感光体セットを交換する

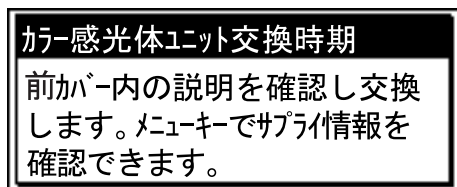
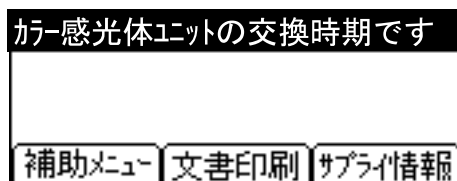
感光体セットの交換方法に関する説明です。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、感光体セットを交換してください。

- ・感光体セットモノクロの交換メッセージ

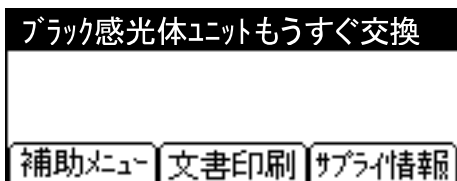


- ・感光体セットカラーの交換メッセージ

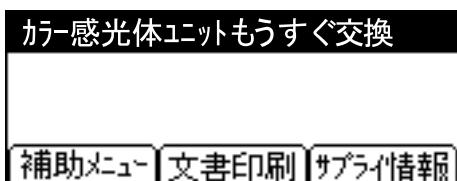


また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい感光体セットを用意してください。

- ・感光体セットモノクロのメッセージ



- ・感光体セットカラーのメッセージ



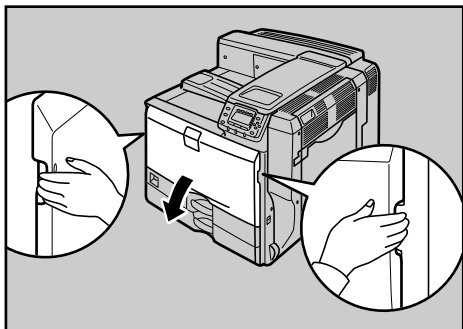
★重要

- ・感光体セットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- ・感光体セットを外すときは、一気に引き抜くと落下しますので注意してください。
- ・感光体セットの上部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。
- ・感光体セットを持つときは、左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手を持ってください。取っ手だけを持った状態で移動しないで下さい。
- ・開いた前カバーや中カバーの上にはものを載せないでください。

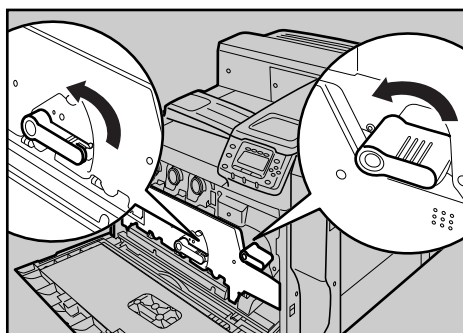
以下の交換手順は、左端のイエロー感光体セットを例に説明しています。他の感光体セットの交換手順も同様です。

1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

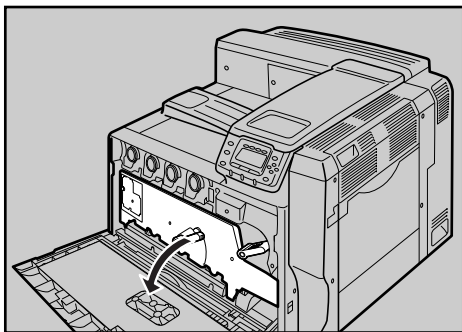
2 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。



3 緑色のレバー二つを反時計回りに回します。

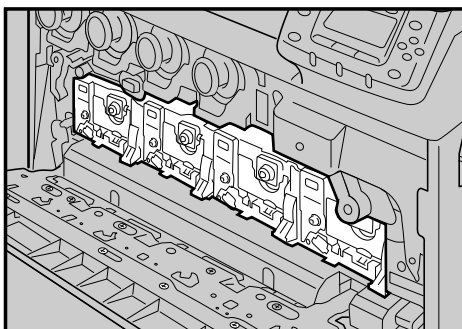


4 中カバーのレバーをゆっくりと手前に引き、カバーを開けます。



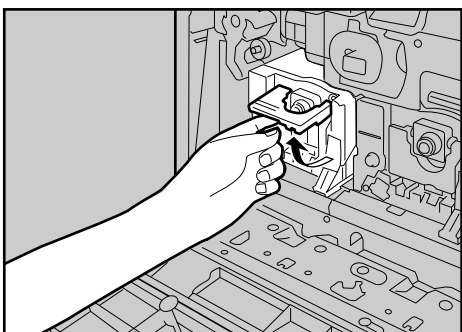
ASZ295S

感光体セットは図の位置にセットされています。左からイエロー (Y)、シアン (C)、マゼンタ (M)、ブラック (K) の順でセットされています。



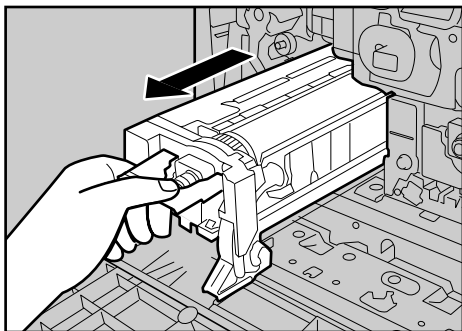
ASZ295S

5 感光体セットの取っ手を起こします。



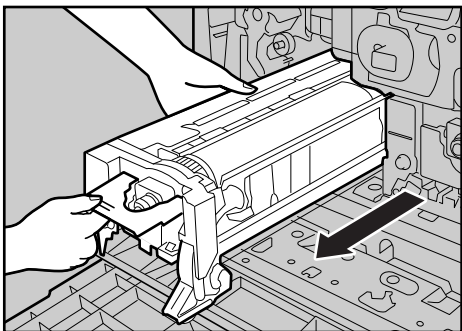
ASZ062S

- 6** 取っ手をつかみ、左側に緑色のグリップ部分がすべて見えるようになるまでゆっくりと引き抜きます。



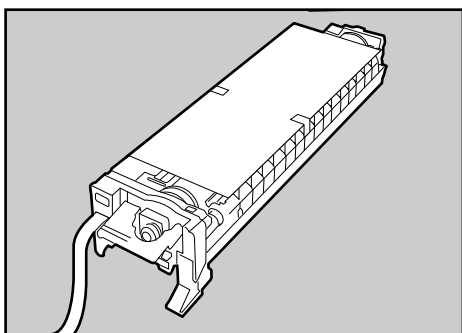
ASZ063S

- 7** 左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手をつかみ、ゆっくりと引き抜きます。



ASZ064S

- 8** 新しい感光体セットを箱から取り出します。

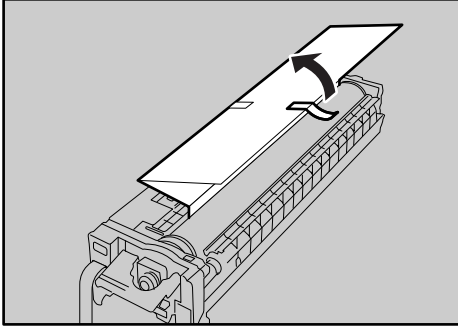


ASZ065S

ブラックの場合は1本、カラーの場合は3本の感光体セットをセットします。感光体セットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。

9 感光体セットの保護シートを取り外します。ユニットの前面から出ているテープはまだ取り除かないでください。

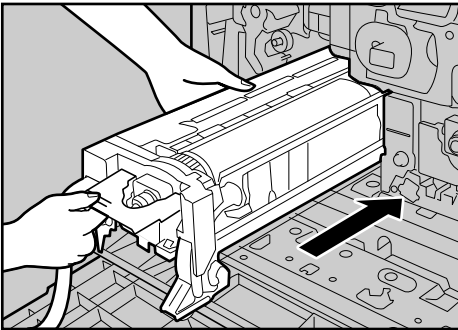
感光体セットの上部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。



ASZ158S

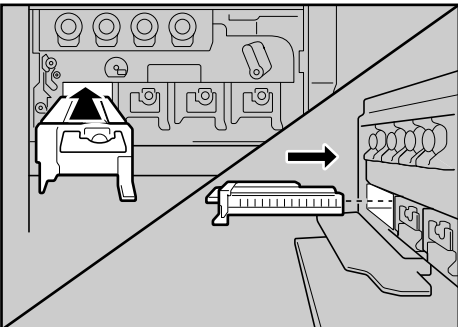
感光体セットを持つときは、左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手を持ってください。取っ手だけを持った状態で移動しないで下さい。

10 感光体セットの左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手を持ち、先端を本体の隙間にゆっくりと水平に差し込みます。



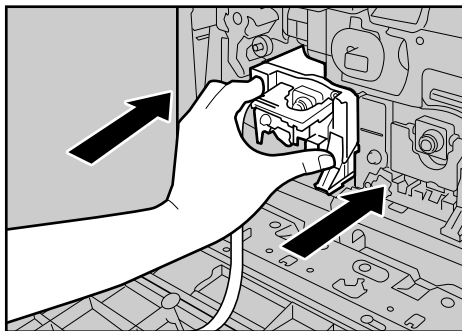
ASZ066S

下の図のように、水平に差し込んでください。

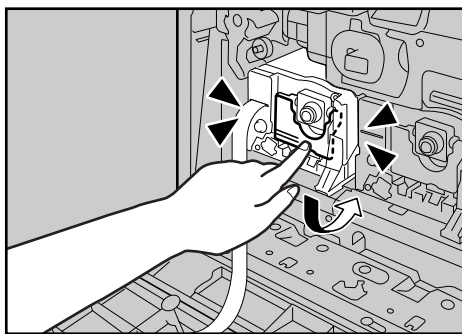


ASZ288S

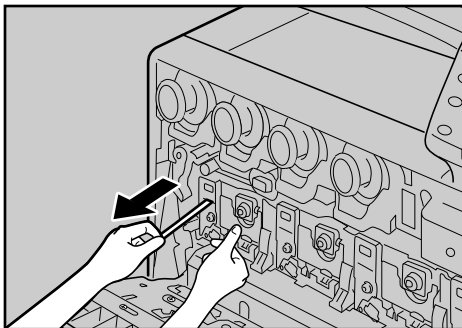
- 11** 感光体セットの前面を押し、ゆっくりと最後まで差し込みます。



- 12** 感光体セットの前面のレバーを下げ、カチッと音を立てて固定されるまで押します。



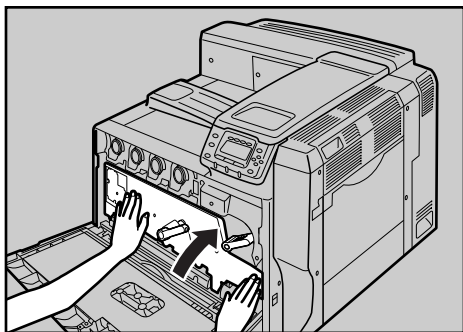
- 13** 感光体セットを押さえながら、テープを水平にゆっくりと引き抜きます。



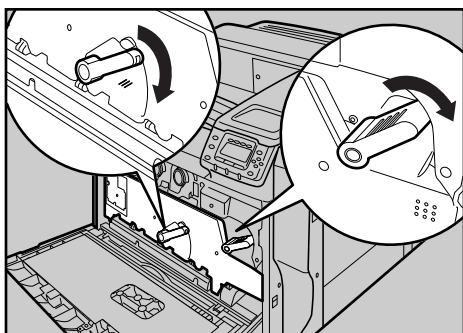
テープは必ず引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。

はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

- 14** 感光体セットカラーを交換しているときは、中カバーを閉じずに、他の2色の感光体セットも同様の手順で交換してください。

15 中カバーの両側を押してしっかりと閉めます。

ATU100S

16 緑色のレバー二つを時計回りに回して固定します。

ASZ296S

17 前カバーをゆっくりと閉めます。**18** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

「調整中です」というメッセージが表示され、カラー調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には4~5分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

廃トナーボトルを交換する

廃トナーボトルの交換方法に関する説明です。

⚠ 警告



- ・トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠ 注意



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- ・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

6

操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。

☑ 廃トナーボトル満杯

トレイを引き出し、左前カバーを開けて交換します。メニューでサブライ情報を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。

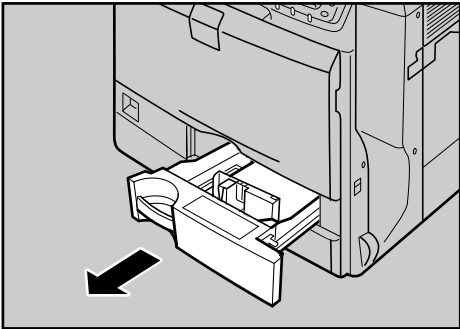
☑ 廃トナーボトルもうすぐ満杯

補助メニュー | 文書印刷 | サブライ情報

★ 重要

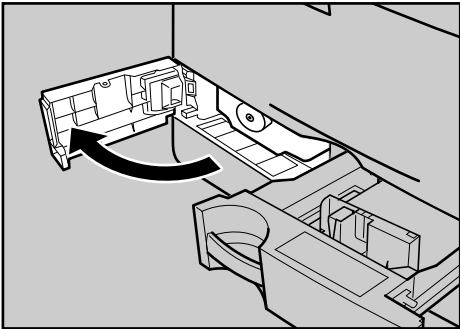
- ・廃トナーの再利用はできません。
- ・廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。
- ・取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように紙等を敷いて作業してください。

- 1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 本体給紙トレイ [トレイ 1] を、止まるまでゆっくりと引き出します。



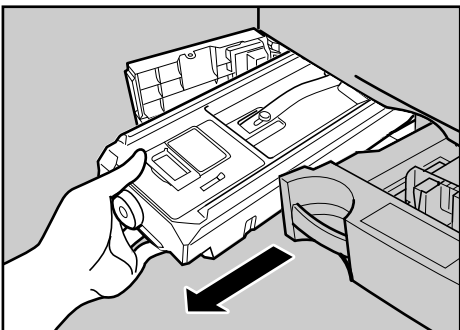
ASZ112S

- 3 左前カバーをゆっくりと開けます。



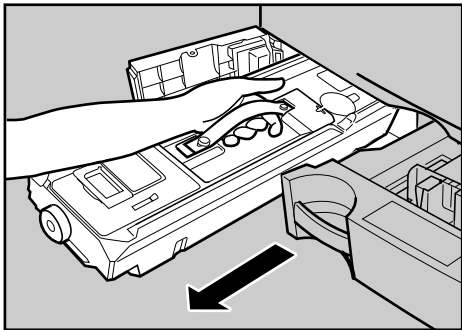
ASZ113S

- 4 廃トナーボトル前面の下部にある緑色のグリップ部分を持ち、上面の取っ手がすべて見えるまでゆっくりと引き出します。



ASZ114S

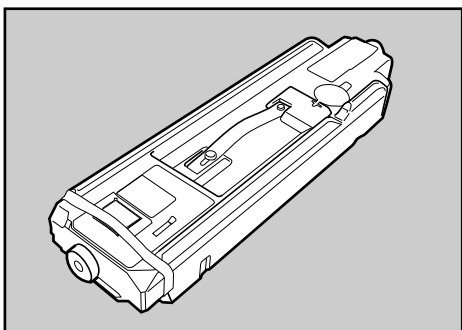
5 上面の取っ手を持ち、ゆっくりと水平に引き抜きます。



ASZ115S

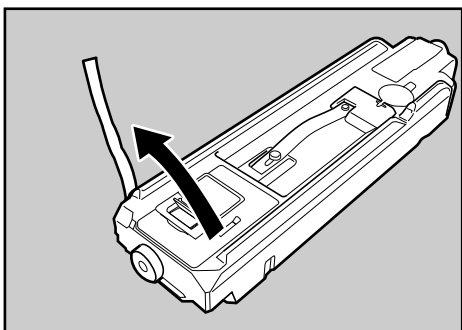
6 トナーがこぼれないように注意して、使用済みの廃トナーボトルを付属のビニール袋に入れて封をします。

7 新しい廃トナーボトルを箱から出します。



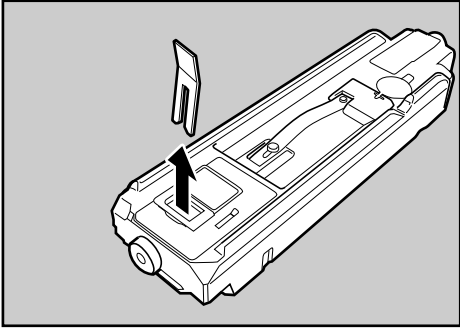
ASZ116S

8 テープをゆっくりとはがします。



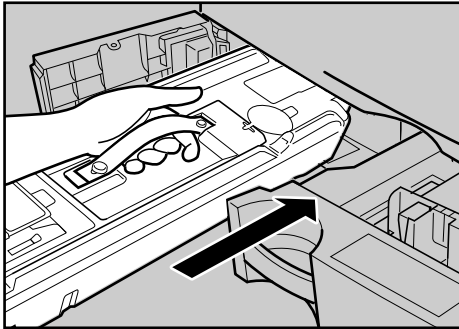
ASZ286S

9 厚紙をつかみ、ゆっくりと真上に引き抜きます。



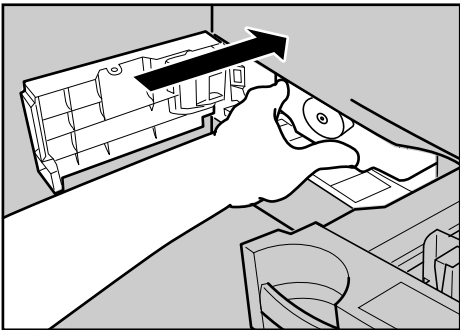
ASZ287S

10 上面の取っ手を持ち、先端を本体の隙間にゆっくりと差し込みます。



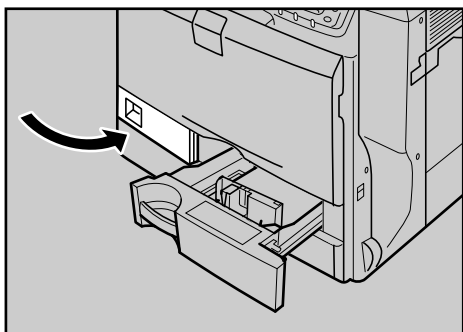
ASZ117S

11 取っ手の部分まで入れたら、廃トナーボトルの前面を押し込んでゆっくりと最後まで差し込みます。



ASZ118S

12 左前カバーをゆっくりと閉めます。



ASZ119S

13 本体給紙トレイ [トレイ 1] を、奥に突き当たるまで静かにセットします。

14 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

取り外した部品は、販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

7. 清掃

本機の清掃について説明します。

清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

⚠ 警告



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理は保守会社に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

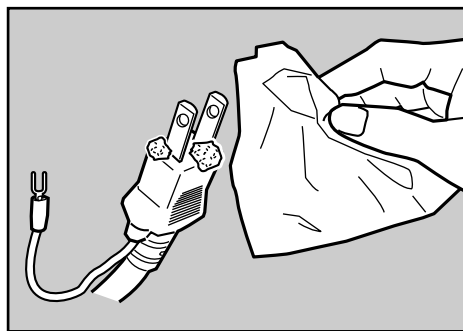
⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



ZKD700J

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

★重要

- ・ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- ・プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

フリクションパッドを清掃する

推奨紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

★重要

- ・アルコールや洗剤などは使わないでください。

↓補足

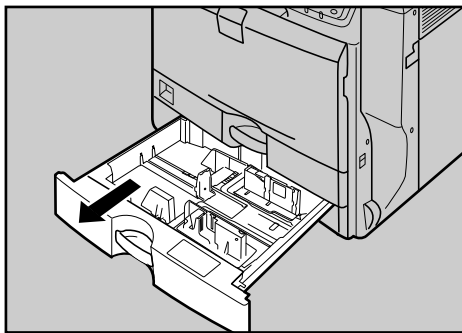
- ・フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、保守会社に連絡してください。

本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブル

本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブルのトレイのフリクションパッドは同じ方法で清掃します。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法で清掃します。ここでは本体給紙トレイ [トレイ2] を例に説明します。

7

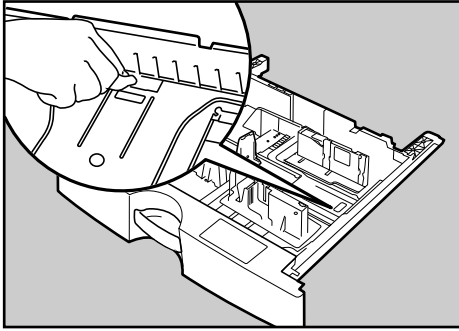
- 1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



ASZ129S

- 2 セットしている用紙を取り出します。

- 3** 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

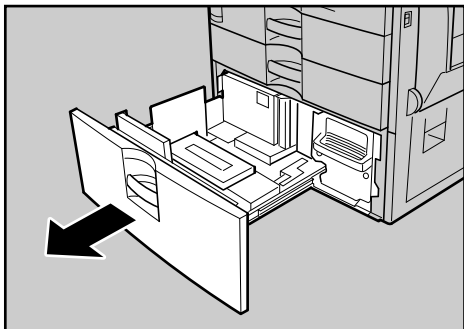


ASZ084S

- 4** 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

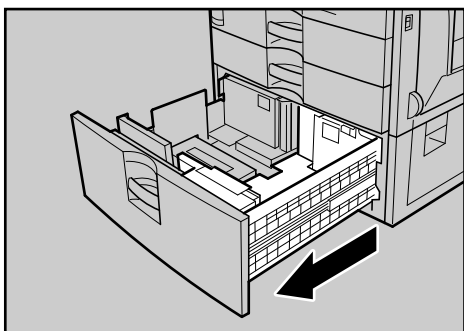
2000 枚給紙テーブル

- 1** 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



ASZ277S

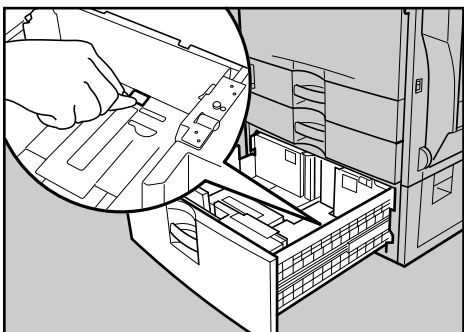
- 2** 右側のトレイのレバーを持って、完全に引き出します。



ASZ278S

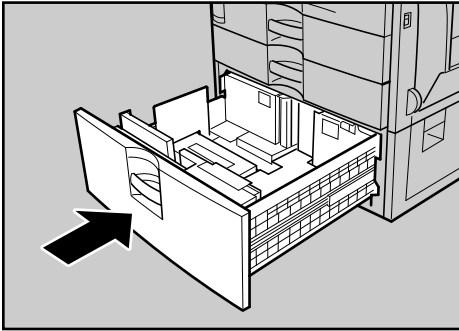
- 3** セットしている用紙を取り出します。

- 4** 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



ASZ279S

5 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。



ASZ280S

レジストローラー周辺を清掃する

推奨紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。紙粉によって、印刷結果に部分的な白ヌケが起きるときは、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



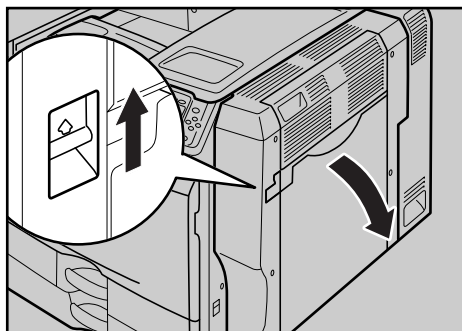
- ・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

★重要

- ・アルコールや洗剤などは使用しないでください。
- ・清掃時に転写ローラーのベルト部分に触れないでください。

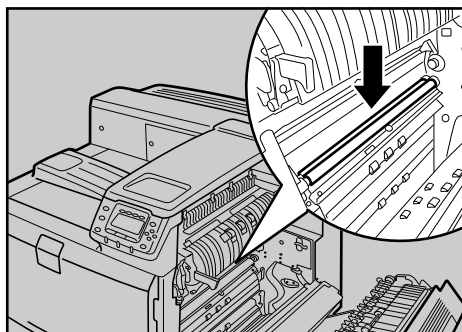
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



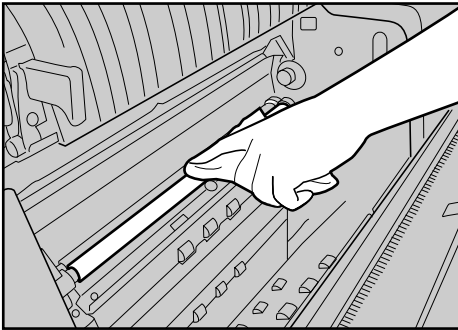
ATU098S

レジストローラーは図の矢印の先の位置にセットされています。



ASZ144S

- 3** 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。



ASZ145S

- 4** 右カバーを閉めます。
- 5** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

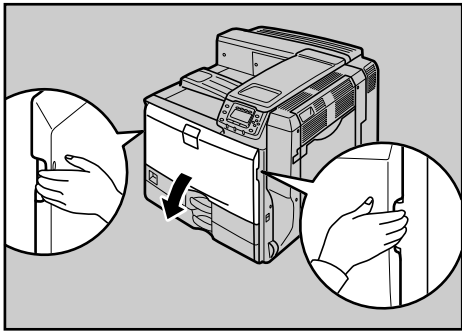
防じんガラスを清掃する

画像に白いスジが出たときは、防じんガラスを清掃してください。

★重要

・掃除棒は強く差し込まないでください。内部を傷つける原因になります。

- 1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

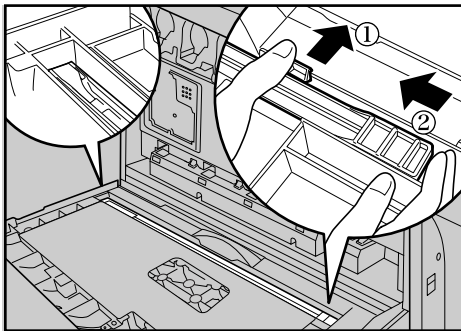


AS2056S

掃除棒は、前カバーに収納されています。

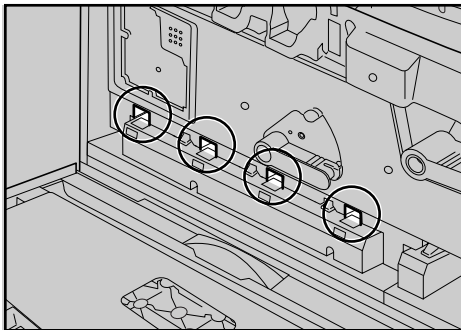
7

- 3 中央の爪を外しながら (①)、掃除棒の取手の部分を持ち上げます (②)。



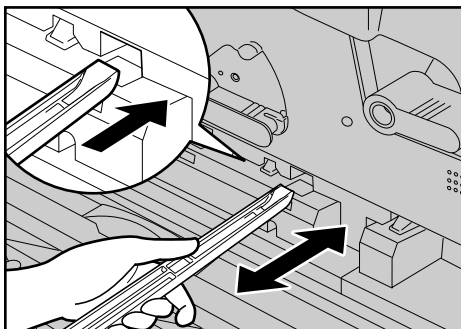
AS2146S

- 4 防じんガラスを清掃するための穴は、4箇所あります。



AS2139S

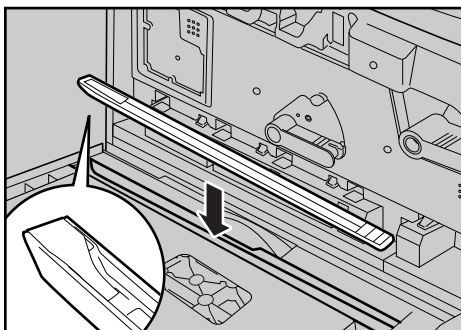
- 5** 掃除棒を2、3回くらいゆっくりと奥まで突き当てるように抜き差しして清掃します。



ASZ140S

4箇所すべて清掃してください。

- 6** 掃除棒を前カバーに戻します。



ASZ141S

清掃棒の布テープの面を下にして入れてください。

- 7** 前カバーをゆっくりと閉めます。

- 8** 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

8. 調整

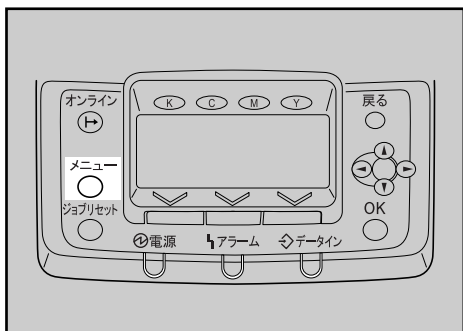
本機の調整について説明します。

色ずれを補正する

色ずれ自動補正に関する説明です。

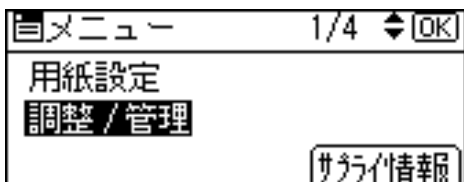
本体を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ自動補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



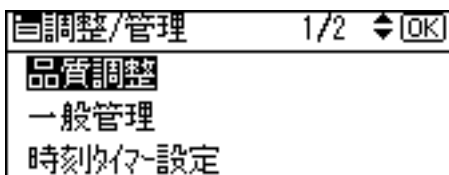
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して【調整/管理】を選択し、[OK] キーを押します。



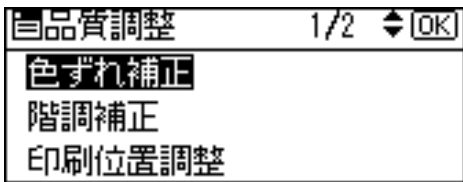
調整/管理画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して【品質調整】を選択し、[OK] キーを押します。

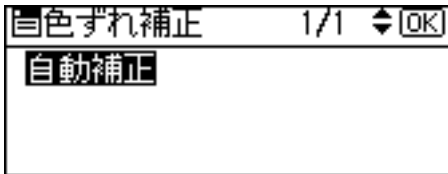


品質調整画面が表示されます。

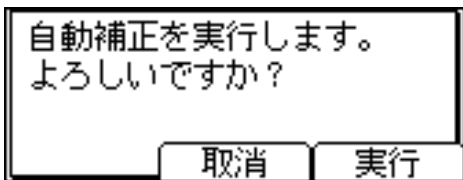
- 4 [▼] [▲] キーを押して [色ずれ補正] を選択し、[OK] キーを押します。



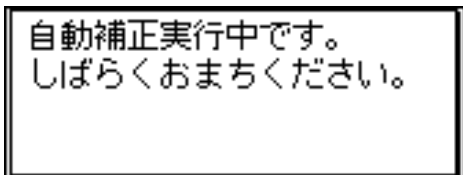
- 5 [OK] キーを押します。



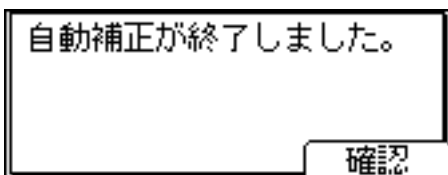
確認メッセージが表示されます。



- 6 [実行] の選択キーを押します。
色ずれ自動補正が始まり、メッセージが表示されます。



色ずれ自動補正の実行時間は約 30 秒です。終了すると確認のメッセージが表示されます。



- 7 [確認] の選択キーを押します。
色ずれ補正画面に戻ります。

- 8 [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

カラー階調を補正する

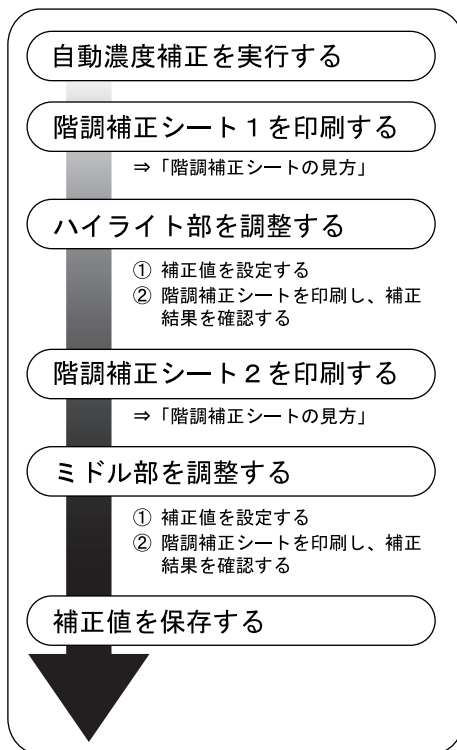
カラー階調の補正に関する説明です。

印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。その場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

↓ 補足

- ・通常は特に設定する必要はありません。
- ・ある期間プリンターを休止させておくと、色味が変化することもあります。
- ・1回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- ・階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- ・一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- ・本体に同梱のカラー階調補正值設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。

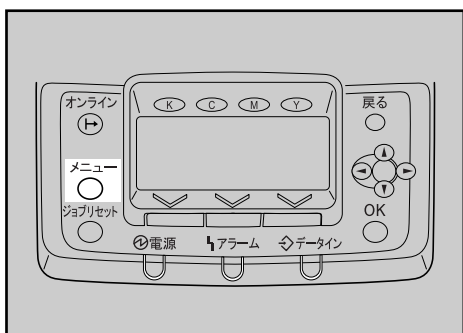


階調の補正値を設定する

補正値の調整方法に関する説明です。

印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の2つの部分の階調を補正します。

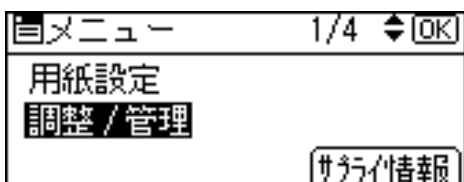
- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



ASZ111S

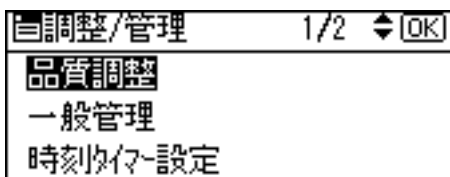
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して【調整/管理】を選択し、【OK】キーを押します。



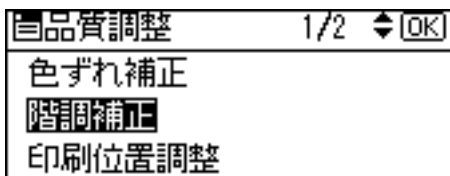
調整 / 管理画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して【品質調整】を選択し、【OK】キーを押します。



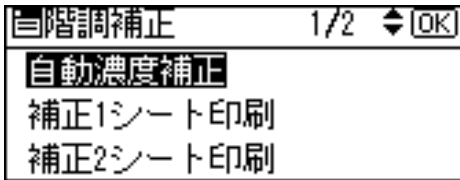
品質調整画面が表示されます。

- 4 [▼] [▲] キーを押して【階調補正】を選択し、【OK】キーを押します。



補正2だけを実行する場合は、手順 **16** に進んでください。

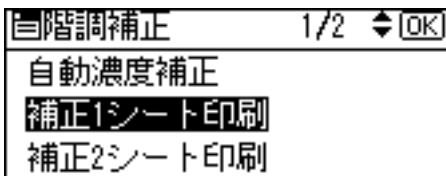
- 5 [▼] [▲] キーを押して [自動濃度補正] を選択し、[OK] キーを押します。



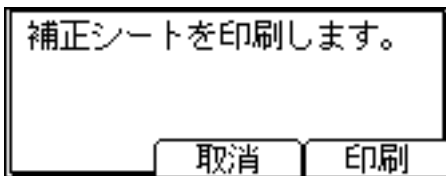
確認画面が表示されます。

- 6 [実行] の選択キーを押し、自動濃度補正を実行します。
- 7 自動濃度補正が完了すると、確認のメッセージが表示されます。[確認] の選択キーを押します。
階調補正画面に戻ります。

- 8 補正 1 を実行します。[▼] [▲] キーを押して [補正 1 シート印刷] を選択し、[OK] キーを押します。



- 9 [印刷] の選択キーを押し、階調補正シート 1 を印刷します。

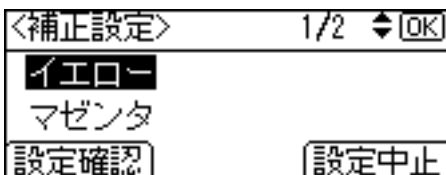


- 10 階調補正シート 1 の印刷が終了したら、補正 1 を設定します。[補正] の選択キーを押します。

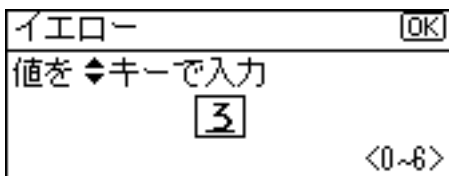
- 11 補正 1 でハイライト部の階調の補正值を設定します。

K (ブラック) の場合は、カラー階調補正值設定シートの階調補正 1 の色見本 (K) に補正值設定シート 1 の「K の調整」の補正值 (0~6) を重ね、もっとも近い色の数値を [▲] キー、[▼] キーで設定します。補正值は本体に同梱されているカラー階調補正值設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート 1 を使用して設定します。

- 12 [▼] [▲] キーを押し目的の色を選択し、[OK] キーを押します。



- 13** [▼] [▲] キーで補正值を入力し、[OK] キーを押します。

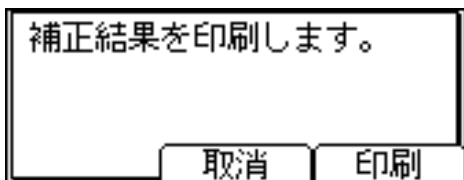


補正值は 0~6 まで設定できます。
ほかの色も同様の操作で設定します。

- 14** すべての設定が終わったら、[設定確認] の選択キーを押し、補正結果を印刷します。



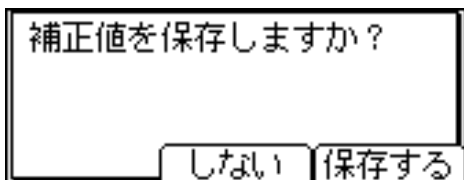
[印刷] の選択キーを押します。



階調補正シート 1 が印刷されます。

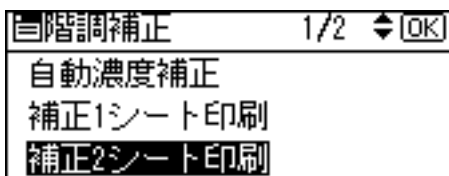
- 15** 印刷された階調補正シート 1 を確認します。補正值を保存して終了する場合は、[保存する] の選択キーを押します。

補正值を保存しないで終了する場合は、[しない] の選択キーを押します。保存しないで終了した場合は、補正值が反映されません。

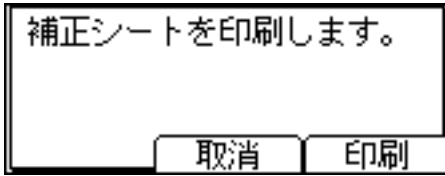


これで補正 1 の設定は終了です。補正 2 に進みます。

- 16** [▼] [▲] キーを押して [補正 2 シート印刷] を選択し、[OK] キーを押します。



17 [印刷] の選択キーを押し、階調補正シート 2 を印刷します。



18 補正 1 の階調の補正值設定と同様の操作を行い、補正 2 でミドル部の階調の補正值を設定します。

19 すべての設定が終わったら [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

↓ 補足

- ・画面の表示は一例です。

カラー階調補正值設定シートと階調補正シートの見かた

カラー階調補正值設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正 1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正 2」欄があります。

階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

◆ 色見本と補正值

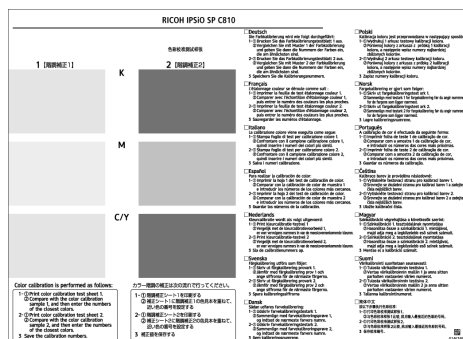
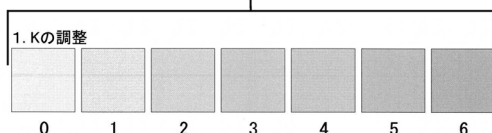
ここでは、カラー階調補正值設定シートの色見本と階調補正シートの補正值の見方について説明します。

K (ブラック) の設定方法を例に説明しています。設定方法は M (マゼンタ) の場合も同様です。C/Y (シアン / イエロー) は、2 色を組み合わせた状態で補正值を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

↓ 補足

- ・カラー階調補正值設定シートの階調補正 1 の色見本 (K) に補正值設定シート 1 の「K の調整」の補正值 (0~6) を重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正值を操作パネルで設定します。現在設定されている補正值は赤色で印刷されます。

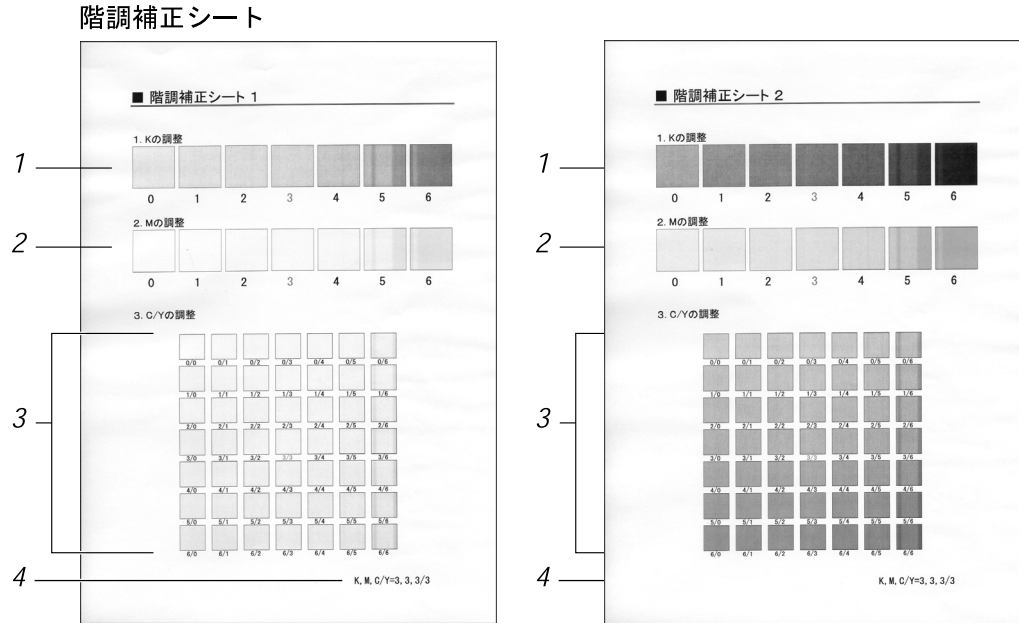
K (ブラック) の補正值



◆ 階調補正シートの見かた

印刷した階調補正シートの見かたを説明します。

階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）／Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。



1 K（ブラック）の調整

ブラックのトナー1色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2 M（マゼンタ）の調整

マゼンタのトナー1色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3 C（シアン）／Y（イエロー）の調整

シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では1色ずつ設定します。

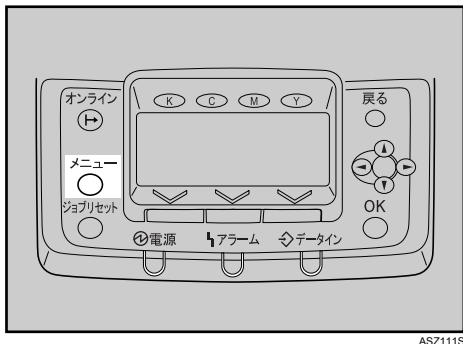
4 設定値

階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

階調の補正値を初期値に戻すには

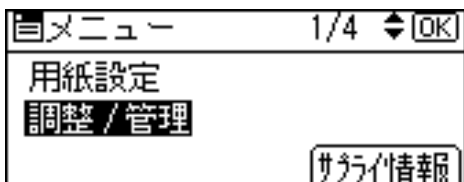
階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



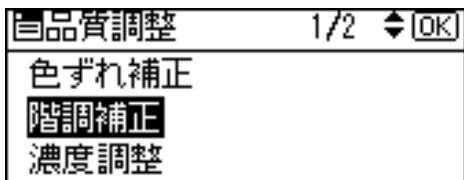
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して【調整/管理】を選択し、[OK] キーを押します。

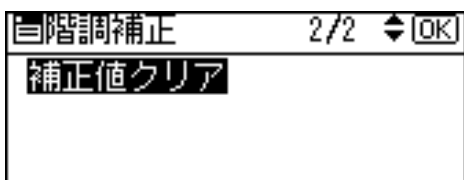


調整/管理画面が表示されます。

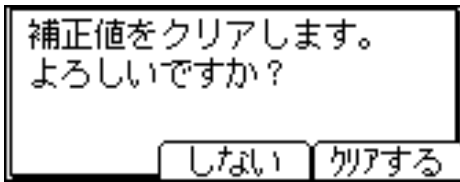
- 3 [▼] [▲] キーを押して【階調補正】を選択し、[OK] を押します。



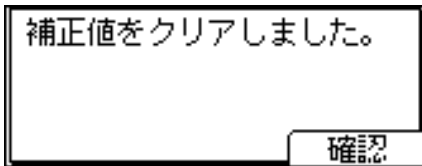
- 4 [▼] [▲] キーを押して【補正値クリア】を選択し、[OK] キーを押します。



- 5 [クリアする] の選択キーを押し、補正値をクリアします。



- 6 階調補正値が初期値に戻ったことを示すメッセージが表示されます。[確認] の選択キーを押します。



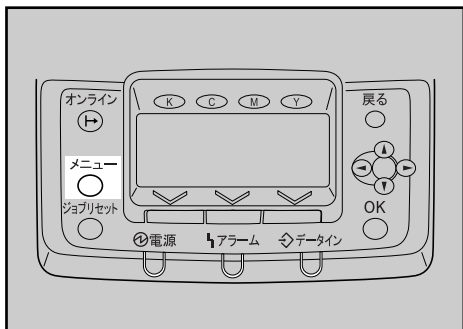
- 7 [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

印刷位置を調整する

印刷位置の調整について説明します。

トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの増設トレイユニットを取り付けたときに調整します。

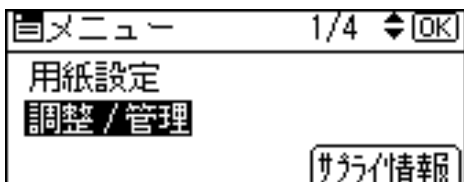
1 操作部の【メニュー】キーを押します。



ASZ111S

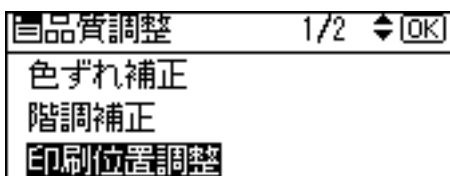
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【調整/管理】を選択し、[OK] キーを押します。

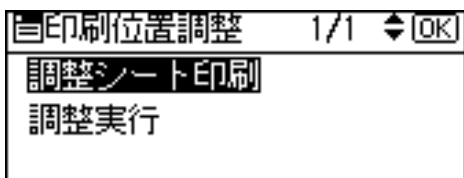


調整 / 管理画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【印刷位置調整】を選択し、[OK] キーを押します。

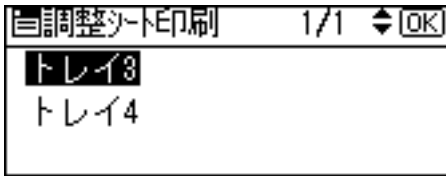


4 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[▼] [▲] キーを押して【調整シート印刷】を選択し、[OK] キーを押します。



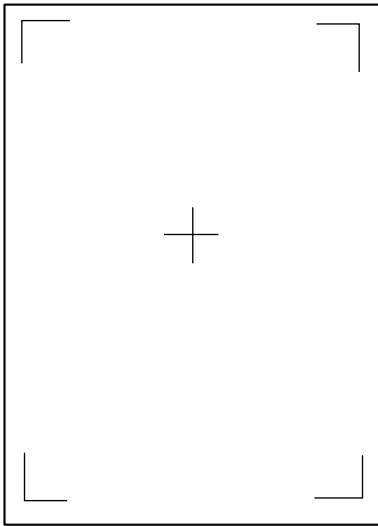
調整シート印刷の選択画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを選択し、[OK] キーを押します。



調整シートが印刷されます。

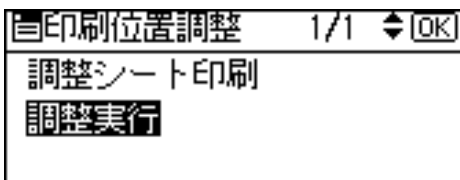
- 6 印刷した調整シートで、実際の印刷位置を確認します。



現在の印刷位置が確認できます。

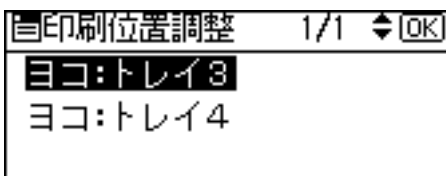
- 7 [戻る] キーを押し、印刷位置調整のメニューに戻ります。

- 8 [▼] [▲] キーを押して [調整実行] を選択し、[OK] キーを押します。



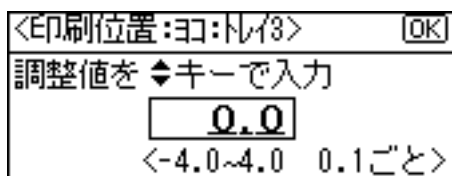
印刷位置調整の選択画面が表示されます。

- 9 [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを選択し、[OK] キーを押します。

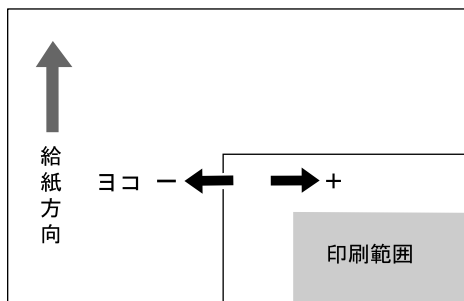


印刷位置の調整画面が表示されます。

- 10** [▼] [▲] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。



数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を-方向にずらして印刷します。



ATT017S

- 11** [OK] キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

- 12** 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

- 13** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

9. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部のディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

補足

- ・「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの [エラー表示設定] を [すべて表示] に設定すると、画面に表示されるようになります。
- ・省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- ・エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- ・調整 / 管理メニューの [サブライエンド時動作] を [印刷継続可能] に設定すると、印刷中に消耗品が切れた場合は消耗品交換メッセージ (サブライエンドメッセージ) が表示され、印刷が継続されます。

エラーコードが表示されないメッセージ (アルファベット順)

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
✎: A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか 用紙のミスフィードが 発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、手差しトレイを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり (A) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.164 「紙づまり (A) が発生したとき」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
⚠: B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり (B) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.166 「紙づまり (B) が発生したとき」を参照してください。
⚠: C 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり (C) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.168 「紙づまり (C) が発生したとき」を参照してください。 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。
⚠: D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けてから、排紙中継ユニットの左カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けて用紙を取り除いてください。
DHCP サーバーからアドレスが取得できません	DHCP サーバーに接続できません。	DHCP サーバーが動作しているか、イーサネットケーブルが外れていないかなど、DHCP サーバーとの接続状態を確認してください。また、DHCP サーバーをお使いにならない場合は、DHCP の設定を Off にしてください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
IPv4 アドレスが、重複しています	ネットワーク内に同じ IPv4 アドレスを持つ機器が存在します。	本体のインターフェース設定で、重複しない IPv4 アドレスを設定し直してください。管理者に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
IPv6 アドレスが重複しています / リンクローカルアドレス / ステートレスアドレス / 手動設定アドレス	ネットワーク内に同じ IPv6 アドレスを持つ機器が存在します。	本体のインターフェース設定で、重複しない IPv6 アドレスを設定し直してください。管理者に連絡してください。
IPv6 アドレス、ゲートウェイに不正な値が設定されています。	IPv6 アドレス、ゲートウェイアドレスの値が正しくありません。	IPv6 アドレス、ゲートウェイアドレスの設定を確認してください。管理者に連絡してください。
LCT エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスにご連絡	2000 枚給紙テーブルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。
NetWare サーバーに接続できません	NetWare サーバーに接続できない。	管理者に連絡してください。
NetWare プリントサーバーに接続できません	NetWare プリントサーバーに接続できない。	管理者に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	PDF ファイルを作成しなおしてから印刷してください。
PS3 モジュールが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張エミュレーションカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。
ROM アップデートの準備中	更新用のファームウェアが検知されました。	しばらくお待ちください。
SDRAM モジュールを認識できません / サービスにご連絡ください	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換するか電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。
SD カードがセットされていません。 / 管理者にご連絡ください。	ハードディスク上書き消去機能の SD カードがセットされていません。	SD カードが抜けてないか、正しくセットされているか確認してください。確認後、電源を入れ直してもメッセージが消えないときは管理者もしくは保守会社に連絡してください。
SD カードからの認証に失敗	拡張エミュレーションカードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
SRAM 異常 / SRAM を初期化しました	SRAM に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
USB エラーです / サービスにご連絡ください	USB インターフェース に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
Ⓜ: Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	給紙テーブルまたは 2000 枚給紙テーブルのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 紙づまり (Y) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.171 「紙づまり (Y) が発生したとき」を参照してください。
Ⓜ: Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、右上カバーを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり (Z) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.172 「紙づまり (Z) が発生したとき」を参照してください。

エラーコードが表示されないメッセージ (50 音順)

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットボードエラーです。	イーサネットボードに異常が発生しました。	コントローラーボードをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。
一時停止中です	処理中のすべてのジョブが一時停止中です。	しばらくお待ちください。
印刷中です	印刷実行中です。	-
印刷できます	印刷可能な状態です。	-
印刷できません	セキュリティの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルを、PDF ダイレクトプリントで印刷しようとしています。	印刷しようとしている PDF ファイルを開いて、セキュリティの設定を解除してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
印刷できる最大サイズを超えています。ジョブリセットしてください。	指定された用紙サイズが、使用可能な用紙の最大サイズを超えています。	[ジョブプリセット] の選択キーを押して印刷を中止してください。
印刷保留中 / 印刷を再開する場合は、保留解除してください。	試し印刷や機密印刷などの印刷ジョブを保留しています。	保留 / 解除の設定は、Web Image Monitor で行ってください。Web Image Monitor については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザを使う」を参照してください。
ウェイトイング	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
遠隔診断機器との接続エラー / 管理者にご連絡ください	RCG (Remote Communication Gate) と通信できません。	管理者に連絡してください。
オプション RAM エラーです。	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。 SDRAM モジュールの交換については、P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、[オンライン] キーを押して、オンライン状態にしてください。
おまちください	準備中またはトナー補給中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
カバーオープン 白黒反転または矢印の部分を閉めてください。	表示されたカバーが開いています。	表示されたカバーを閉めてください。
カラー感光体ユニット交換時期前カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	感光体セットカラーの交換時期です。	感光体セットカラーを交換してください。 P.99 「感光体セットを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニットの交換時期です / カラー感光体を交換してください	感光体セットカラーの交換時期です。	感光体セットカラーを交換してください。 P.99 「感光体セットを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	感光体セットカラーの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しい感光体セットカラーを用意してください。
給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。P.76 「用紙をセットする」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
給紙トレイを正しくセットしてください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示された給紙トレイ1~5が、正しくセットされていません。	表示されたトレイが正しくセットされているか確認してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは[強制印刷]、設定を変更して印刷するときは[設定変更]、データを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。
給紙トレイを正しくセットするか、機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイがない、または正しくセットされていません。	表示されたトレイがあるか、または正しくセットされているか確認してください。設定を変更して印刷するときは[設定変更]、データを取り消すときは[ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは[解除]の選択キーを押します。
この NetBIOS 名は使用されています	ネットワーク内で NetBIOS 名が重複しています。	NetBIOS 名が重複しないよう設定してください。
サーバーと通信できません	サーバーに接続できない。応答がない。	管理者に連絡してください。
最大サイズオーバーです。 強制印刷またはジョブリセットしてください。	印刷できる最大サイズを超えています。	データを取り消すときは[ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは[強制印刷]を、それぞれの選択キーを押して実行します。
ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
すべての排紙トレイから用紙を取り除いてください。	すべての排紙トレイが満杯になりました。	すべての排紙トレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。
設定変更中です	設定変更中です。	しばらくお待ちください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
中間転写ユニット交換時期 前カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサブライ情報を確認できます。	中間転写ユニットの交換時期です。	中間転写ユニットの交換時期です。 保守会社に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
中間転写ユニットの交換時期です / サービスにご連絡ください。	中間転写ユニットの交換時期です。	中間転写ユニットの交換時期です。保守会社に連絡してください。
中間転写ユニットもうすぐ交換 / 新しいユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	中間転写ユニットの交換時期が間近です。	中間転写ユニットの交換時期に備えて、保守会社に連絡してください。
中間転写ユニットを正しくセットしてください。	中間転写ユニットが正しくセットされていません。	保守会社に連絡してください。
調整中です	カラー調整中もしくは色ずれの補正中です。	しばらくお待ちください。
定着ユニットの交換時期です / サービスにご連絡ください。	定着ユニットおよび転写ローラーの交換時期です。	定着ユニットおよび転写ローラーの交換時期です。保守会社に連絡してください。
定着ユニットもうすぐ交換 / 新しいユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	定着ユニットおよび転写ローラーの交換時期が間近です。	定着ユニットおよび転写ローラーの交換時期に備えて、保守会社に連絡してください。
定着ユニットを正しくセットしてください。	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	保守会社に連絡してください。
電源を切り、感光体ユニットを正しくセットしてください。 XXX	感光体セットが正しくセットされていません。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	感光体セットが正しくセットされているか確認してください。感光体セットのセット方法については、P99「感光体セットを交換する」を参照してください。
トナーがなくなりました / XXX / トナーを交換してください	トナーがなくなりました。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	トナーを交換してください。P95「トナーを交換する」を参照してください。
トナー残りわずか / XXX を用意 / 購入窓口にご連絡ください。	トナーが残りわずかです。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	新しいトナーを用意してください。
トナー補給< K,C,M,Y > 前カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	トナーがなくなりました。	プリンターの前カバーを開け、内側に貼られているラベルを確認して、トナーを補給してください。P95「トナーを交換する」を参照してください。 印刷中のデータを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。
トナー補給中	トナーの補給中です。	しばらくお待ちください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トナーを正しくセットしてください。 XXX	トナーが正しくセットされていないか、トナーの種類が正しくありません。 (XXX: ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	トナーが正しい場所にセットされているか確認してください。トナーのセット方法については、P95「トナーを交換する」を参照してください。
トレイ # エラー。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (1~5) に異常が発生しました。	他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは [強制印刷]、データを取り消すときは [ジョブリセット] の選択キーを押してください。
トレイ # エラー。機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (1~5) に異常が発生しました。	設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。
トレイ # エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	表示されたトレイ # (1~5) に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守会社に連絡してください。
トレイ # に用紙がありません。補給してください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (1~5、手差し) に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは [強制印刷]、設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット] の選択キーを押してください。
トレイに用紙を補給するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (1~5、手差し) に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙を補給して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。
トレイ # の設定を変更するか機能解除して強制印刷。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (1~5) の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ # を下記設定に変更してください。 用紙サイズ (用紙種類)	表示されたトレイ # (1~5) の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。
トレイを下記設定に変更するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ (用紙種類)	自動トレイ選択時に用紙サイズと紙種の一致するトレイがありません。	トレイを表示されたサイズに変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、機能を解除して印刷するときは [解除] の選択キーを押します。
ネットワークに接続できません / 管理者にご連絡ください	ネットワークに接続できません。	管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / サービスにご連絡ください	ネットワークに接続できません。	保守会社に連絡してください。
ネットワークに接続できません / IP アドレスの設定を確認	IPv4 アドレスの設定が正しくありません。	IPv4 アドレスの設定を確認してください。管理者に連絡してください。
ネットワークの設定を確認してください	IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク (IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス) の設定を確認してください。管理者に連絡してください。
ハードディスクが故障しました / サービスにご連絡ください	HDD に異常が発生しました。	HDD をセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、保守会社に連絡してください。HDD のセット方法については、P.50 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
☑ 廃トナーボトル満杯 トレイ 1 を引き出し、左前カバーを開けて交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。P.106 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
☑ 廃トナーボトルもうすぐ満杯 / 購入窓口にご連絡ください	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
廃トナーボトルを正しくセットしてください。	廃トナーボトルがセットされていないか、正しくセットされていません。	廃トナーボトルを正しくセットしてください。P.106 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
パスワード不一致	暗号化された PDF ファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
非純正トナーがセットされています	純正ではないトナーがセットされています。	純正のトナーをセットしてください。
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの[RAMディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは HDD を増設してください。HDD の増設については、P.50 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの[RAMディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。
複数のインターフェースで IPv4 アドレスが重複しています。	ネットワーク内の複数の機器が、同一の IPv4 アドレスを使用している。	IPv4 アドレスが重複しないよう設定してください。
ブラック感光体ユニット交換時期前カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	感光体セットモノクロの交換時期です。	感光体セットモノクロを交換してください。P.99 「感光体セットを交換する」を参照してください。
ブラック感光体ユニットの交換時期 / ブラック感光体を交換してください	感光体セットモノクロの交換時期です。	感光体セットモノクロを交換してください。P.99 「感光体セットを交換する」を参照してください。
ブラック感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	感光体セットモノクロの交換時期が間近です。	新しい感光体セットモノクロを用意してください。
プリンターフォントエラーです。	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
プリンターモジュールが故障しています	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。SDRAM モジュールの交換については、P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
プロキシの設定を確認。再エラー時： / サービスにご連絡ください	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレスまたはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレスまたはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。
他の機器にインストール済です / 本機にはインストールできません	他のプリンターで使用したセキュリティカードが装着されています。	管理者に連絡してください。
本体トレイが満杯になりました。 用紙を取り除いてください。	本体の排紙トレイが満杯になりました。	本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは [ジョプリセット] の選択キーを押してください。 また、排紙口の検知レバーに触れると、エラーを解除できる場合があります。
ユニット初期調整中	オプションユニットの初期調整中です。	しばらくお待ちください。
用紙がありません。	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.76 「用紙をセットする」を参照してください。
用紙種類/サイズが異なります。 下記設定に変更してください。 用紙サイズ (用紙種類)	自動選択の対象となるトレイ # (1~5、手差し) に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョプリセット]、設定を変えないで印刷するときは [強制印刷] を、それぞれの選択キーを押して実行します。
ログデータが満杯です	ログデータが満杯になりました。	不要なログデータを削除してください。機器管理者のみ、Web Image Monitor からログデータを削除できます。詳しくは、管理者に問い合わせてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ログデータ転送失敗。サーバー設定を確認 / またはログ転送設定を解除。	ログデータの転送に失敗しました。	サーバーの転送設定を確認してください。メッセージが消えないときは、ログデータの転送設定を解除してください。
ログデータはもうすぐ満杯です	ログデータがもうすぐ満杯になります。	サーバーの転送設定によっては、ログが機器に残っている可能性があります。その場合はサーバーの転送設定を確認してください。

エラーコードが表示されるメッセージ（コード番号順）

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリ領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
85：グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトをご利用の場合、制御コードのパラメーターが不適當です。	正しいパラメーターを設定してください。
86：パラメーター	セントロニクス接続されてるパソコン環境によって発生する可能性があります。	PCのパラレルインターフェースのモードをECPから他のモードに変更してみてください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズ用の紙サイズを指定してください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適當です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	HDD の容量が不足しています。	HDD に登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー/文字セットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	HDD に正常にアクセスできません。	HDD を正しく取り付けてください。P.50 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
99：ワーニング	RTIFF のデータ処理中にエラーが発生しました。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照してください。
99：データエラー	RTIFF のデータ処理中に致命的なエラーが発生しました。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照してください。
9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録または給紙トレイの情報登録をしようとした。	ユーザーの権限を確認してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.42 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起きました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：文書数エラー	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
AB：ハードディスクフル	試し印刷、機密印刷で HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：ハードディスクフル	HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォームまたはフォントを削除してください。
AD：蓄積エラー	PC-PK4510 に拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、拡張 HDD を装着してください。P.50 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページ数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録で HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：登録エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
B6：ユーザーの自動登録に失敗	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows 認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。
B7：登録済ユーザーと情報が重複	LDAP や RDH 認証で、異なるサーバに別のIDで同じ名前が登録されていて、ドメイン（サーバ）の切り替えによるなどで、名前（アカウント名）の重複が発生しました。	管理者に連絡してください。
B8：サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証の際にサーバへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバの状態を確認してください。
B9：他機能でアドレス帳使用中	他の機能でアドレス帳使用中の状態が続いており、認証問い合わせができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。
BA：利用権限がありません	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは保守会社に連絡してください。
BF：両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.42「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
EA：排紙先変更	排紙先の用紙サイズ制限のため、排紙先を変更しました。	正しい排紙先を指定してください。
P1: コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・機種に合ったプリンタードライバを使用しているか。 ・プリンタードライバのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.42「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。P.42「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

↓ 補足

- ・エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

📖 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」

ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
“ ピーピー ”	準備完了音	電源を入れ、使用可能な状態になったことをお知らせします。
“ ピッ ”	入力完了音	操作部で正常なキー操作をしたときに鳴ります。
“ ピッピー ”	入力無効音	操作部で無効なキー操作をしたときに鳴ります。
“ ピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピー ”	弱注意音 (同じパターンを 4 回繰り返し 返します)	用紙切れなどで、プリントジョブが完了できないときに鳴ります。
“ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ”	強注意音 (同じパターンを 5 回繰り返し 返します)	紙づまりやトナー補給など、お客様による対処が必要となった場合にこの音が鳴ります。

補足

- ・鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給の際に、前カバーなどの開閉を続けて行くと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ・ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」を参照してください。

参照

- ・『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「IOn」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	[オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、ディスプレイのメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.135 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.76 「本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.85 「2000枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.87 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。保守会社に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクタに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.182 「消耗品一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れましたか？	本体の電源を入れた後にインターフェースケーブルを接続すると、正しく認識されません。インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れてください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

それでも印刷がはじまらないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- ・USB インターフェースで接続しているときは、USB00 (n) に設定します。
※ (n) はプリンターの接続台数によって異なります。

■ Windows 95/98/Me の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [印刷先のポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows 2000 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows XP、Windows Server 2003 の場合

- 1 [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] フォルダを選択します。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows Vista の場合

- 1 [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [ハードウェアガイドとサウンド] カテゴリの中から、[プリンタ] をクリックします。
- 3 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。
- 4 [ポート] タブをクリックします。
- 5 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows NT 4.0 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックします。
- 4 [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	階調補正を実行して印刷してみてください。階調補正を行うには、操作部の [メニュー] キーを押し、[調整/管理] メニューの階調補正を選択します。 詳しくは、P.123 「カラー階調を補正する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> 用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にハガキに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.187 「用紙に関する注意」を参照してください。 用紙の表/裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の印刷面に汚れが出る	トナーを本体にセットするとき何度も抜き差しすると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで（50枚程度）印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.76 「本体給紙トレイ、500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.85 「2000枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.87 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4のデータをB5に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
部分的にかすれる、白ヌケが起こる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。 または、レジストローラー周辺に紙粉が付着しています。レジストローラー周辺を清掃してください。 詳しくは、P.116 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。
全体がかすれる、白いスジが出る	トナーが点滅しているときは、トナーが少なくなっています。トナーを補給してください。 P.95 「トナーを交換する」を参照してください。
全体がかすれる	自動濃度補正を行ってから印刷してみてください。自動濃度補正を行うには、操作部の [メニュー] キーを押し、[調整/管理] メニューの階調補正を選択します。 詳しくは、P.123 「カラー階調を補正する」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの [印刷品質] タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
全体がかすれる	適切な用紙がセットされていません。当社推奨の用紙に変えてください。（目の粗い用紙や表面が加工されている用紙に印刷するとかすれて印刷されることがあります。）詳しくは、P.182 「消耗品一覧」を参照してください。
指でこするとにじむ	厚紙を使用している場合、用紙種類の設定が厚紙になっていない可能性があります。プリンタードライバーの [基本] タブで [用紙種類] を [厚紙] に設定してください。
色味が変わってしまった	印刷結果の濃度が濃くなったり薄くなったり、色味が変化する要因として、次のことが考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷を繰り返しているうちに自然と ・トナーを交換した後 ・プリンターの使用環境が変わったとき 色味がこれまで印刷したものと変わってしまった場合は、カラー階調の補正や自動濃度補正を行ってください。詳しくは、P.123 「カラー階調を補正する」を参照してください。
プリンタードライバーでカラー調整をすると、極端に色が変化する	プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] の [バランス調整] タブでカラー調整をするときは、値を大きく変更しないでください。また、プリンタードライバーに表示されるサンプルはどんな処理をするかを示すためのものなので、印刷結果とは必ずしも一致しません。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
指定した色で印刷されない	特定の色だけ抜けて印刷されるときは、本体の電源を入れ直してください。状況が改善されないときは、保守会社に確認してください。
指定した色で印刷されない	プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] の [その他] タブの [CMYK に色分解して、指定した色のみで印刷する] で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックをすべてチェックしてください。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
カラーの原稿が白黒で印刷される	プリンタードライバーでカラー印刷の設定を有効にしてください。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。また、アプリケーションによっては、解像度を下げて印刷するものがあります。アプリケーションの設定で解像度を上げて印刷してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。

状態	原因・対処方法・参照先
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の [印刷品質-ユーザ設定] ダイアログの [画質調整] タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
ページレイアウトがずれる	プリンターによって印刷領域が異なることがあるため、他のプリンターで印刷すると1ページに入っていた文書が本機で印刷すると1ページに入らないことがあります。 プリンタードライバーの [初期設定] タブで、[印刷領域] の設定を変更してください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
実線が破線で印刷される	デザパターンが合っていません。 プリンタードライバーの [印刷品質] タブから [印刷品質-ユーザ設定] ダイアログを表示し、[画質調整] タブで [デザイン設定] の設定を変えてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像が斜めに印刷される	給紙トレイのサイドガイドがロックされていることを確認してください。 用紙を正しくセットしていないときは、用紙が斜めに搬送されます。
用紙にシワがよる	用紙が薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。 詳しくは、P182 「消耗品一覧」を参照してください。
用紙にシワがよる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。エミュレーションを呼び出すには、[補助メニュー] の操作キーを押し、[エミュレーション呼び出し] を選択します。
1 ページの途中で排紙され、1 ページのデータが2 ページにまたがって印刷されてしまう	プリンター初期設定の [自動排紙時間] の設定が短すぎる可能性があります。[自動排紙時間] の設定を [自動排紙しない]、または現在の設定より長い時間に設定してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷設定メニュー」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の [印刷方向] の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
用紙の裏面に印刷される	セットされている用紙の表と裏が逆になっています。給紙トレイの用紙は印刷面を上、手差しトレイの用紙は印刷面を下にセットしてください。 P187 「用紙をセットするとき」を参照してください。
両面印刷ができない	手差しトレイに用紙をセットしています。手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷できません。
両面印刷ができない	以下の用紙は、両面印刷できません：ラベル紙、OHP フィルム、封筒、コート紙、薄紙、厚紙 2、厚紙 3、厚紙 1（裏面）、厚紙 2（裏面）、厚紙 3（裏面）
両面印刷ができない	169g/m ² を超える厚紙をセットしています。印刷する用紙を変更してください。
Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合で、集約印刷や製本印刷、用紙指定変倍が指定どおりにできない	アプリケーションで設定した用紙と同じサイズ・方向が設定されているか、プリンタードライバーの [基本] タブで確認してください。 異なるサイズが設定されている場合は、用紙サイズと方向を選択してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない	印刷条件の [印刷位置] の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.163 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.76 「本体給紙トレイ、500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.85 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.87 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。 また、手差しトレイから給紙した場合に何度も用紙がつまるときは、操作部とプリンタードライバーの設定が一致していない可能性があります。操作部とプリンタードライバーの設定の、どちらが優先されているか確認してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷設定メニュー」の「手差しトレイ設定選択」を参照してください。
何度も用紙がつまる	次のことを確認してください。 ・給紙トレイのサイドガイドがロックされていること ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・手差しトレイのサイドガイドが正しくセットされていること
何度も用紙がつまる	両面印刷をするたびに用紙がつまる場合は、次のことを確認してください。 ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・セットした用紙と操作部の設定が合っていること この場合の紙づまりの対処については、P.174 「両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットされている用紙が多すぎます。給紙トレイまたは手差しトレイに示されている上限表示の線を越えないように用紙を入れてください。
何度も用紙がつまる	給紙トレイのサイドガイドがきつくセットされています。サイドガイドを軽く突き当て直してください。また、給紙トレイへの厚紙のセット枚数は 20 枚以上を推奨します。
何度も用紙がつまる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
何度も用紙がつまる	用紙が厚すぎるか、薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。詳しくは、P.182 「消耗品一覧」を参照してください。
何度も用紙がつまる	用紙に折り目やシワがあります。当社推奨の用紙に変えてください。詳しくは、P.182 「消耗品一覧」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。 P.112 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、ディスプレイのエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。詳しくは、P.163 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	[用紙設定] メニューの [自動トレイ選択] で [対象にしない] を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.76 「本体給紙トレイ、500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.85 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.87 「手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けられたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、保守会社に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
トナーの交換時にトナーが残っている	設置環境によっては、トナーにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 2MB 以上の値を設定してください。それでも実行できないときは、オプションの HDD が必要です。HDD を取り付けてください。HDD のセット方法については、P50 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、[RAM ディスク] の設定値が 0MB になります。この場合は、[RAM ディスク] の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web Image Monitor で、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	セキュリティの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルは、印刷できません。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	高圧縮 PDF 形式の PDF ファイルを、PDF ダイレクト機能を搭載しているプリンター機器へ転送し、印刷することはできません。アプリケーションを開いてドライバー経由で印刷してください。ファイル形式を通常の PDF に選択してください。
PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの [補助用紙サイズ] を [自動] に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。

状態	原因・対処方法・参照先
印刷途中で違うエミュレーションに切り替わってしまう	<p>プリンター初期設定の [エミュレーション検知] が「する」に設定されている場合、[インターフェース切替時間] の設定が短すぎるとデータの途中で誤ったエミュレーションに切り替わってしまいます。</p> <p>[インターフェース切替時間] を長めに設定するか、[エミュレーション検知] を「しない」に設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。</p>
Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 の場合で、接続されているオプションが認識されない	<p>双方通信が働いていません。プリンターのプロパティでオプションセットアップをすることが必要です。</p> <p>詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。</p>
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	<p>Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[通知] 内の以下の設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器のメールアドレス ・ 通知先グループ ・ 項目ごとの通知先 <p>設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。</p>
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	<p>Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[メール] 内の SMTP サーバの設定を確認してください。</p>
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	<p>本機がメールを発信する前に電源を切るにすると、メールは送られてきません。</p>
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	<p>宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。</p> <p>Web Image Monitor の [ネットワーク] 内の [システムログ] でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。</p> <p>メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。</p>
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	<p>Web Image Monitor の [通知] で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。</p> <p>[通知] 内の [項目ごとの通知先] の [編集] ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、[通知する時] を [発生・解除] に設定する必要があります。</p>
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	<p>エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。</p>
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	<p>エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。</p>

状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。

それでも思いどおりに動作しないときは、保守会社に連絡してください。保守会社の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

10. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方について説明します。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

★ 重要

- ・つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
 - ・操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
 - ・フリクションパッドが汚れている。
- ・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときは保守会社に連絡してください。

目 参照

- ・P.112 「フリクションパッドを清掃する」

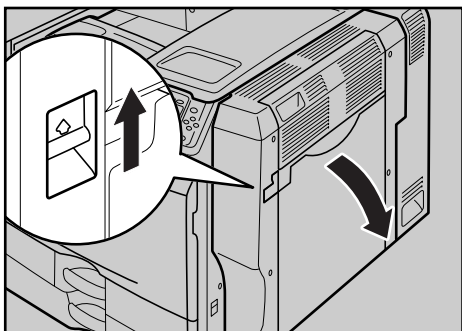
紙づまり (A) が発生したとき

「*rA 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

★重要

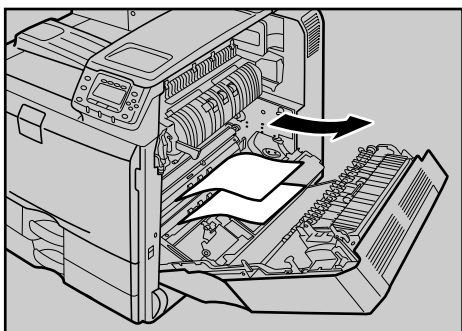
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・紙づまり (A) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



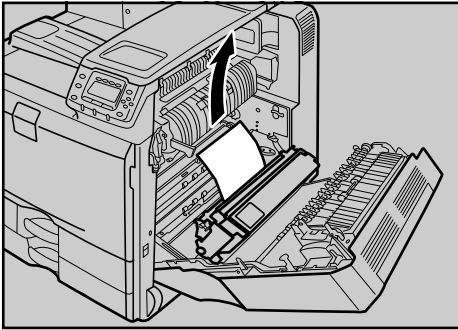
ATU098S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。



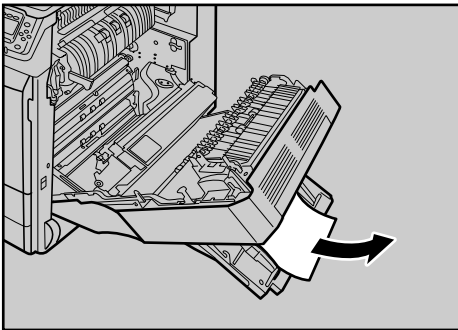
ASZ121S

- 3** 取り除けないときは、手差しトレイを開け、ゆっくりと用紙を引き抜きます。



ASZ122S

- 4** 手差しトレイから、用紙をゆっくりと引き抜きます。



ASZ123S

- 5** 右カバーをゆっくりと閉めます。
6 手差しトレイをゆっくりと閉めます。

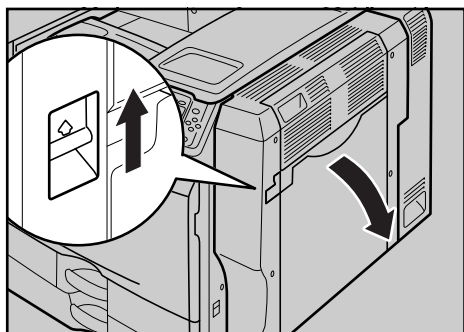
紙づまり (B) が発生したとき

「※B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

★重要

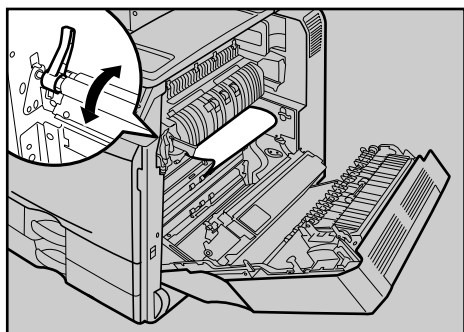
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。
- ・紙づまり (B) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



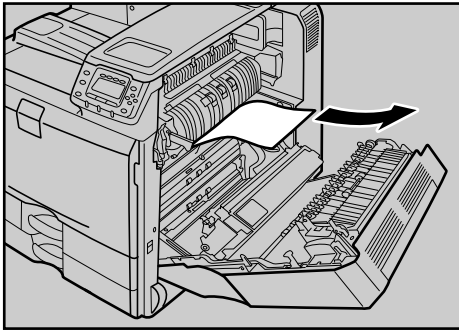
ATU098S

2 B1 レバーを 5~8 回動かします。



ASZ124S

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。



ASZ125S

4 右カバーをゆっくりと閉めます。

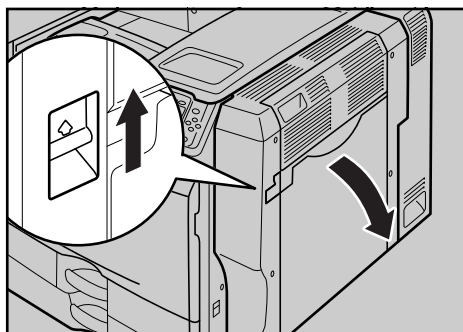
紙づまり (C) が発生したとき

「**C** 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

★重要

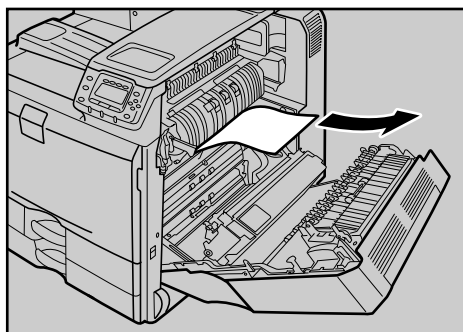
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間を置いて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。
- ・紙づまり (C) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



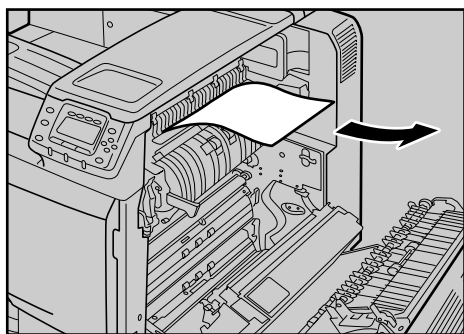
ATU098S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。



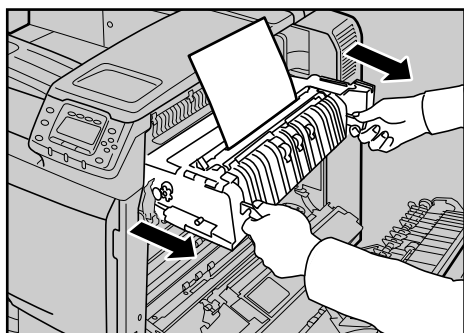
ASZ125S

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。



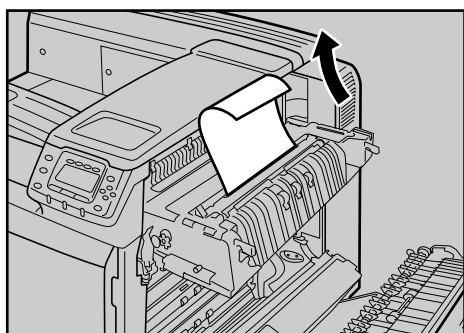
ASZ126S

4 C1 レバーを持って、定着ユニットを引き出します。



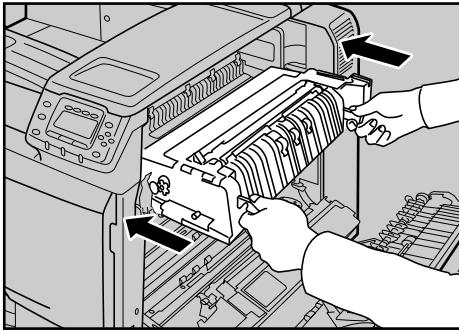
ASZ127S

5 C2 レバーを上げて、用紙をゆっくりと引き抜きます。



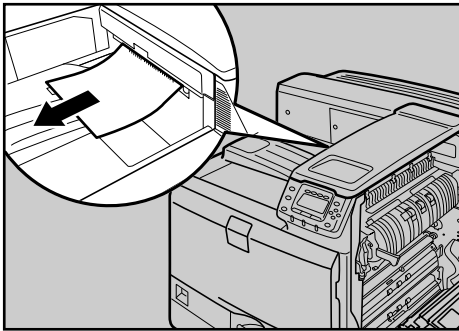
ASZ128S

6 定着ユニットを最後までゆっくりと元に戻します。



ASZ298S

7 本体排紙部分の用紙をゆっくりと引き抜きます。



ATU094S

8 右カバーをゆっくりと閉めます。

↓ 補足

・紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

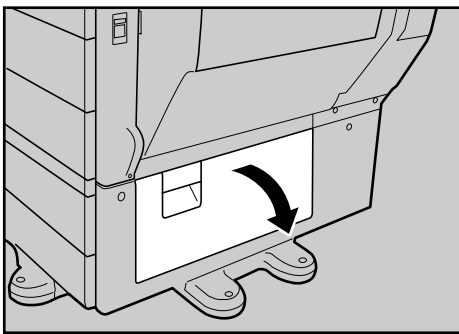
紙づまり (Y) が発生したとき

「%rY 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

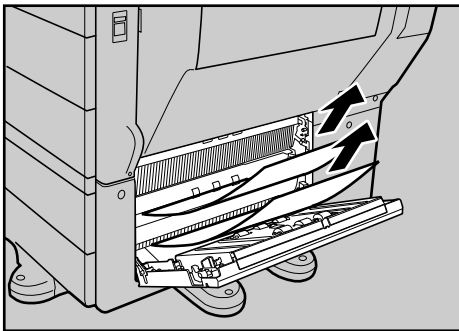
★重要

- ・紙づまり (Y) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

- 1 給紙テーブルまたは2000枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと開けます。



- 2 用紙をゆっくりと引き抜きます。



- 3 給紙テーブルまたは2000枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと閉めます。

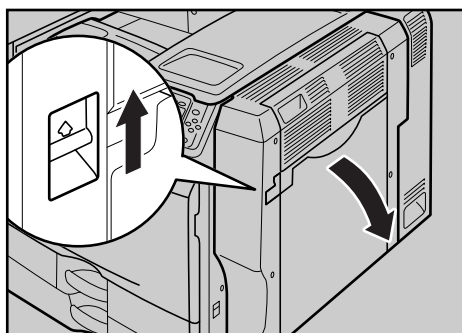
紙づまり (Z) が発生したとき

「Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。」は、両面ユニットの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

★重要

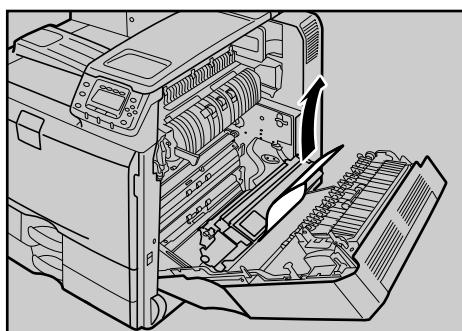
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・紙づまり (Z) が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



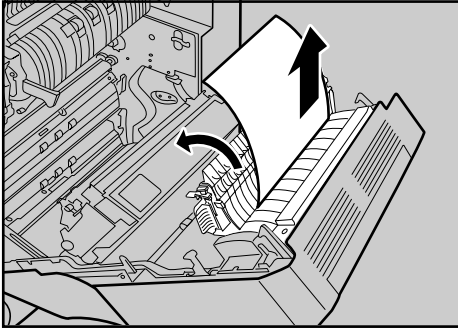
ATU098S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。



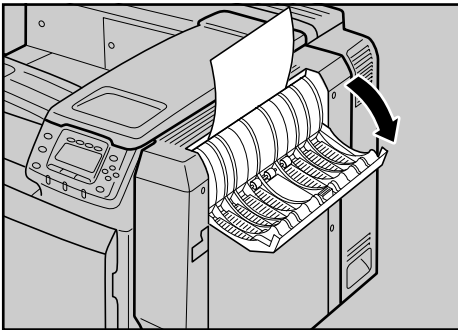
ASZ239S

- 3** Zノブを持って用紙搬送カバーを開き、用紙をゆっくりと引き抜きます。



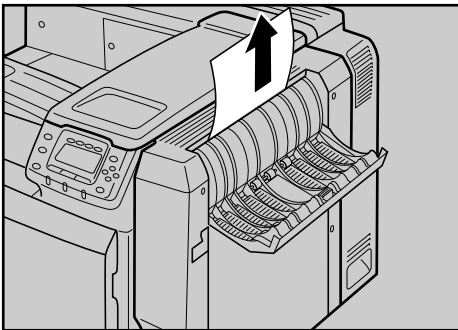
ASZ177S

- 4** 用紙搬送カバーを閉めます。
5 右カバーをゆっくりと閉めます。
6 右上カバーを開きます。



ASZ178S

- 7** 用紙をゆっくりと引き抜きます。



ASZ240S

- 8** 右上カバーを閉めます。

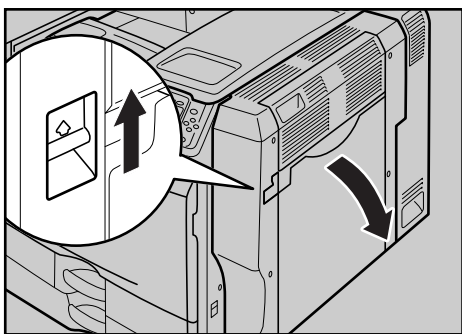
両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき

両面印刷をするたびに用紙がつまる場合の対処について説明します。

★重要

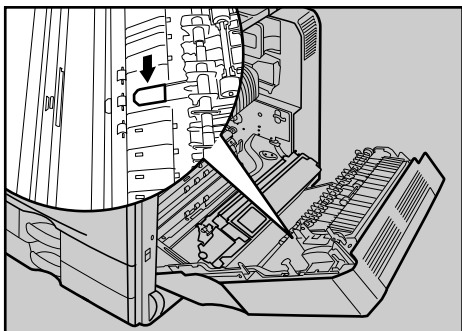
- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



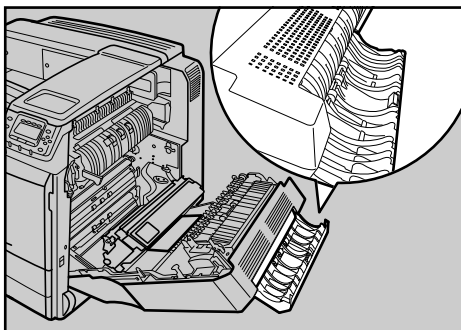
ATU098S

2 イラストに示した場所に用紙があるか確認します。



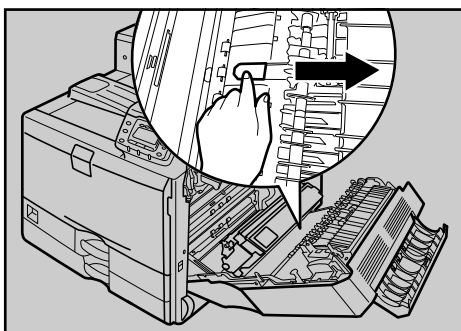
ASZ273S

- 3** 用紙があったときは、右上カバーを開きます。



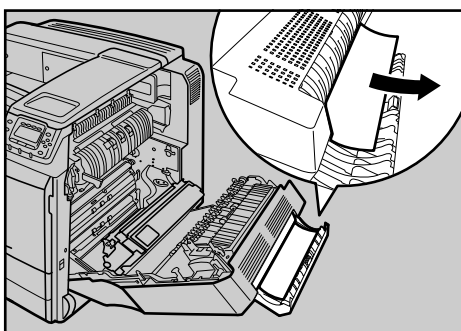
ASZ274S

- 4** 用紙を指で矢印の方向に押し上げます。



ASZ275S

- 5** 右上カバーの部分から出てきた用紙を、ゆっくりと引き抜きます。



ASZ276S

- 6** 右上カバーを閉めます。

- 7** 右カバーをゆっくりと閉めます。

11. 付録

本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

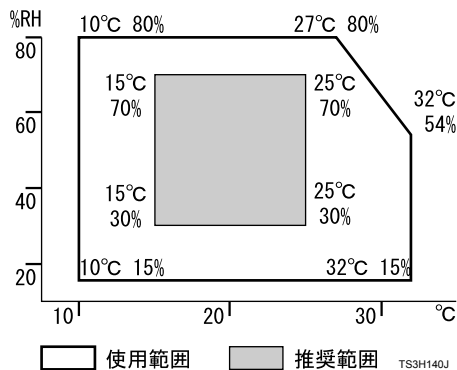
保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- ・温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- ・寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- ・プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- ・前カバーを開けたままにしないでください。
- ・印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- ・印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- ・クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- ・印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- ・印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- ・電源を入れたままで500枚給紙テーブル、1000枚給紙テーブル、2000枚給紙テーブルを取り外さないでください。故障の原因になります。
- ・日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・トナー等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、メーカー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換は保守会社に相談してください。
- ・本機は、月間印刷ページ数が20,000ページ以下(A4□の場合)、1日の通電時間の合計が8時間程度の条件で、使用年数を5年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が150,000ページを超えていたり、1日に合計8時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が1,200,000ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

保守・運用

- ・本プリンターを設置時、プリンターが入っていた箱は保存しておいてください。
- ・プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、以下の部分を定期的に清掃してください。(プリンター内部に、ほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。)
 - ・防塵ガラス
 - ・レジストローラー周辺
- ・防塵ガラスの清掃には、プリンター本体に付属されている清掃棒以外のものを使用すると、キズや故障が発生することがあります。
- ・本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本機は、月間印刷ページ数が 20,000 ページ以下 (A4 横送り換算、黒比率 5%)、1 日の通電時間の合計が 8 時間・月間稼働日数 20 日の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。この条件から外れた通電時間や月間印刷ページ数になると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。
- ・通常のご使用状態での製品寿命は、5 年または 120 万枚のどちらか早い方となります。
- ・省エネモードの移行設定を「移行しない」に選択して使用された場合、寿命が短くなる場合があります。
- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・本機または消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。
- ・双方向通信がうまくいかない場合は印刷速度が遅くなる場合があります。RPCS プリンタードライバーの印刷処理の配分でコンピューター優先を選択してください。
- ・装置や部品の寿命値の算出は A4 換算で行っています。印刷用紙サイズや印刷デューティによっては印刷枚数より早く寿命となることがあります。
- ・ご使用の環境や用紙・プリンターの状態により色味が異なることがあります。
- ・メモリ増設の推奨
 - ・標準メモリ容量で速度、エラー発生等の問題がある場合、メモリ増設で回避できることがあります。
 - ・PS をご使用の場合はメモリ増設を推奨します。

移動

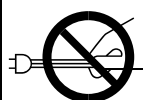
⚠ 注意



- ・プリンター本体は約 95kg あります。
- ・機械を移動するときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、保守会社に相談してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・保守会社にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

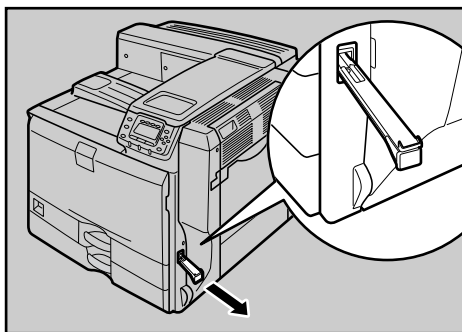
近くに移動する

★重要

- ・本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

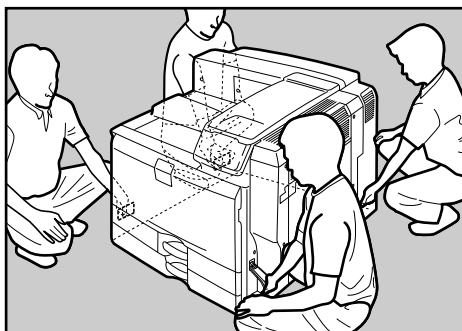
- 1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 インターフェースケーブルを取り外します。
- 3 本体の外部にオプションを取り付けている場合は取り外します。
- 4 本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。

5 本体の右側面から、取っ手を引き出します。



ASZ076S

6 本体の両側面にある取っ手をつかみ、プリンターを持ち上げます。



ASZ077S

本体の前後のバランスを保ち、必ず4人以上で持ち上げてください。
移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
机上のプリンターを移動する際は、引きずらないで必ず持ち上げて移動してください。
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱を利用してください。
本プリンターを輸送する場合は、購入時に使用されていた梱包材や輸送用緩衝材を購入時と同じ状態に取り付けて梱包する必要があります。
本機を輸送したいときは、販売店または保守会社に相談してください。

廃棄方法

プリンター

本機は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。

消耗品

⚠ 警告



・消耗品は絶対に焼却しないでください。粉塵爆発のおそれがあります。使用済みのトナーカートリッジは、包装箱やポリ袋に入れ、不燃物として各自自治体のルールに従い破棄してください。

★ 重要

- ・各消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。お客さまが処理業者に処理を委託する場合で、(財)日本産業廃棄物処理振興センターが発行する伝票（産業廃棄物マニフェスト）への記載が必要となった場合は、次の表を参考にしてください。

名称	マニフェスト情報			
	種類	形状	重金属等有無	特性
トナーカートリッジ	廃プラスチック 燃えがら 金属くず	固形	なし	—
感光体ユニット	廃プラスチック 燃えがら 金属くず	固形	なし	—
現像ユニット	廃プラスチック 燃えがら 金属くず	固形	なし	—
防じんフィルター	廃プラスチック	固形	なし	—
廃トナーボトル	廃プラスチック 燃えがら	固形	なし	—
定着ユニット	廃プラスチック 燃えがら 金属くず	固形	なし	—

消耗品一覧

トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ ブラック (10K)	PC-PZ45101A	1 個	約 10,000 ページ
トナーカートリッジ ブラック (20K)	PC-PZ45101B	1 個	約 20,000 ページ
トナーカートリッジ イエロー (8K)	PC-PZ45102A	1 個	約 8,000 ページ
トナーカートリッジ イエロー (15K)	PC-PZ45102B	1 個	約 15,000 ページ
トナーカートリッジ マゼンタ (8K)	PC-PZ45103A	1 個	約 8,000 ページ
トナーカートリッジ マゼンタ (15K)	PC-PZ45103B	1 個	約 15,000 ページ
トナーカートリッジ シアン (8K)	PC-PZ45104A	1 個	約 8,000 ページ
トナーカートリッジ シアン (15K)	PC-PZ45104B	1 個	約 15,000 ページ

↓ 補足

- ・「印刷可能ページ数」は、A4□ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・本機に同梱されているトナーの印刷可能ページ数は、ブラックが約 10,000 枚、カラーが約 8,000 ページです。早めにトナーをお求めくださることをお勧めします。
- ・トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。
- ・消耗品の購入先
 - ・(株) 日立システムズ
 - ・インターネットショップ <http://mall/rps.ricoh.co.jp/>
 - ・プリンターを購入された販売店
- ・カートリッジの回収・リサイクル
 - ・カートリッジ使用後は、お買い上げの包装箱に入れ、使用済ラベルを箱の上面に貼り付け、購入先または保守担当先へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。

感光体セット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
感光体セット モノクロ	PC-PZ45105	1セット	約 40,000 ページ
感光体セット カラー	PC-PZ45106	1個	約 40,000 ページ

↓ 補足

- ・「印刷可能ページ数」は感光体セット、A4□ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。感光体セットは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・交換時期を過ぎると、印刷品質を保証できません。早めにご購入いただくか、買い置きすることをおすすめします。
- ・感光体セット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
廃トナーボトル	PC-PZ45107	1個	約 40,000 ページ

↓ 補足

- ・「印刷可能ページ数」は、A4□ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- ・廃トナーボトル（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

印刷用紙について

ここでは、使用できる用紙と用紙の保管方法について説明します。

推奨紙について

このプリンターは、推奨紙をご使用ください。

↓ 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
 - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
 - ・印字品質の劣化等
 - ・プリンターの故障

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC用紙 タイプ6200	A4、A5、A6、 B4、B5、レ ター、リーガル	1ケース（250枚×10パック）
	リコピー PPC用紙 タイプ6000	A4、B5	1ケース（500枚×5パック）
カラー紙	リコピー PPC用紙 タイプCP（ピンク） タイプCB（ブルー） タイプCY（イエロー） タイプCG（グリーン）	A4、B5	1ケース（250枚×10パック）
第二原図用紙	リコピー PPC用紙 タイプTA	A4、B5	1ケース（200枚×10パック）
再生紙	リサイクルペーパー マイリサイクルペーパー 100	A4、B5	1ケース（500枚×5パック）
ラベル紙	リコピー PPC用紙 タイプSA	A4	1パック（100枚入り）
OHPフィルム	3M CG3700	A4	1パック（50枚入り）
購入先（株）日立システムズ			

11
なお、推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。

使用できる用紙について

より鮮明な印刷をお取りいただくために、できるだけ弊社推奨の上質紙または再生紙をお使いください。

↓ 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
 - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
 - ・印字品質の劣化等
 - ・プリンターの故障

上記以外の用紙を使用される場合は、以下の坪量、サイズに合った用紙を使用してください。

給紙部	用紙坪量	用紙サイズおよび送り方向
本体給紙トレイ 500 枚給紙テーブル 1000 枚給紙テーブル	60 ~ 216g/m ²	A4□
2000 枚給紙テーブル	60 ~ 105g/m ²	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、11×17□、Letter□、Legal□
手差しトレイ	60 ~ 256g/m ²	A3W (12×18)□、A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、 往復はがき□、官製はがき□、11×17□、Legal□、Letter□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □、不定形サイズ

★ 重要

- ・操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。
- ・手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットしたときは、操作パネルで用紙サイズの設定が必要です。詳しくは P87 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
- ・不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作パネルやプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは P81 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- ・プリンタードライバーが RPCS のときは、プリンタードライバーで長さ 1260mm までの印刷を設定することができます。
- ・給紙方向に対して長さ 457mm を超える用紙を印刷する場合は、メモリーを増設する必要があります。
- ・手差しトレイ（マルチ）に長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・上記範囲の用紙であっても、環境、用紙の質等により、紙づまり・重送・印字品質などのスペックが低下することがあります。

↓ 補足

- 装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは<ソフトウェアガイド>「メモリー容量と解像度」を参照してください。
- 45kg 紙 (52g/m² 紙)、または A4D以上の長さの用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。
- 普通紙、厚紙、特殊紙は、それぞれの紙厚に応じた用紙の種類を〔調整管理〕メニューで設定できます。詳しくは、P.188 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
- 普通紙、特殊紙以外の用紙は両面印刷はできません。
- 往復はがきをセットするときは、操作部の用紙サイズ設定で「cd タテ」、「cd ヨコ」を選択します。
- 推奨紙以外の用紙を使用される場合は、事前に十分な検討（テスト印刷の実施など）をしていただき、見極めてください。

用紙に関する注意

用紙のセット、保管、印刷範囲や種類ごとの設定について説明します。使用する用紙の種類に合わせて、最適な設定を行ってください。

★重要

- ・市販されているすべての用紙での印刷結果を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

★重要

- ・弊社推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。弊社推奨の用紙については、P.182「消耗品一覧」を参照してください。
- ・インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- ・用紙は以下の向きにセットしてください。
 - ・本体給紙トレイ：印刷面を上
 - ・手差しトレイ：印刷面を下
 - ・500枚/1000枚/2000枚給紙テーブル、小サイズ用紙対応カセット：印刷面を上
- ・手差しトレイにセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- ・用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ・セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をバラバラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なると、紙づまりの原因になります。

目 参照

- ・P.182「消耗品一覧」

用紙の取り扱い・保管について

本装置に適切な用紙でも、取り扱いや保管状態が悪いと用紙が変質し、用紙づまりや故障の原因になります。用紙は以下のことに注意して取り扱い、保管してください。

- ・給紙トレイに合ったサイズの用紙を用意してください。
- ・バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
- ・複数枚重なって排出された場合など、装置を一度通った用紙は再利用しないでください。
- ・直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
- ・開封後用紙トレイにセットせずに残った用紙または長時間使用しない用紙は、包装されていた紙に包み、湿気の少ない場所に保管してください。

- ・用紙は立てかけず、平らな場所に保管してください。
- ・シワ、折れ、カール等がつかないように保管してください。

給紙トレイに用紙を補給するときは、前の用紙が完全になくなってからにしてください。用紙をつぎたすと、紙づまりの原因になります。

↓ 補足

- ・吸湿した用紙を使用すると定着時に水蒸気が見える現象が発生することがあります。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	60~105g/m ² (52~90kg) <ul style="list-style-type: none"> ・ [普通紙] : 60~81g/m² (52~70kg) ・ [中厚口] : 82~105g/m² (71~90kg)
操作部の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ [普通紙] : [用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) から [表示なし (普通紙)] を選択 ・ [中厚口] : [用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) から [中厚口] を選択
プリンタードライバーの設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ [普通紙] : [用紙種類] で [普通紙] を選択 ・ [中厚口] : [用紙種類] で [中厚口] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレイ 1、トレイ 2 : 550 枚 ・ トレイ 3 : 550 枚 (500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブル) または 2000 枚 (2000 枚給紙テーブル) ・ トレイ 4、トレイ 5 : 550 枚 ・ 手差しトレイ : 100 枚 <p>セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。</p>
両面印刷	可

厚紙

紙の厚さ	106~256g/m ² (91~220kg) <ul style="list-style-type: none"> • [厚紙 1] : 106~169g/m² (91~145kg) • [厚紙 2] : 170~216g/m² (146~185kg) • [厚紙 3] : 217~256g/m² (186~220kg)
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) から、[厚紙 1]~[厚紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [厚紙 1]~[厚紙 3] を選択
給紙可能トレイ	<ul style="list-style-type: none"> • [厚紙 1]、[厚紙 2] : すべてのトレイで給紙可 • [厚紙 3] : 手差しトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	<ul style="list-style-type: none"> • [厚紙 1] : 可 • [厚紙 2]、[厚紙 3] : 不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> • 印刷済みの厚紙の裏面に印刷するときは、操作部で [用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) から [厚紙 1 (裏面)]~[厚紙 3 (裏面)] を選択するか、プリンタードライバーの [用紙種類] から [厚紙 1 (裏面印刷)]~[厚紙 3 (裏面印刷)] を選択してください。 • 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 • 厚紙 3 の裏面印刷は、手差しトレイでのみ可能です。

OHP フィルム

操作部の設定	操作部で、[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：手差しトレイ] [OHP フィルム] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [OHP フィルム] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	50 枚
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> • 印刷速度が普通紙より遅くなります。 • 弊社推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。弊社推奨の用紙については、P182 「消耗品一覧」を参照してください。 • OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因になります。 • OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。 • OHP フィルムが重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。 • OHP フィルムに印刷するときは、出てきた OHP フィルムを 1 枚ずつ取り除いてください。

レターヘッド紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) で [レターヘッド] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [レターヘッド付き用紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
レターヘッド紙設定	初期設定値 : [レターヘッド 1] きれいに印刷できない場合は、[調整/管理] [一般管理] の [レターヘッド紙設定] から、使用するレターヘッド紙の紙種 (紙厚) にあわせて、[レターヘッド 1]~[レターヘッド 3] を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。 給紙トレイの場合は、用紙を縦にセットするときはヘッダーがある方を奥にしてください。横にセットするときは、ヘッダーがある方を左にしてください。 手差しトレイの場合は、用紙を縦にセットするときはヘッダーがある方を奥にセットしてください。横にセットするときは、ヘッダーがある方を右にしてセットしてください。

ラベル紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：手差しトレイ] で [ラベル紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	サイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
ラベル紙設定	<p>初期設定値：[ラベル紙 1]</p> <p>きれいに印刷できない場合は、[調整/管理] [一般管理] の [ラベル紙設定] から、使用するラベル紙の紙種（紙厚）にあわせて、[ラベル紙 1]～[ラベル紙 3] を選択します。設定値が大きくなるほど、厚めの用紙がご利用になれます。</p> <p>また、設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。</p>
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・弊社推奨の用紙を使用してください。弊社推奨の用紙については、P182 「消耗品一覧」を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・推奨のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を [中厚口] に設定して印刷してください。 ・推奨以外のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を [ラベル紙 1]～[ラベル紙 3] のいずれかに設定して印刷してください。 ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラバラとさばいてからセットしてください。重なって送られる場合は、1枚ずつセットしてください。

光沢紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) で [光沢紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [光沢紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
光沢紙設定	初期設定値 : [光沢紙 1] きれいに印刷できない場合は、[調整/管理] [一般管理] の [光沢紙設定] から、使用する光沢紙の紙種 (紙厚) にあわせて、[光沢紙 1]、[光沢紙 2] を選択します。[光沢紙 2] の方が、厚めの用紙をご利用になれます。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

コート紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 1~5、手差しトレイ) で [コート紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [コート紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
コート紙設定	初期設定値 : [コート紙 1] きれいに印刷できない場合は、[調整/管理] [一般管理] の [コート紙設定] から選択します。 紙厚にあわせて設定する場合は、[コート紙 1]~[コート紙 4] を選択します。設定値が大きくなるほど、厚めの用紙をご利用になれます。 紙種 (表面の加工など) にあわせて設定する場合は、[コート紙 5]~[コート紙 7] を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

特殊紙

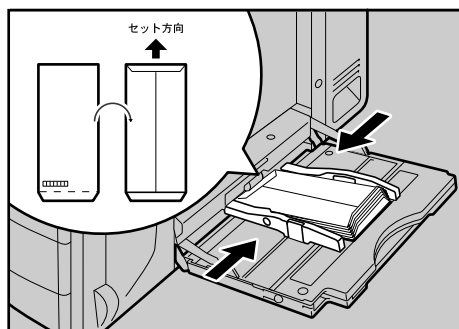
特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX] (XXX：トレイ 1～5、手差しトレイ) で [特殊紙 1]～[特殊紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [特殊紙 1]～[特殊紙 3] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

封筒

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX] (XXX：トレイ 2～5、手差しトレイ) で [封筒] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [封筒] を選択
給紙可能トレイ	トレイ 2～5 と手差しトレイで給紙可 ・ 2000 枚給紙テーブルを使用しているときは、トレイ 3 での給紙はできません。
用紙セット可能枚数	封筒の種類により異なります。 トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
封筒設定	初期設定値：[封筒 1] きれいに印刷されない場合は、[調整/管理] [一般管理] の [封筒設定] から、使用する封筒の紙種 (紙厚) にあわせて、[封筒 1]～[封筒 3] を設定してください。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。

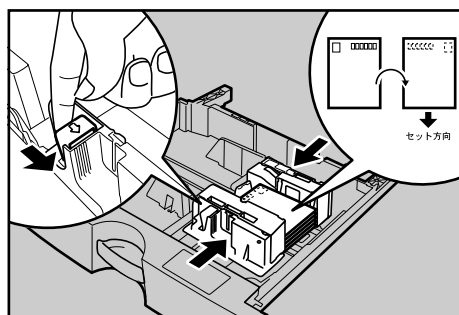
その他の注意

- ・手差しトレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。



ASZ054S

- ・手差しトレイ以外のトレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、トレイのエンドガイド側になります。



ASZ070S

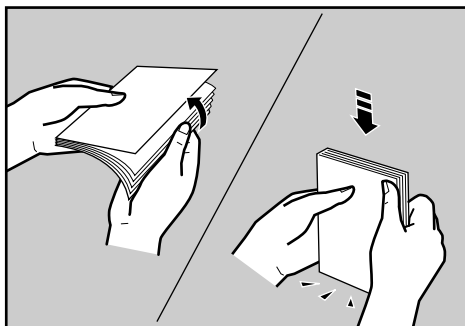
- ・印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、P81「不定形サイズ用の紙をセットする」、P90「不定形サイズ用の紙をセットする」を参照してください。
- ・封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。
- ・印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- ・場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。
- ・封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。その場合は、封筒をセットするトレイやセット方向を変更してお試しください。
- ・推奨以外の封筒や、推奨する封筒を使用した場合でも、環境によってはシワが発生したり、正しく印刷されないことがあります。

郵便ハガキ

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定 : XXX] (XXX : トレイ 2~5、手差しトレイ) で [厚紙 2] を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [トレイ用紙サイズ] で [郵便ハガキ] を選択 ・ [用紙種類] で [厚紙 2] を選択
給紙可能トレイ	トレイ 2~5 と手差しトレイで給紙可 <ul style="list-style-type: none"> ・ トレイ 2~5 には、小サイズ用紙対応力セットが装着されている必要があります。 ・ 2000 枚給紙テーブルを使用しているときは、トレイ 3 での給紙はできません。
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレイ 2~5 : 200 枚以下 ・ 手差しトレイ : 35 枚
両面印刷	不可
使用できないハガキ	<ul style="list-style-type: none"> ・ インクジェットプリンター専用ハガキ ・ 私製ハガキ <p>絵ハガキなどの厚いハガキ、絵入りハガキなど裏映り防止用の粉がついているハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ、表面に凸凹のあるハガキ</p> <p>↓ 補足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵便ハガキに印刷すると、紙紛が多く発生するので、こまめな清掃を心掛けてください。詳しくは、P:116 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。 ・ 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・ 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

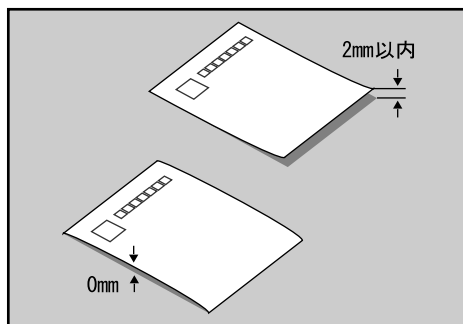
↓ 補足

- ・ ハガキをセットするときは図のように、ハガキをさばいて端をそろえます。

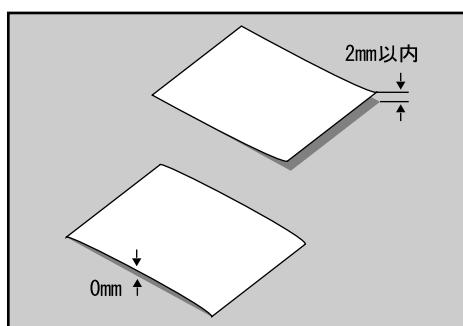


TPOH800J

- ・ハガキが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

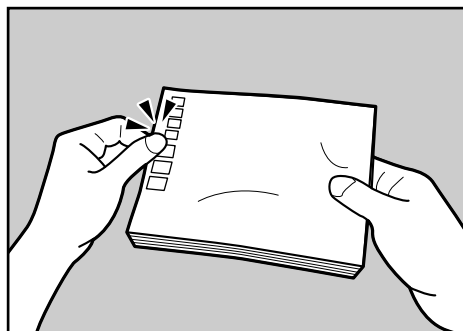


AEX310



AEX311

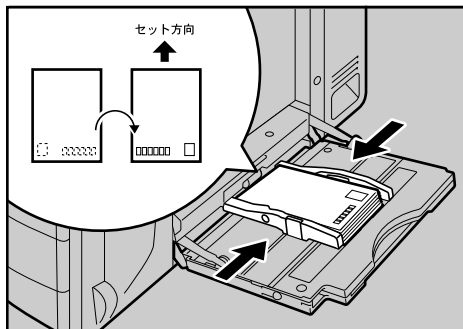
- ・ハガキの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



ZDJY203J

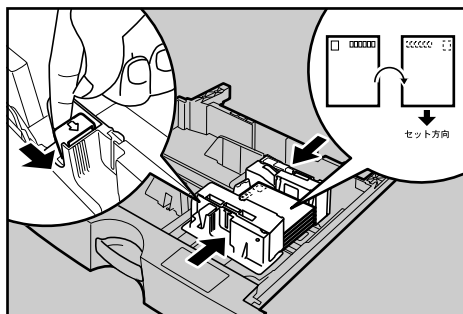
- ・ハガキの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、ハガキを平らなところに置き、定規などを水平に1~2回動かしてハガキの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出了る紙粉を払います。

- 手差しトレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。以下は、ハガキの何も書いていない面に印刷する場合です。



ASZ055S

- 手差しトレイ以外のトレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。以下は、ハガキの何も書いていない面に印刷する場合です。



ASZ070S

- ハガキの両面に印刷する場合は、印字が少ない面→印字が多い面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

★重要

- 以下のような用紙は使用しないでください。
 - インクジェット専用紙
 - ジェルジェット専用紙
 - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
 - カール（反り）のある用紙
 - 湿気を吸っている用紙
 - 乾燥して静電気が発生している用紙
 - 一度印刷した用紙
他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。印字されていない面への印刷もお控えください。
 - 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
 - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
 - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
 - ミシン目などの加工がされている用紙
 - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
 - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
 - 年賀状（写真用、インクジェット用）
 - 私製ハガキ
絵ハガキなどの厚いハガキ、絵入りハガキなど裏映り防止用の粉のついているハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ、表面に凸凹のあるハガキ

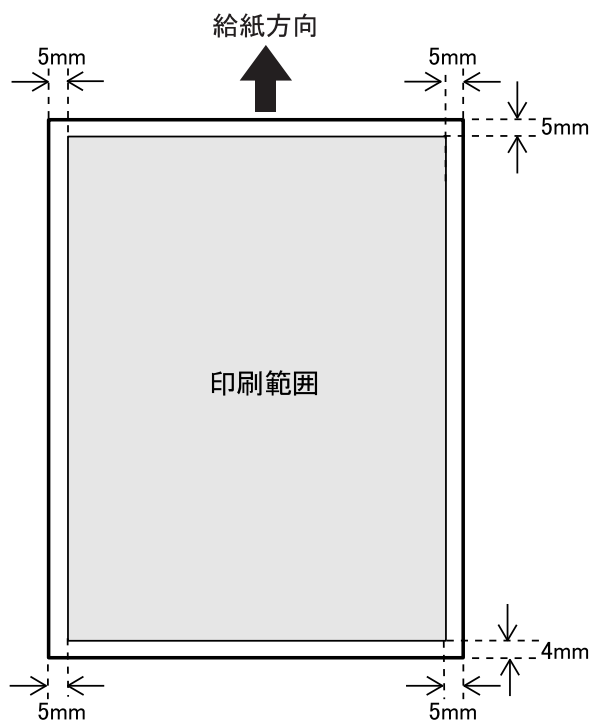
↓補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。
- 推奨以外の再生紙やプレプリント用紙を使用すると、成分が定着時に異臭がすることがあります。
- 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

◆ 用紙



ASZ251S

↓ 補足

- ・プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上と左右の5mmずつと下の4mmは推奨する印刷範囲に含まれません。
- ・フチなし印刷には対応していません。
- ・手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙は給紙方向に対して長さ1260mmまで印刷できますが、推奨する印刷範囲は432mmまでです。

関連商品一覧

外部オプション

- ◆ 500 枚給紙テーブル（商品コード：PC-PF45101）
550 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。標準装備の給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 1,750 枚の用紙を同時にセットできます。
- ◆ 1000 枚給紙テーブル（商品コード：PC-PF45102）
1,100 枚（550 枚×2 段）の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。標準装備の給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）、500 枚増設トレイ（550 枚）と合わせると、最大 2,850 枚の用紙を同時にセットできます。
- ◆ 2000 枚給紙テーブル（商品コード：PC-PF45103）
2,000 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。標準装備の給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。
- ◆ 小サイズ用紙対応カセット（商品コード：PC-PF45104）
標準装備のトレイ [トレイ 2]、または 500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。
- ◆ 専用キャスター（商品コード：PC-AD45101）
本体の底部に取り付けるキャスター付きの土台です。

SDRAM モジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

- ◆ SDRAM モジュール 256MB タイプ B（商品コード：PC-PM45101）
メモリー容量は 256MB です。

拡張エミュレーションカード

- ◆ PS3 カード タイプ B（商品コード：PC-PA45102）
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
- ◆ マルチエミュレーションカード タイプ B（商品コード：PC-PA45108）
RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RP-GL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

- ◆ VM タイプ A カード (商品コード：PC-PA26405)
PDF ダイレクトプリントが可能になります。

拡張ボード

- ◆ 拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ B (商品コード：PC-PA45109)
シリーズ A の USB コネクタを 2 ポート備えた拡張ボードです。
- ◆ アカウント拡張モジュール タイプ B (商品コード：PC-PA45107)
統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、カラー印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。

拡張 HDD

- ◆ 拡張 HDD タイプ B (商品コード：PC-PA45101)
フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

セキュリティカード

- ◆ セキュリティカード タイプ A (商品コード：PC-PA26406)
HDD に残っているデータの上書き消去が可能になります。

インターフェースケーブル

- ◆ USB ケーブル (商品コード：PC-PC2020AB)
USB プリンターケーブル 2.5m

仕様

本体

現像方式	レーザービーム走査+乾式2成分電子写真方式（クラス1レーザー機器）
レーザー規格	レーザークラス1
ファーストプリント	モノクロ：8.5秒以下* ¹ （A4□：本体給紙トレイから給紙した場合） カラー：10秒以下* ¹ （A4□：本体給紙トレイから給紙した場合） * ¹ 本機がしばらく使われていない状態の場合、1ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	モノクロ：32ページ/分（A4□） カラー：32ページ/分（A4□）
解像度	9,600×600 dpi 相当、2,400×600 dpi 相当、600×600 dpi
用紙サイズ	本体給紙トレイ [トレイ1]： ・定型サイズ：A4□ 本体給紙トレイ [トレイ2]： ・定型サイズ：A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、Letter□、11×17□、Legal□ ・不定形サイズ：幅182～297 mm、長さ148～432 mm 手差しトレイ（マルチ）： ・定型サイズ：A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、郵便ハガキ□、12×18□、A6□、往復ハガキ□ ・不定形サイズ：幅90～305 mm、長さ148～1260 mm ※長尺紙は給紙方向に対して長さ1260 mmまで印刷できますが、推奨する印刷範囲は432 mmまでです。詳しくは、P.200「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙 再生紙 カラー紙 第二原図用紙 ラベル紙 OHPフィルム 郵便ハガキ 封筒 厚紙
給紙量	本体給紙トレイ：550枚×2段（リコピーPPC用紙タイプ6200） 手差しトレイ（マルチ）：100枚（リコピーPPC用紙タイプ6200）
最大給紙量	3,200枚（2000枚給紙テーブル装着時）
排紙量	500枚（リコピーPPC用紙タイプ6200）

排紙方法	裏面排紙
電源	100 V、15 A 以上、50/60 Hz
消費電力	動作時：1440 W 以下 省エネモード時：5.8 W 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
ウォーミングアップ時間	電源投入時：29 秒以下 *1 省エネモード時：29 秒以下 *1 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高さ）	670 × 670 × 640 mm
質量	約 95 kg
音圧	待機時：37 dB (A) 以下 稼動時（本機のみ）：62dB (A) 以下
CPU	RM7035C-600 MHz
メモリー	標準：256 M バイト 最大：512 M バイト
HDD	40 GB（オプション）
インターフェース	本体標準 <ul style="list-style-type: none"> ・イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10 Mbps、100 Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk ・USB 2.0 対応 OS：Windows 2000/XP、Windows Server 2003、MacOS 9.2.2、MacOS 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス オプション <ul style="list-style-type: none"> ・IEEE 802.11b ・USB ホストインターフェース
ページ記述言語	RPCS、PostScript 3（オプション）
エミュレーション	R98（NEC PC-PR201H）、R16（EPSON-ESC/P）、R55（IBM5577）、RP-GL/2、RTIFF、PDF

搭載フォント	<p>アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol</p> <p>ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体</p> <p>ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード（JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、NW-7）</p> <p>その他：OCR-B、漢字ストローク</p>
--------	--

↓ 補足

- ・本製品は JIS C6802 (IEC 60825-1) 「レーザー製品の安全基準」に基づき、“クラス 1 レーザー製品” に該当します。
- ・USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

500 枚給紙テーブル / 1000 枚給紙テーブル

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、Letter□□、11×17□、Legal□ 不定形サイズ：幅 182～297 mm、長さ 148～432 mm
給紙量	500 枚給紙テーブル：550 枚（80 g/m ² 、68.8 kg 紙使用時） 1000 枚給紙テーブル：1100 枚（550 枚×2 段、80 g/m ² 、68.8 kg 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	500 枚給紙テーブル：580 × 620 × 120 mm（本体取付時） 1000 枚給紙テーブル：580 × 620 × 260 mm（本体取付時）
質量	500 枚給紙テーブル：15 kg 以下 1000 枚給紙テーブル：25 kg 以下
最大消費電力	50 W 以下

2000 枚給紙テーブル

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4□、Letter□ ※ Letter□の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。
給紙量	2000 枚（80 g/m ² 、68.8 kg 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	580 × 620 × 260 mm
質量	25 kg 以下
最大消費電力	50 W 以下

拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ B

項目	内容
インターフェース	USB1.1 ホストインターフェース A タイプ
データ転送速度	12 Mbps
ケーブルの長さ	2.5 m

注意と制限

ここでは、PC-PK4510 を使用するうえでの注意および制限について説明します。

運用上の注意制限

- ・本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
- ・設定によっては最高の性能を発揮できないことがあります。

用紙について

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因になるおそれがあります。
 - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
 - ・印刷品質の劣化等
 - ・プリンターの故障
- ・両面印刷ユニットを装着している場合でも、普通紙、再生紙、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。
- ・推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。
- ・本装置に適切な用紙でも、取り扱いや保管状態が悪いと用紙が変質し、用紙づまりや故障の原因となります。用紙は以下のことに注意して取り扱い、保管してください。
 - ・給紙トレイに合ったサイズの用紙を用意してください。
 - ・バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
 - ・複数枚重なって排出された場合など、装置を一度通った用紙は再利用しないでください。
 - ・直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
 - ・開封後用紙トレイにセットせずに残った用紙または、長時間使用しない用紙は、包装されていた紙に包み、湿気の少ない場所に保管してください。
 - ・用紙は立てかけず、平らな場所に保管してください。
 - ・シワ、折れ、カール等がつかないように保管してください。
- ・給紙トレイに用紙を補給するときは、前の用紙がなくなってからにしてください。用紙をつぎたすと、紙づまりの原因になります。
- ・推奨紙以外の再生紙は、一般の普通紙に比べ以下のような不具合を発生させやすいので、使用できる用紙の注意事項に加えて以下の事項をご留意の上、使用してください。
 - ・吸湿しやすいため、紙カール量、シワ、折れが増大する場合があります、にじみ、重送、給紙ミスや紙づまりの原因となることがあります。
 - ・紙粉、抜きカスなどによる印字品質への影響、給紙ミスや各種センサ系の誤検出の原因となることがあります。
 - ・用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性が劣る場合があります。

- ・再生紙の取り扱い
 - ・普通紙に比べて長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
 - ・比較的変色しやすいので、直射日光は避けてください。
 - ・紙厚が若干厚いため、用紙トレイや多重手差しトレイの用紙セット枚数は普通紙に比べて少なくなります。
 - ・紙粉が多いため、清掃、点検を確実に実施してください。
 - ・用紙を装置にセットしたまま長期間放置しないでください。印刷しない場合は、用紙を取り外し包装紙に包んで保管してください。
- ・再生紙の購入、保管
 - ・再生紙は、原料として使用される古紙によって品質が大きく変化します。このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に本装置で印刷の確認を行うことをお勧めします。
 - ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。
- ・不定形サイズの印刷は、定形サイズに比べ用紙送り性能や印刷品質が低下することがあります。事前に十分評価の上、ご使用ください。
- ・用紙に「厚紙」を使うと条件により、印刷物に連続（通紙方向側）した黒点が写る可能性があります。
- ・用紙の詳細な内容については、＜ハードウェアガイド＞「印刷用紙について」を参照してください。
- ・カード紙の印刷にはいろいろな制約があります。十分な評価を行った上でご使用願います。
- ・幅の狭い用紙はプリンターに負荷がかかります。大量に印刷すると寿命が短くなる可能性があります。また、幅の狭い用紙は印刷速度が遅くなる可能性があります。

消耗品について

- ・前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。感光体は、長時間光に当てると性能が低下します。感光体の交換はすみやかに行ってください。
- ・直射日光や強い光の当たる場所を避け、室内の明かりの下でも、速やかに作業してください。
- ・プリンターから取り外した場合は、強い光に当てないように、厚い布などに包んでください。
- ・感光体カバーは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。感光体カバーをむやみに開けないでください。
- ・ドラム表面には手を触れないでください。ドラムを汚したり、傷つけることがあります。
- ・寒い所から暖かい所に移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ・現像ユニットは立てたり、逆さまにしないでください。
- ・トナーが手や衣服についたときはすぐに洗ってください。
- ・同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は、ブラック：約 10,000 ページ、カラー：約 8,000 ページです。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- ・各消耗品の「印刷可能ページ数」は同梱品のトナーカートリッジも含め、A4 縦 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、環境条件によって異なります。ま

たトナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。

- ・感光体ユニット・現像ユニット・定着ユニットは、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷を行なうと、寿命が最大半分程度に低下することがあります。
- ・純正以外のトナーまたは感光体ユニット、現像ユニットを使用すると、性能や寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。
- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。

用紙が詰まったとき

- ・プリンターの電源を入れたままで紙詰まりの処置を行ってください。電源を切ると、プリンター内に残っているデータが消えてしまいます。
- ・詰まった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・詰まった用紙はプリンター内部に残らないようすべて取り除いてください。
- ・詰まった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・用紙は複数箇所、詰まっていることがあります。用紙を取り除くときは、表示以外の箇所に用紙があるか確認しプリンター内で詰まっている用紙全てを取り除いてください。
- ・紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まった用紙を引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。
- ・詰まっている用紙を取り除く前にカバーを閉じたり電源を入れなおさないでください。プリンター内に残っている用紙が移動して取り除くのが困難になることがあります。用紙が取り除けなくなってしまったときは、プリンターの電源を切り、保守会社に相談してください。

RPCS プリンタードライバーに関する注意事項

双方向通信を行うためには、Network Monitor for Client が必要になります。付属の CD-ROM から別途インストールを行ってください。

◆ 印刷に関する制限／注意事項

- ・ご使用のパソコンで、Windows システム上における仮想メモリーの設定が小さいとメモリー不足が発生し、アプリケーションやプリンタードライバーでの描画処理を正常に行うことができず、以下のような現象が発生し、正常に印刷されない場合があります。このような場合には Windows システム上の仮想メモリーの設定を大きくして印刷してください。仮想メモリーの設定を大きくしても効果がない場合には、パソコン上のメモリーを増設してください。
 - ・メモリー不足メッセージの表示
 - ・アプリケーションエラーの発生

- ・警告なしの印刷中断
- ・プリンター側の表示パネルに「86：パラメータエラー」の表示がなされ、印刷が途中で終了する。
- ・ご使用のパソコンの搭載しているメモリーの量によってはアプリケーションからの印刷処理に時間がかかる場合があります。また、メモリーの制限などで OS やアプリケーション側で印刷処理が継続できなくなった場合はアプリケーション側で印刷処理を中断してしまう場合があります。
- ・使用環境や印刷されるデータにより、一般保護違反エラーが発生する場合があります。
- ・使用するディスプレイドライバーにより、一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによってはプリンタードライバーの縮小指定を行うと一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上の網掛けパターンと印刷結果が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上のイメージデータが一部印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開いて印刷設定をおこなう場合、その設定内容（例：両面印刷の指定など）がアプリケーションによっては、印刷後に保持されない場合があります。これらの設定値を保持する・しないはアプリケーション側に依存しているため、繰り返し印刷をおこなう場合や、次のアプリケーション起動時に、前回の設定値が必ずしも正確に反映されない場合があります。アプリケーションから印刷をおこなう場合には、そのつど必ず印刷画面からプロパティを開き、印刷条件を再度設定したうえで印刷を実行するようにしてください。
- ・用紙方向が混在する文書の印刷において、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて選択する "原稿方向" が、先頭ページの原稿方向と一致していない場合、各ページの用紙方向が適正に設定されているにもかかわらず正しい印刷結果が得られない場合があります。この場合、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて設定する "原稿方向" を先頭ページの原稿方向と合わせてください。
- ・縦書き時の傾斜は横書き時と同じ方向になる場合があります。
- ・スタンプ文字を印字する際に、大きな文字を印字すると印刷が異常に遅くなる場合があります。このような場合には、スタンプ文字のサイズを小さくして印刷してください。
- ・Windows 2000/XP およびこれより高バージョンの OS の環境では、Windows ディレクトリがあるドライブの直下に、"_rpcs" ディレクトリが生成されます（例えば、Windows ディレクトリが C:\Windows の場合には、C:_rpcs が生成されます）。通常このディレクトリは、隠しフォルダで生成されます。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003 環境では、アプリケーションからプリンタードライバーの [初期設定] タブを開いた場合に、[不定形サイズの登録] / [印刷後の設定] ボタンが半輝度表示されません。変更は可能ですが、複数のアプリケーションを開いている場合に、あるアプリケーションで設定した値が他のアプリケーションにも反映されるので注意してください。
- ・集約印刷・変倍機能を使用して印刷される場合、描画位置によって罫線の太さが違って印刷されることがあります。
- ・スタンプ印字にて文字スタンプの中抜き指定と太字指定を同時指定した場合、ご使用の OS により太字印字が効かない場合があります。
- ・クロスプラットフォームのプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。

- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。
- Windows XP の Fast User Switching モードで複数ユーザーからご利用なる場合、以下の機能は、あるユーザーで設定した値が他のユーザーにも反映されるので注意してください。必ず、プリンタードライバーの画面で正しい設定になっているかを確認してから印刷してください。
 - ワンクリック設定アイコン
 - 印刷品質ユーザー設定アイコン
 - 印刷方法
 - スタンプ
 - 合成
 - 不定形サイズの登録
 - 章区切り
- 封筒やパンチ済み紙のように方向を持つ用紙の場合、180 度回転した印刷結果になることがあります。この場合、[その他タブ] の [180 度回転] を指定してご使用ください。また、原稿の方向が縦横混在した文書でも、縦と横の相対的な回転方向が 180 度反対の結果になることがあります。この場合には、[初期設定画面] の [原稿方向混在設定] を指定してご使用ください。
- 複数部数をソート機能を使用しないで 1 → 1 → 2 → 2 のようにページ単位で印刷する場合には、[プリンタ] ウィンドウからプリンタードライバーの設定画面を開き、仕上げタブの [ソート (一部ごと)] のチェックをはずしてください。
- プリンタードライバープロパティの [カラー/白黒] メニューから「カラー」を選択した場合、アプリケーションやデータによっては白黒の文書がカラーモードとして印刷される場合があります。白黒で印刷したい場合はプリンタードライバープロパティで「白黒」を選択してください。
- OS の言語と異なる言語のプリンタードライバーを使用すると、文字が正常に印刷されなかったり、プリンタードライバーの画面上の文字が正常に表示されないことがあります。
- プリンタフォント使用時半角アップバー (ˆ) は上付き直線になります。
- Microsoft Office バインダーからの印刷はできません。
- プリンタードライバーのプリンタ名、ポート名が長い場合、アプリケーションからそのプリンターを選択したり、印刷開始するとアプリケーションが強制終了する場合があります。このような場合は、プリンタードライバーのプリンタ名やポート名を短くしてください。
- 「写真・イメージ画像を補正する」機能で、露出オーバー、露出アンダー気味の画像データ以外に補正処理を適用させると補正が正しく行われなことがあります。
- 「不正コピー抑止」機能で [繰り返し印字] を指定すると、フォントの種類によっては印刷ができなくなることがあります。このような場合は、[行間] を広げてご使用ください。
- 「不正コピー抑止」機能で [文字列のみ] を指定すると、マスクパターンは印刷されません。マスクパターンを印刷する場合はこのチェックをはずしてください。
- 「不正コピー抑止」機能で [中抜き] を指定する場合は [文字列地紋・背景地紋入れ替え] も指定してご使用ください。
- ロール紙に「不正コピー抑止」機能を設定して印刷すると、用紙の長さによっては印刷できない場合があります。
- (カラーモード) 特定の文書で色味が違う部分が生じた場合、印刷品質のユーザー設定にて、カラーマッチングの設定を全要素同一の設定にしてください。

- 大きなサイズや高解像度のイメージデータを印刷する場合、メモリーの不足により印刷されない場合があります。解像度を 1200dpi で印刷している場合は 600dpi に設定して、改善を試みてください。
- 変倍機能で、独立変倍を指定した場合、文字データが正常に印刷されない場合があります。
- アプリケーションによっては、1 つの印刷ジョブを複数に分割してプリンタードライバーに送信して来るために、[印刷方法] が印刷ジョブの途中で解除されてしまう事があります。このような場合は、[初期設定] - [印刷後の設定] で、通常印刷に戻す設定をオフに変更してください。
- プリント名を変更すると、ワンクリックアイコンの登録情報は初期化されます。
- 合紙指定をすると部数指定が無効となります。このとき、[ユーティリティ] タブの「印刷プレビュー画面を表示」をチェックして印刷を行った場合も印刷プレビュー画面の部数指定は無効になります。

◆ Windows Terminal Service 動作時の制限事項

- Windows Terminal Service および Meta Frame 環境では一部の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。
- サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、データ抜けが発生する場合があります。
- 「自動作成されるクライアントプリンタ」について
 - 正しくプリンタードライバーの情報が複製されない場合があります。
 - クライアント側にて設定したオプション構成などの一部設定を引き継ぐことができません。
 - サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、通信回線の帯域制限により印刷されない場合があります。
- プリンタードライバーの複製機能について (Meta FrameXP のみ)
 - プリンタドライバの複製機能は、プリンタドライバの情報をサーバーファーム内の他のすべてのサーバーに複製する機能です。
 - Meta Frame の仕様により正しくプリンタードライバーが複製されない場合があります。ご使用になる前にご確認の上、運用していただきますようお願いいたします。正しく複製がされない場合には、各サーバーにプリンタードライバーをインストールして運用していただくことを推奨いたします。

◆ Windows Server 2003 動作時の制限事項

Windows Server 2003 環境では一般ユーザー権限では以下の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。印刷方法、合成の追加、設定内容の保存／呼び出しは、Administrator 権限でも使用することができません。

- 印刷方法
- 合成の追加
- ワンクリックアイコンの登録
- 印刷品質 - ユーザー設定の登録
- 不定形サイズの登録
- 合成・スタンプの登録
- 設定内容の保存／呼び出し

PostScript プリンタードライバーについて

- PageMaker から「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存」「ユーザーコード」機能は使用できません。また印刷開始時刻の情報も印刷データに反映されません。
- OS またはアプリケーションによって、印刷部数に 1000 部以上の部数が設定できますが、1000 部以上の部数は全て 999 部に統一されます。
- プリンタードライバー上ではプリンターの HDD の有無に関わらず、「試し印刷」「機密印刷」が常に設定可能ですが、HDD 未装着の状態ではプリンターが「試し印刷」「機密印刷」をサポートしないため、自動的に「通常印刷」となります。
- アプリケーションの「部単位で印刷」の設定は "OFF" にして印刷を行ってください。ソートの設定はドライバー上の「ソート」の項目で行ってください。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。自動的に追加される白紙ページをカウントさせない場合には、プリンター本体側の PS パネルメニューより「白紙排紙」の設定を「しない」に設定することにより白紙ページはカウントされなくなります。
- ドライバー上の給紙段指定箇所で「自動選択トレイ」を指定している場合、全ての用紙の種類が選択できてしまいます。「手差しトレイ (マルチ)」からしか給紙できない用紙の種類 (OHP、厚紙など) を使用する際は、給紙段を「手差しトレイ (マルチ)」に設定して印刷を行ってください。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。
- 白黒反転印刷の機能は、「画像モード」または「カラープロファイル」を「ユーザー設定」にしたときに有効になります。
- 印刷中に本体パネルに表示されるファイル名が文字化けする場合があります。例えば、表、能、貼の文字を含むファイル名の文書を印刷した場合、文字化けする場合があります。
- (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、画像が欠けてしまい正常に印刷できない場合があります。
- アプリケーションによっては、黒やグレーの図形や文字などが、黒トナー 1 色ではなく CMYK トナーの混色で印刷される場合があります。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。その場合には区切りページを使用しないでください。
- カスタム用紙サイズを設定する際、ダイアログに表示している値の範囲内であっても「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります。」の警告ダイアログが表示される場合があります。
- 詳細オプションダイアログ内で「部数」の項目を複数部数に選択すると「部単位」のチェックボックスが表示されますが、この箇所は OFF の設定にして印刷してください。ソート機能の設定は、詳細オプションダイアログの「ドキュメントのオプション」 - 「プリンタの機能」 - 「ソート」の箇所で行ってください。

プリンタードライバーに関する共通注意事項

- ・インストールする際はすべてのアプリケーションを終了してからインストールを始めてください。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003 では、プラグアンドプレイの機能がサポートされていますが、パラレルポート接続でプリンタードライバーをインストールすると、この機能が働き、Windows2000/XP/Server 2003 CD-ROM同梱のミニドライバがインストールされます。本製品をインストールする際は、下記いずれかにより、プラグアンドプレイ機能が働かない状態で行ってください。
 - ・プリンターが起動していない状態。
 - ・プリンターケーブルを本体に接続していない状態。
 - ・プリンタ追加ウィザード中の「プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックを外す。
 - ・インストール時のみプリンタポートとしてパラレルインターフェース以外のポートを選択し、インストール後に切り替える。
- ・本プリンタードライバを一インストールする際、デジタル署名の確認画面が表示される場合がありますが機能上問題はありません。[はい] を選択してインストールを継続してください。
- ・インストール作業時、インストールが完了するまでは、CD-ROM を抜かないでください。システムエラーが発生することがあります。
- ・インストール作業終了後、プリンタードライバー設定画面が正常と思われない場合は、一度インストールされたドライバーをプリンタフォルダ上にて削除し、再度ドライバーのインストール作業を行ってください。
- ・プリンタードライバーを共有設定で使用する場合には、プリンター同梱 CD-ROM のオートランプログラムまたは、SETUPEXE によるインストールは使用できません。その場合、プリンタフォルダの「プリンタの追加」を用いてプリンタードライバーをインストールしてください。
- ・Windows 2000 の Active Directory Service において、機能や属性（例：両面印刷、印刷速度、用紙サイズ）でプリンタを検索する手段が提供されていますが、本プリンタードライバーはこの機能に未対応です。本ドライバーの導入時その他で、この検索機能を利用しないでください。
- ・クロスプラットフォームのプリントドライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリントドライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- ・異なる Windows OS のプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- ・Windows Server 2003 ではログイン権限によって双方向通信できない場合がありますのでご注意ください。
- ・プリンター本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- ・ご使用になるドライバーの種類や OS の種類によって、ドライバーのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。

TCP/IP 使用時の注意と制限

設定時

◆ プリンター側の設定

- IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
- 使用するネットワーク環境においては、サブネットマスクやゲートウェイの設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要項目を設定してください。

◆ パソコン側の設定

- IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
- NIS (Network Information Service) の管理下で使用されている上位装置で、ネットワーク (IP アドレスなど) の設定をする場合は、NIS の管理者に相談してください。

電源入／切時

- 本機の電源を切るときは、以下の点に注意してください。
- 印刷出力中のプリントデータを含め、プリンターのメモリーにスプールされたプリントデータは、すべて削除されます。再び電源を入れたときは、印刷指示されたプリントデータは存在しません。ただし、印刷指示をした直後に電源を切った場合、プリントデータはコンピューター上に保存されることがあります。この場合、再び電源を入れたときは、新しく印刷指示された場合でも、保存されているプリントデータから順に出力されます。

印刷時

- プリントデータの受信を始めた時点で、プリントデータのサイズがハードディスクまたはメモリーの残り容量よりも大きい場合、そのプリントデータは受信することができません。プリントデータが受信容量を超えた場合、クライアントによっては即時再送信をするものがあります。このとき、クライアントがハングアップしたように見えます。対処として、クライアント側でそのプリントデータの送信を中止する必要があります。
- コンピューター側で IP アドレスやコンピューター名を変更した場合、プリンター側での問い合わせ処理や取り消し処理が正常に行われなくなります。プリンター側でスプールにプリントデータがない状態にして、電源を切 / 入してください。

Network Monitor for Client に関する注意事項

◆ インストール時の制限

- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。

< 例 > ○ F:¥PRG¥RMCLIENT¥ DOS 8.3 形式

× F:¥PROGRAMFILES¥RMCLIENT¥ DOS 8.3 形式でない

ディレクトリ名が長すぎる

* DOS 8.3 形式は、ファイル / ディレクトリ名の文字長が 8 文字以下 + ピリオド + 拡張子 3 文字以下の範囲。

- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。また、全ての印刷が終了していること、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Admin がインストールされている場合は Network Monitor for Admin と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を選択し前面に表示してください。
- Windows 95/98/Me から Windows NT4.0/2000/XP へアップグレードする場合は、アップグレードする前に Network Monitor for Client を一度削除し、アップグレード後に再インストールしてください。
- 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Client を再インストールする必要があります。
 - OS を Windows 2000/XP/Server 2003 にアップグレードした環境
 - Windows 2000/XP/Server 2003 において、Network Monitor for Client をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- Windows NT Server 4.0, Terminal Server Edition または Windows 2000 Server ファミリーでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Client をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。インストールモードでインストールを行うには、以下の 2 通りの方法があります。
 - [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Client をインストールします。
 - MS-DOS コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。
CHANGE USER /INSTALL
インストールモードを終了するには、MS-DOS コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。
CHANGE USER /EXECUTE
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

- Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。
- インストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。再起動する際、Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 の環境では Administrator の権限でログインしてください。

◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Client が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、全ての印刷が終了していることを確認してください。Network Monitor for Client のポートを使用して印刷している場合はエラーメッセージが表示されます。印刷が終了してから再度アンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- アンインストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。

◆ 監視時の注意 / 制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得出来ないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] を選択し、[応答待ち時間] を長めに設定してください。
- ネットワークにダイヤルアップ回線を接続している場合、適切な対応を行わなければ、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。

◆ ポートの追加 / 設定時の注意事項

- プリンタのプロパティ画面における [ポートの設定] ボタン (Windows 95/98/Me)、あるいは [ポートの構成] ボタン (Windows NT/2000/XP/Server 2003) を押した際、機器の応答が無い場合（電源断など）、ポートの設定（ポートの構成）ダイアログはしばらく待ち状態になる場合があります。そのままお待ちいただくか、機器の電源が入っていない場合は電源を入れてください。
- ポートの追加をするときに、機器のアドレスをホスト名で指定するには、該当する機器のホスト名が、hosts ファイルに記述されているか、DNS サーバーに登録されているか、WINS サーバーに登録されている必要があります。ホスト名の文字数には、それぞれ制限がありますので詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。なお、ホスト名が正しく設定されていないと、ポートの追加や機器監視が行えません。

- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

◆ 印刷時の制限

- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターのオプション構成を一致させてください。印刷に必要なオプション（両面ユニットなど）が代行プリンターに装着されていない場合、オプションを使用する機能は無効になります。
- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターに同じサイズ用の紙をセットしてください。特定の給紙トレイを指定して印刷するときは、同じトレイに同じサイズ用の紙をセットしてください。RPCS ドライバーを使用しての印刷時に、給紙トレイを指定すると、代行印刷・並行印刷は動作しません。
- 並行印刷する場合、アプリケーションの印刷ダイアログに「部単位で印刷」という項目があるときは、そのチェックを外してください。
- 代行印刷、並行印刷した場合、実際に印刷したプリンターがアプリケーションから選択したプリンターと異なる場合があります。このため、機器の詳細情報画面のジョブ履歴には、印刷したジョブが反映されないケースがあります。
- Windows 2000/XP/Server 2003 では、印刷通知のダイアログボックスがアプリケーション画面の背面に表示されます。（Windows の仕様）印刷通知は、タスクバーの表示でご確認ください。
- プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行なう場合、プリントサーバーを起動した直後は通知されないことがあります。
- 以下の場合、プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行なうことができません。
 - クライアントパソコンにおいて、プリントサーバー上にあるプリンターを追加する際、ログオンしたユーザー名と異なるユーザー名でプリントサーバー上のプリンターに接続した場合
 - プリントサーバーに、クライアントパソコンのログオンユーザーと同じアカウントがない場合
 - プリントサーバーの OS が Windows XP である場合、サーバーパソコンの Guest アカウントが有効になっていて、かつ、ローカルユーザーとして印刷を行なった場合
- Windows XP において、2 人目以降にログインしたユーザーのデスクトップがアクティブである時、代行印刷・並行印刷の条件を満たした場合でも、代行印刷・並行印刷は行いません。また、エラー通知／印刷完了通知も行いません。
- 機器が省エネモード状態の時に印刷を行うと、認証情報のチェックが行なえず代行印刷機能が正しく機能しない場合があります。

Network Monitor for Admin に関する注意事項

◆ インストール時の制限

- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Admin を終了させてから行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Client がインストールされている場合は Network Monitor for Client と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を開いてください。
- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバーの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。
- Windows NT Server4.0, Terminal Server Edition または Windows 2000 Server ファミリーでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Admin をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。
- インストールモードでインストールを行うには、以下の2通りの方法があります。
 - [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Admin をインストールします。
 - MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。
CHANGE USER /INSTALL
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。
CHANGE USER /EXECUTE
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。
- インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。

◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Admin が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがアンインストールすると、データが完全に削除されず正しくアンインストールされません。インストール時と同じユーザーでログオンしてアンインストールを行ってください。
- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。

◆ 注意 / 制限事項

- ・ ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得出来ないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。この現象が発生するときは、機器情報画面で「設定」をクリックし、「応答待ち時間」を長めに設定してください。
- ・ TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ・ イーサネットボード設定ツールのイーサネットボードリスト画面においてTCP/IP プロトコルにてプリンタをブラウズした場合、一部の機種で MAC アドレスが「未取得」と表示される場合があります。このような機種の MAC アドレスを確認する場合は、機種を選択して「次へ」をクリックしてください。
- ・ ネットワークにダイヤルアップ回線を接続しているお客様は、適切な対応を行わない場合、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。
- ・ 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Admin を再インストールする必要があります。
 - ・ Windows 95/98/Me から Windows 2000/XP へアップグレードした環境
（注）アップグレードできるかは OS の組み合わせによります。
 - ・ Windows 2000/XP 運用している時、Network Monitor for Admin をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- ・ Windows XP Home Edition においては、IPX/SPX プロトコルによる機器検索はおこなえません。
- ・ 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

形名の読み替え

本機の形名は PC-PK4510 となりますが、プリンタードライバー、PostScript ドライバーのインストール時の表示や Readme など、提供している資料やソフトウェア上で異なった形名で表示や説明している部分がございます。下記に従い読み替えるようお願いいたします。

- ・ IPSiO SP C810/811 または RICOH IPSiO SP C810/811 → PC-PK4510

CD-ROM 内の「Readme」を必ずお読みください

その他

- CommuniNet の 560 プラス（パススルー印刷、ページモード印刷）は、ご使用いただけません。
- 日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷は、ご使用いただけません。
- ご使用になるドライバの種類やオペレーティングシステムの種類によって、ドライバのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。
- Windows95/98/98SE/Me では、USB 接続できません。またすべての USB 機器との接続を保証するものではありません。
- プリンタードライバのインストール中は、インターフェースケーブルを接続したり抜いたりしないでください。
- プリンタ本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- 印刷中は、本機に衝撃を与えないでください。印刷不良の原因になります。
- 本機はA4サイズ用紙を横置きにセットした場合のマルチコピーモードでモノクロ32PPM（1分間に32ページを印刷）、カラー32PPMを印刷する性能があります。
- 最新情報の入手については、(株)日立製作所のホームページ <http://www.hitachi.co.jp/printer/> をごらんください。
- バーコード・QRコードの印刷について
下記項目等により、読み取り可否が変動する場合がありますので、事前に十分ご確認ください。また、使用開始後にも確認してください。
 - 帳票デザイン
 - 印刷の向き
 - 用紙のアプリケーション（コードのデザイン、補正有無等）
 - 環境
 - プリンターの状態・設定
 - 純正トナーカートリッジの使用
 - リーダの読み取り性能
- ネットワークの設定等によっては、プリンターの機能を十分にお使いいただけない場合があります。
- 他のプリンターと印刷結果が必ずしも同じにはなりません。プリンターを移行する場合は実データによりご確認ください（線の太さ、網掛け、印刷領域等）。
- 同一機種内でのバラツキが存在します。厳密な印刷の必要がある場合は、バラツキを考慮した帳票設計と運用をお願いします。
- 他のプリンターで使用できていた用紙が必ずしも使用できるとは限りません。プリンターを移行する場合は、実用紙によりご確認ください。
- Windows のネットワークポートについて
 - UNIX 互換（LPR）ポートは、プリンターの準備ができていない場合、5分でデータが再送される場合があります。
 - Standard TCP/IP ポートは、プリンターの準備ができていない場合 90秒でデータが再送される場合があります。

- 日立カット紙プリンターシリーズにおきましては、ハードウェア、ソフトウェア共に新旧完全互換機種ではありません。
ドライバー機能、パネル設定機能、ハードウェア構成、インターフェース構成、デフォルト動作設定、動作環境等において異なる場合があります。
十分にご検証を実施頂きますようお願いいたします。
- 印刷に関するトラブルは Microsoft のサポート技術情報も併せてご確認ください。

内蔵フォント

以下のフォントを使用できます。

RPCS（標準）：	明朝体 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century
PS3 カード装着時： （オプション）	平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5、欧文 136 書体
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード（JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、NW-7） その他：OCR-B、漢字ストローク

有償定期交換部品と有償寿命部品について

以下の部品は有償定期交換部品です。

本機の性能を十分に発揮させるために、以下の期間で必ず交換してください。

交換に関しては、担当営業または保守会社までご連絡ください。

★重要

- ・定期交換部品を交換しないと、きちんと印刷できなくなるだけでなく、重送、紙づまりの原因となり故障が多くなることがあります。交換目安は操作パネルで確認したメーターの値か、スタートページプリントまたはプリンター設定リストに印刷されているプリント総ページ数を参考に担当営業または保守会社にご連絡ください。
- ・次の一覧表の数値はあくまで目安であり、故障しないことや、無償修理をお約束するものではありません。長時間連続使用など、ご使用状態によっては早期に部品交換が必要となる場合があります。

	項番	品名	交換目安	備考
有償定期交換部品	1	中間転写ユニット	印刷枚数 約 160,000 枚 *1	プリンタ本体用
	2	定着ユニット	印刷枚数 約 120,000 枚 *1	プリンタ本体用
	3	給紙コロ：フィード *3	印刷枚数 約 600,000 枚 *1	プリンタ本体用・オプション用
	4	給紙コロ：ピックアップ *3	印刷枚数 約 600,000 枚 *1	プリンタ本体用・オプション用
	5	給紙コロ：セパレート *3	印刷枚数 約 600,000 枚 *1	プリンタ本体用
	6	給紙コロ：ピックアップ（手差し） *4	印刷枚数 約 600,000 枚 *1	プリンタ本体用
	7	コロ：フィード：手差し *4	印刷枚数 約 600,000 枚 *1	プリンタ本体用
	8	コロ：セパレート：手差し *4	印刷枚数 約 600,000 枚 *1	プリンタ本体用
有償寿命部品	9	PCB：EGB	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	10	PSU：494W	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	11	複合高圧電源：CB	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	12	複合高圧電源：TTS	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	13	DC 高圧電源：D	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	14	インバータ：IH	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	15	PCB：IOB	約 5 年 *2	プリンタ本体用
	16	PCB：CTL：AP-P1B	約 5 年 *2	プリンタ本体用

項番	品名	交換目安	備考
17	PCB : USB & GIGAETHERNET	約 5 年 *2	プリンタ本体用
18	PCB 組立 : IEEE1284 : 組立	約 5 年 *2	プリンタ本体用
19	PCB 組立 : USB2.0_HOST : 組立	約 5 年 *2	プリンタ本体用
20	PCB : TAHITI : 組立	約 5 年 *2	プリンタ本体用
21	PCB : SICILIA : 組立	約 5 年 *2	プリンタ本体用
22	PCB : CEBU : 組立	約 5 年 *2	プリンタ本体用
23	増設 HDD	約5年または通電時間が20,000時間のいずれか早いほう *2	オプション用

*1 項番 1～8 の交換目安の印刷枚数は用紙サイズ A4 の横送り連続印刷時の目安となります。ただし、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

*2 項番 9～23 の部品には、アルミ電解コンデンサーが搭載されています。

*3 項番 3～5 の部品は、同時交換となります。また、この部品は各給紙カセット部に付いており、それぞれ対象となるカセットから給紙された枚数が、上記に達したときが交換目安となります。

*4 項番 6～8 の部品は、同時交換となります。また、この部品は手差しトレイより給紙された枚数が、上記に達した時に交換となります。

⚠ 注意



・アルミ電解コンデンサーについて

このプリンターに使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、週日 8 時間使用で約 5 年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、保守部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では 5 年より寿命は短くなります。

寿命および保守について

装置寿命

本機の装置寿命は通常の使用状態で5年または1,200,000ページ^{*1}のいずれか早いほうです。

^{*1} 平均8時間/日、20日/月稼働で5年間です。両面印刷は2ページ分です(A4⇔換算)。

⚠ 注意



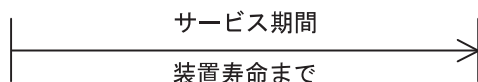
・特殊紙の使用割合が極端に多い場合は、寿命が短くなる場合があります。

保守部品の保有期間

本機の保守部品の保有期限は製造打ち切り後5年間です。

サービス期間について

本機のサービス期間は下記のとおりです。



サポート対象外機能一覧

次の機能は、サポート対象外となっております。

印刷および動作等の保証はしていません。

また、質問などにもお答え出来かねますのでよろしくご理解願います。

この機能をご利用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。

(弊社では、この機能に関してのテスト、評価等の確認は行っておりません。)

- ・ NEC PC98 環境での印刷
- ・ EtherTalk 環境での印刷
- ・ エミュレーションモード (ESC/P、HP-GL/2、TIFF、RPDL)
- ・ 次の用紙サイズへの印刷レジヤー (ダブルレター)、リーガル 14 インチ (リーガル)、リーガル 13 インチ (ガバメントリーガル)、レター、八開
- ・ Salutation6.SunOS 環境での印刷
- ・ PostScript English 版ドライバーでの印刷
- ・ PC-PK4510 用プリンタードライバー以外を使用しての印刷 (PDF ダイレクトプリントは除く)
- ・ Win9x、WinMe、Win NT、MAC OS 環境での印刷
- ・ 日本語以外の Windows 環境での印刷
- ・ NetWare 環境での印刷
- ・ DEVMODE 構造体を制御した印刷
- ・ Web Image Monitor、Network Monitor for Client/Network Monitor for Admin 以外の機器の監視
- ・ 下記に示すオプションおよび機能はサポートしません。(パネルや Web モニターに表示される事があってもサポートしません。)
 - 1) 専用テーブル
 - 2) 4 ピンプリントポスト
 - 3) 排紙中継ユニット
 - 4) 1000 枚中綴じフィニッシャー
 - 5) 1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニット
 - 6) 3000 枚フィニッシャー
 - 7) 拡張 1284 ボード
 - 8) 拡張無線 LAN ボード
 - 9) 1GIGA イーサネットボード
 - 10) ワイヤレスインターフェース
 - 11) PDF ダイレクトプリントカード
 - 12) デジタルカメラ接続カード
 - 13) BMLinks カード
 - 14) 保存用カード

本体、オプション、消耗品一覧

PC-PK4510 カラーページプリンターは、以下のオプション品、消耗品を用意しています。

形名	品名	備考
PC-PK4510	カラーページプリンター	本体
PC-PF45101	500 枚給紙テーブル	オプション *1
PC-PF45102	1000 枚給紙テーブル	オプション *1
PC-PF45103	2000 枚給紙テーブル	オプション *1
PC-PG45101	専用キャスター	オプション
PC-PG45103	小サイズ用紙対応カセット	オプション
PC-PA45107	アカウント拡張モジュール タイプ B	オプション
PC-PA45109	拡張 USB ホスト I/F ボードタイプ B	オプション
PC-PA45101	拡張 HDD タイプ B	オプション
PC-PA45102	PS3 カードタイプ B	オプション
PC-PA45108	マルチエミュレーションカードタイプ B	オプション
PC-PA26405	VM カード タイプ A	オプション
PC-PA26406	セキュリティカード タイプ A	オプション
PC-PM45101	SDRAM モジュール 256MB タイプ B	オプション
PC-PZ45104A	トナーカートリッジ シアン (8K)	消耗品
PC-PZ45102A	トナーカートリッジ イエロー (8K)	消耗品
PC-PZ45103A	トナーカートリッジ マゼンタ (8K)	消耗品
PC-PZ45101A	トナーカートリッジ ブラック (10K)	消耗品
PC-PZ45104B	トナーカートリッジ シアン (15K)	消耗品
PC-PZ45102B	トナーカートリッジ イエロー (15K)	消耗品
PC-PZ45103B	トナーカートリッジ マゼンタ (15K)	消耗品
PC-PZ45101B	トナーカートリッジ ブラック (20K)	消耗品
PC-PZ45105	感光体セット モノクロ	消耗品
PC-PZ45106	感光体セット カラー	消耗品
PC-PZ45107	廃トナーボトル	消耗品
	中間転写ユニット	有償定期交換部品
	定着ユニット	有償定期交換部品

*1 給紙トレイとして本機の底部に取り付けます。どれか一つを取り付けることができます。

↓ 補足

- ・ 消耗品購入先
 - ・ (株) 日立システムズ
 - ・ インターネットショップ <http://mall.rps.ricoh.co.jp/>
 - ・ プリンターを購入された販売店

最新ソフトウェアのダウンロード

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

最新の OS について

最新の OS についての情報は、インターネットのホームページで提供しております。
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

索引

アルファベット索引

1000 枚給紙テーブル	20, 21, 31, 71, 76, 201, 206
2000 枚給紙テーブル	20, 21, 31, 71, 85, 201, 206
3000 枚フィニッシャー	20, 21
500 枚給紙テーブル	20, 21, 28, 31, 71, 76, 201, 206
DHCP	63
HDD	20, 21, 50, 202
IPv4	63
IPv6	63
IP アドレス	63
LED の見かた	60
NetWare のフレームタイプを 設定する	67
OHP フィルム	190
OK キー	14, 17
RPCS プリンタードライバに関する 注意事項	209
SDRAM モジュール	20, 21, 42, 201
TCP/IP 使用時の注意と制限	215
USB 接続	61
USB ポート	11, 61
USB ホストボード	20, 21, 55

あ行

アカウント拡張モジュール	20, 21, 46, 202
厚紙	189
アラームランプ	14
イーサネット接続	59, 63
イーサネットポート	11
移動	179
色ずれの補正	121
色見本	128
印刷位置の調整	132
印刷がはじまらないとき	151
印刷範囲	200
インターフェースケーブル	202
インターフェース設定	63

うまく印刷できないとき	154
運用上の注意事項	207
エラーメッセージ	135
延長トレイ	9
エンドガイド	9
オプションの構成	19
オプションの取り付け	19, 20, 21
オプションリスト	19, 201
思いどおりに印刷できないとき	154
オンラインランプ/オンラインキー	14

か行

階調の補正值の設定	124
階調の補正值を初期値に戻す	130
階調補正シート	128
外部オプション	201
各使用説明書の記載内容	6
拡張 USB ホスト I/F ボード	202, 206
拡張エミュレーションカード	20, 21, 57, 201
拡張カード用スロット	11
各部の名称とはたらき	9, 11, 12, 14
紙づまり (A) が発生したとき	164
紙づまり (B) が発生したとき	166
紙づまり (C) が発生したとき	168
紙づまり (Y) が発生したとき	171
紙づまり (Z) が発生したとき	172
紙づまりの対処	163
画面	14, 16
カラー階調補正	123
カラー階調補正值設定シート	128
感光体セット	12, 99, 183
感光体セットの交換	99
関連商品一覧	201
吸気口	11
給紙トレイ	9, 71, 76, 85
給紙トレイに用紙をセットする	76, 85
きれいに印刷できないとき	154
光沢紙	193
コート紙	193
困ったときには	135
コントローラーボード	11, 24

コントローラーボードを取り付けるときの 注意	24
---------------------------	----

さ行

最新ソフトウェアのダウンロード	230
最新の OS について	230
サプライ情報	16
サポート対象外機能一覧	227
自動検知されないサイズ用の紙	79
寿命および保守について	226
仕様	203
小サイズ用紙対応カセット	20, 21, 39, 71, 76, 201
使用上のお願い	177
使用説明書について	5
使用できない用紙	199
使用できる用紙について	185
商標・略称について	8
消耗品一覧	182
消耗品について	208
印刷用紙について	184
消耗品の交換	95
除湿ヒータースイッチ	11
ジョブプリセットキー	14
スクロールキー	14, 17
ステータスメッセージ	16
清掃	111, 112, 116, 118
セキュリティカード	20, 21, 57, 202
セキュリティガイド	6
全体	9
選択キー	14, 17
専用キャスター	20, 21, 25, 35, 201
操作部	9, 14
操作部にメッセージが 表示されたとき	135
増設トレイ	20, 25, 71, 76, 85
増設トレイに用紙をセットする	85
増設トレイユニットに用紙を セットする	76
その他のトラブルシューティング	160

た行

注意と制限	207
中間転写ユニット	12
調整	121
調整シート	132

通信速度を設定する	69
定形サイズ用の紙のセット	76, 85, 87
定着ユニット	12
データインランプ	14
手差しトレイ (マルチ)	9, 71, 87
手差しトレイに用紙をセットする	87
電源コード	111
電源コネクタ	11
電源スイッチ	9
電源ランプ	14
転写ローラー	12
特殊紙	194
トナー	12, 95
トナーカートリッジ	182
取り付け部	11
トレイ 1	9, 71, 76
トレイ 2	9, 71, 76
トレイ 3	76, 85
トレイ 4	76
トレイ 5	76

な行

内蔵フォント	223
内部	12
中カバー	12
ネットワーク設定	63

は行

廃棄方法	181
廃トナーボトル	9, 106, 183
背面	11
パソコンとの接続	59
左前カバー	9
表示画面とキー操作について	17
封筒	194
ブザー音について	150
普通紙	188
不定形サイズ用の紙のセット	81, 90
フリクションパッドの清掃	112
付録	177
文書印刷	16
防じんガラスの清掃	118
保守・運用	177, 178
補助メニュー	16
本体トレイ	9

本体、オプション、消耗品一覧 228

ま行

マークについて 7
前カバー 9
右上カバー 9
右カバー 9
メニューキー 14
メモリー 20, 42, 201
戻るキー 14, 17

や行

有効プロトコル 63
有償定期交換部品と有償寿命部品について
224
郵便ハガキ 196
用紙がつまったとき 163
用紙が詰まったとき 209
用紙に関する注意 187, 188
用紙について 207
用紙の種類とサイズ 71
用紙の種類の設定 83, 86, 92
用紙のセット 71, 76, 187

ら行


ラベル紙 192
両面印刷での紙づまり 174
レジストローラー周辺の清掃 116
レターヘッド紙 191

HITACHI

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部
〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

■製品に関するお問い合わせ■

HITACカスタマ・アンサ・センター（HCAセンター）

 **0120-2580-12**

ご利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

PK4510D-003